

2019年度

九州大学概要

資料編



2019年7月
発行

九州大学概要

資料編

2019年度



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

2019年度

九州大学概要 資料編

[編集]九州大学広報室
〒819-0395 福岡市西区元岡744
TEL.092-802-2130 <http://www.kyushu-u.ac.jp>

九州大学教育憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

第2条（教育の目的）

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

第3条（人間性の原則）

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

第4条（社会性の原則）

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

第5条（国際性の原則）

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

第6条（専門性の原則）

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

第7条（一体性の原則及び職責の遂行等）

1 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。

2 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

九州大学学術憲章

第1条（趣旨）

九州大学は、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献し得る研究活動を促進してゆくために、この学術憲章を定めることとする。

第2条（研究の使命）

- (1) 九州大学は最高学府として、人類が長きにわたって遂行してきた真理探求の道とそこに結実した古典的・人間的叡知とを尊び、これを将来に伝えてゆくことを使命とする。
- (2) 九州大学はまた、諸々の学問における伝統を基盤として新しい展望を開き、世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出してゆくことを使命とする。

第3条（研究の理念と倫理性）

- (1) 九州大学は、伝統に学びそこにある知的探求を尊びつつ、現代に生きる我々に相応しい知の深化と発展とを指向する。
- (2) 九州大学は、創造的かつ独創的な学術研究を重視し、学問の自由および研究者の自律性を尊重する。
- (3) 九州大学はさらに、人間的叡知と科学的知識との調和に努めつつ、諸々の知の実践的価値を追求してゆく。
- (4) 九州大学は、科学が自然環境と人類の生存とに重大な影響を与えることをねに顧慮し、自らの良心と良識とに従って、社会の信頼に応え得る研究活動の遂行に努める。

第4条（研究の社会的・国際的貢献）

- (1) 九州大学は、大学の理念としての真理探求の精神を堅持すると共に、その研究活動を通じて、長期的な視野のもと、人類の福祉と文化の発展、ならびに世界の平和に貢献してゆくべく努める。
- (2) 九州大学の研究はまた、普遍性と汎用性を目指して広く社会の要請に応え、かつその立地する地域社会に貢献するものとなるよう努める。
- (3) 九州大学は、開かれた大学としてその研究成果を学外に開示し、さらには活発な情報発信や人的交流、諸研究機関や産業界との連携に努めながら、学術研究の国際的拠点となることを目指す。

第5条（研究と教育の融合）

九州大学は、世界的に活躍し得る人材を育成し輩出する使命を有しており、研究と教育との機能を調和・融合させながら、人類の未来を託すに足る人材の養成を目指す。

第6条（一体性と職責の遂行）

九州大学は、教職員と学生とが一体となって、上記の事柄の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員と学生は自己の使命をよく自覚し、それぞれの責任の遂行に努めなければならない。

学年曆

- ▶ 4月1日(月)
前期開始
- ▶ 4月1日(月)～4月7日(日)^{※1}
春季休業
- ▶ 4月3日(水)
春季入学式
- ▶ 4月8日(月)
春学期開始^{※2}
- ▶ 5月11日(土)
本学記念日
- ▶ 6月10日(月)
春学期終了
- ▶ 6月11日(火)
夏学期開始^{※2}
- ▶ 8月20日(火)
夏学期終了
- ▶ 8月21日(水)～9月30日(月)^{※1}
夏季休業
- ▶ 9月25日(水)
秋季学位記授与式
- ▶ 9月30日(月)
前期終了
- ▶ 10月1日(火)
後期開始
- ▶ 10月1日(火)
秋季入学式
- ▶ 10月2日(水)
秋学期開始^{※2}
- ▶ 12月2日(月)
秋学期終了
- ▶ 12月3日(火)
冬学期開始^{※2}
- ▶ 12月26日(木)～1月5日(日)^{※1}
冬季休業
- ▶ 2月17日(月)
冬学期終了
- ▶ 3月23日(月)
春季学位記授与式
- ▶ 3月31日(火)
後期終了

※1. 標準日(期間)を示したもので、学府・学部等で異なることがある。

※2. 履修上の授業期間を、春学期、夏学期、秋学期、冬学期に区分する。

目 次

1	歴代総長／運営組織	2
2	役員等／経営協議会委員	3
3	教育研究評議会評議員	4
4	沿革	5
5	学府・研究院制度について	10
6	大学の組織	11
7	部局長等	13
8	教育研究組織	15
	基幹教育院	15
	[学部]学科・科目・(講座)／[課程]21世紀プログラム	15
	[学府]専攻・講座	15
	[研究院]部門・講座	17
	高等研究院	19
	[附置研究所等]研究部門／[附属図書館]利用状況・蔵書数	19
	[九州大学病院]診療科等・病床数・患者数	20
	学内共同教育研究センター	21
	先導的研究センター	23
	情報基盤研究開発センター／機構その他の組織／推進室等	24
9	学生定員及び在籍学生数	25
	学部／大学院	25
	学生総数	26
10	入学状況	27
11	学位取得者数等	29
12	学部卒業・大学院修了後の進路状況	32
13	教職員数等	33
	役員数／教職員数	33
	教員数(特定有期)／特命教授数／学術研究員等数	35
	非常勤講師数／主幹教授数／特任教授等数／特定有期事務・技術系職員数	35
	事務・技術補佐員等数／高度専門職員／職域限定職員	35
	教職員総数／外国籍を有する教員等数／教員組織の年齢構成	36
	教員組織の男女構成／栄誉教授／特別主幹教授	36
14	社会との連携	37
	共同研究／受託研究／公開講座	37
	寄附講座・寄附研究部門	38
	共同研究部門	39
	その他の社会連携事業	39
15	国際交流	41
	交流協定締結大学等	41
	本学学生の海外留学状況	49
	出身国別外国人留学生数	50
	外国人留学生数の推移等	52
16	収入・支出	53
	令和元年度収入・支出予算	53
	科学研究費助成事業	53
	寄附金収入／産学連携等研究収入／収入・支出の推移	54
17	研究プログラム及び教育プログラムの採択状況	55
18	伊都キャンパスについて	56
19	キャンパスマップ	57
20	その他の地区	65
21	土地・建物・諸施設	66
22	案内図	68

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

(令和元年7月16日現在)

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 歴代総長

(平成31年4月1日現在)

	在任期間	氏名	ふりがな
初代	明治44年4月1日～大正2年5月9日	理学博士 山川 健次郎	やまかわ けんじろう
第2代	大正2年5月9日～大正15年3月19日	工学博士 真野 文二	まの ぶんじ
第3代	大正15年3月19日～昭和4年9月12日	農学博士 大工原 銀太郎	だいはら ぎんたろう
(事務取扱)	昭和4年9月12日～昭和4年10月9日	医学博士 後藤 七郎	ごとう しちろう
第4代	昭和4年10月9日～昭和11年7月4日	松浦 鎮次郎	まつうら しげじろう
第5代	昭和11年7月4日～昭和11年11月18日	医学博士 高山 正雄	たかやま まさお
第6代	昭和11年11月18日～昭和20年3月1日	工学博士 荒川 文六	あらかわ ぶんろく
第7代	昭和20年3月1日～昭和20年10月16日	百武 源吾	ひゃくたけ げんご
(事務取扱)	昭和20年10月16日～昭和20年11月30日	理学博士 西 久光	にし ひさみつ
第8代	昭和20年11月30日～昭和24年11月29日	農学博士 奥田 謙	おくだ ゆづる
第9代	昭和24年11月30日～昭和28年11月29日	法学博士 菊池 勇夫	きくち いさお
第10代	昭和28年11月30日～昭和36年11月29日	工学博士 山田 穩	やまだ みのる
第11代	昭和36年11月30日～昭和42年11月29日	医学博士 遠城寺 宗徳	えんじょうじ むねのり
第12代	昭和42年11月30日～昭和44年1月31日	工学博士 水野 高明	みずの たかあき
(事務取扱)	昭和44年1月31日～昭和44年5月24日	原 俊之	はら としゆき
(事務取扱)	昭和44年5月24日～昭和44年8月14日	医学博士 問田 直幹	といだ なおき
(事務取扱)	昭和44年8月14日～昭和44年11月7日	谷口 鉄雄	たにぐち てつお
第13代	昭和44年11月7日～昭和45年11月6日	医学博士 入江 英雄	いりえ ひでお
第14代	昭和45年11月7日～昭和50年11月6日	医学博士 池田 敷好	いけだ かずよし
第15代	昭和50年11月7日～昭和53年11月6日	医学博士 武谷 健二	たけや けんじ
第16代	昭和53年11月7日～昭和56年11月6日	理学博士 神田 慶也	かんだ よしや
第17代	昭和56年11月7日～昭和61年9月30日	医学博士 田中 健藏	たなか けんぞう
(事務取扱)	昭和61年10月1日～昭和61年11月6日	医学博士 山元 寅男	やまもと とらお
第18代	昭和61年11月7日～平成3年11月6日	理学博士 高橋 良平	たかはし りょうへい
第19代	平成3年11月7日～平成7年11月6日	農学博士 和田 光史	わだ こうじ
第20代	平成7年11月7日～平成13年11月6日	医学博士 杉岡 洋一	すぎおか よういち
第21代	平成13年11月7日～平成20年9月30日	工学博士 梶山 千里	かじやま ちさと
第22代	平成20年10月1日～平成26年9月30日	理学博士 有川 節夫	ありかわ せつお
第23代	平成26年10月1日～現在	医学博士 久保 千春	くぼ ちはる

■ 役員等

(令和元年7月16日現在)

役職	氏名	主な任務	所属等
総長	久保 千春		
理事・副学長	丸野 俊一	教育、入試、障害者支援推進	
理事・副学長	井上 和秀	財務、研究	
理事・副学長	荒殿 誠	企画・評価、安全衛生、危機管理	
理事・副学長	安浦 寛人	キャンパス移転・整備、情報、情報公開、ハラスメント防止	
理事・副学長	若山 正人	グローバル対応、産学官連携、知的財産	
理事・副学長	石橋 達朗	人事、病院地区総括	
理事・事務局長	内藤 敏也	総務、法務、労務管理、男女共同参画、社会連携	
理事	山縣 由美子	広報、同窓会、九大基金、高大連携	
監事	細田 勝則	業務監査	
監事	白水 一信	業務監査	
	佐々木 裕之	附置研究所、研究	生体防御医学研究所教授
	高松 洋	学事、入試、カリキュラム、理工系学府教育	工学研究院教授
	宮本 一夫	図書館、人文科学系学府教育	人文科学研究院教授
	緒方 一夫	スーパー・グローバル大学創成	熱帯農学研究センター教授
	佐々木 一成	産学官連携	工学研究院教授
	永島 英夫	筑紫地区先端科学キャンパス	先導物質化学研究所教授
	酒匂 一郎	社会科学系学府教育	法学研究院教授
	副島 雄児	高大連携	基幹教育院教授
	渡邊 公一郎	国際、留学生センター	工学研究院教授
	古川 勝彦	産学官連携	学術研究・産学官連携本部教授
	松山 優也	計画・評価	農学研究院教授
	清須美 匡洋	アート・デザイン、広報	芸術工学研究院教授
	玉田 薫	学生支援、男女共同参画	先導物質化学研究所教授
	小山内 康人	共創学部	比較社会文化研究院教授
	大戸 茂弘	研究	薬学研究院教授
	谷口 説男	基幹教育	基幹教育院教授
	坂井 猛	伊都地区整備担当(緑地整備、周辺都市整備を含む)	キャンパス計画室教授

■ 経営協議会委員 (29名)

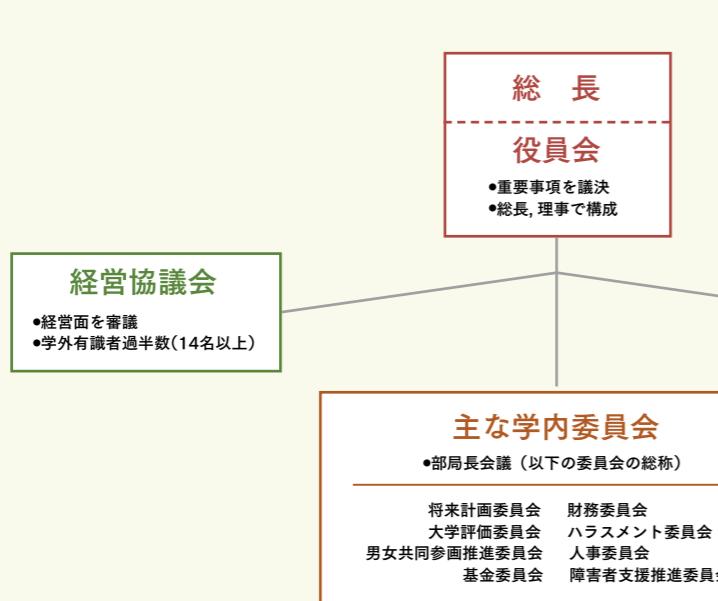
(令和元年7月16日現在)

区分	氏名	所属等	備考
総長	久保 千春		
理事 (総長が指名した5名)	丸野 俊一		
	井上 和秀		
	荒殿 誠		
	安浦 寛人		
	内藤 敏也		
病院長	赤司 浩一		
部局長 (総長が指名した6名)	中野 等	大学院比較社会文化研究院 (人文社会系)	
	岩田 健治	大学院経済学研究院 (人文社会系)	
	久枝 良雄	大学院工学研究院 (理工系)	
	福田 晋	大学院農学研究院 (理工系)	
	北園 孝成	大学院医学研究院 (医系)	
	林 潤一郎	先導物質化学研究所 (研究所等)	
学外有識者 (16名)	石原 進	九州旅客鉄道株式会社相談役	
	糸山 泰人	国際医療福祉大学名誉教授	
	小川 洋	福岡県知事	
	加藤 公敬	公益財団法人日本デザイン振興会 常務理事	
	ROBERT CAMPBELL	国文学研究資料館長	
	久保田勇夫	株式会社西日本シティ銀行 代表取締役会長	
	櫻井 龍子	元最高裁判所判事	
	柴田 建哉	西日本新聞社代表取締役社長	
	竹島 和幸	西日本鉄道株式会社取締役会長	
	田中 優次	西部ガス株式会社相談役	
	谷 正明	株式会社福岡銀行特別顧問	
	知野 恵子	株式会社読売新聞東京本社編集局記者	
	中村 英一	福岡市副市長	
	貫 正義	九州電力株式会社相談役	
	板東久美子	日本司法支援センター理事長	
	古川貞二郎	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会会長	

※順不同・敬称略。

■ 国立大学法人九州大学の運営組織

(令和元年5月1日現在)



歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 教育研究評議会評議員

総長	久保 千春
理事	丸野 俊
理事	井上 和秀
理事	荒殿 誠
理事	安浦 寛人
理事	若山 正人
理事	石橋 達朗
理事	内藤 敏也
理事	山縣 由美子
副学長	佐々木 裕之
副学長	高松 洋
副学長	宮本 一夫
副学長	緒方 一夫
副学長	佐々木 一成
副学長	永島 英夫
副学長	酒匂 一郎
基幹教育院長	谷口 説男
大学院人文科学研究院長	佐伯 弘次
大学院比較社会文化研究院長	中野 等
大学院人間環境学研究院長	尾崎 明仁
大学院法学研究院長	村上 裕章
大学院経済学研究院長	岩田 健治
大学院言語文化研究院長	鈴木 右文
大学院理学研究院長	和田 裕文
大学院数理学研究院長	長田 博文
大学院医学研究院長	北園 孝成
大学院歯学研究院長	中村 誠司
大学院薬学研究院長	家入 一郎
大学院工学研究院長	久枝 良雄
大学院芸術工学研究院長	谷 正和
大学院システム情報科学研究院長	白谷 正治
大学院総合理工学研究院長	中島 英治
大学院農学研究院長	福田 晋
法科大学院長	堀野 出
大学院システム生命科学府長	片山 佳樹
大学院統合新領域学府長	志堂寺 和則
共創学部長	小山内 康人

(令和元年7月16日現在)

教育学部長	黒木 俊秀
高等研究院長	(佐々木 裕之)
生体防御医学研究所長	中別府 雄作
応用力学研究所長	花田 和明
先導物質化学研究所長	林 潤一郎
マス・フォア・インダストリ研究所長	佐伯 修
カーボンニュートラル・エネルギー 国際研究所長	PETROS SOFRONIS

<オブザーバー>

監事	細田 勝則
監事	白水 一信
副理事	副島 雄児
副理事	渡邊 公一郎
副理事	古川 勝彦
副理事	松山 優也
副理事	清須美 匡洋
副理事	玉田 薫
副理事	(小山内 康人)
副理事	大戸 茂弘
副理事	(谷口 説男)
副理事	坂井 猛
事務局長	(内藤 敏也)

教育研究評議会規則第6条第2項に該当する者

※()は再掲。

構成員職数

48 (現員46名)

■ 廃止された組織及び存続期間

第8臨時教員養成所	大12. 3 (1923)～昭 8. 3 (1933)
活材工学研究所	昭20. 1 (1945)～昭20.12 (1945)
附属工学専門部	昭19. 3 (1944)～昭24. 1 (1949)
福岡臨時教員養成所	昭17. 2 (1942)～昭24. 5 (1949)
福岡高等学校	昭24. 5 (1949)～昭25. 3 (1950)
久留米工業専門学校	昭24. 5 (1949)～昭26. 3 (1951)
第3分校	昭24. 7 (1949)～昭26. 3 (1951)
附属医学専門部	昭14. 5 (1939)～昭27. 3 (1952)
第1・第2分校	昭24. 7 (1949)～昭30.10 (1955)
彦山生物学研究所	昭14. 5 (1939)～昭34. 3 (1959)
九州大学分校	昭30.10 (1955)～昭38. 3 (1963)
医学部附属精神身体医学 研究施設	昭36. 4 (1961)～昭38. 3 (1963)
工業教員養成所	昭36. 4 (1961)～昭44. 3 (1969)
農学部附属木材研究施設	昭32. 4 (1957)～昭44. 6 (1969)
保健管理センター	昭42. 6 (1967)～昭53. 3 (1978)
産業労働研究所	昭24. 5 (1949)～昭54. 3 (1979)
工学部附属分析 機器センター	昭49. 4 (1974)～昭57. 3 (1982)
医学部附属遺伝情報 実験施設	昭56. 4 (1981)～昭60. 3 (1985)
教養部	昭38. 4 (1963)～平 6. 3 (1994)
文学部附属九州文化史 研究施設	昭40. 4 (1965)～平 6. 6 (1994)
理学部附属基礎情報学 研究施設	昭42. 6 (1967)～平 8. 5 (1996)
教育学部附属比較教育文化 研究施設	昭30. 7 (1955)～平10. 3 (1998)
農学部附属彦山生物学実験所	昭46. 4 (1971)～平10. 3 (1998)
工学部附属地熱開発センター	昭62. 5 (1987)～平10. 3 (1998)
言語文化部	昭63. 4 (1988)～平12. 3 (2000)
大型計算機センター	昭44. 4 (1969)～平12. 3 (2000)
情報処理教育センター	昭52. 4 (1977)～平12. 3 (2000)

中央計数施設	昭37. 5 (1962)～平12. 3 (2000)
総合情報伝達システム 運用センター	平 6. 1 (1994)～平12. 3 (2000)
遺伝情報実験施設	昭60. 4 (1985)～平13. 3 (2001)
生体防御医学研究所附属 発生工学実験施設	平 4. 4 (1992)～平13. 3 (2001)
韓国研究センター (学内共同利用施設等)	平11.12 (1999)～平14. 3 (2002)
機能物質科学研究所	昭62. 5 (1987)～平15. 3 (2003)
有機化学基礎研究センター	平 5. 4 (1993)～平15. 3 (2003)
大学教育研究センター	平 6. 6 (1994)～平15. 3 (2003)
アドミッションセンター (学内共同教育研究施設)	平11. 4 (1999)～平15. 3 (2003)
システム情報科学研究院附属 超伝導科学研究センター	平12. 4 (2000)～平15. 3 (2003)
医学部附属統合教育研究 実習センター	昭63. 4 (1988)～平15. 3 (2003)
先端科学技術共同 研究センター	平 6. 6 (1994)～平15. 9 (2003)
医学部附属病院	昭24. 5 (1949)～平15. 9 (2003)
歯学部附属病院	昭42. 6 (1967)～平15. 9 (2003)
技術移転推進室	平11. 7 (1999)～平15. 9 (2003)
石炭研究資料センター	昭54. 4 (1979)～平17. 3 (2005)
人間環境学府附属臨床 心理センター	平 7. 4 (1995)～平17. 3 (2005)
大学史料室	平 4.12 (1992)～平17. 3 (2005)
アジア総合研究センター	平14. 4 (2002)～平17. 6 (2005)
全学教育機構	平12.11 (2000)～平18. 5 (2006)
高等教育総合開発 研究センター	平15. 4 (2003)～平18. 5 (2006)
教育改革推進室	平15. 4 (2003)～平18. 5 (2006)
情報基盤センター	平12. 4 (2000)～平19. 3 (2007)
量子線照射分析実験施設	平 7.10 (1995)～平19. 3 (2007)
工学研究院附属環境 システム科学研究センター	平12. 4 (2000)～平20. 3 (2008)
生体防御医学研究所附属 感染防御研究センター	平13. 4 (2001)～平22. 3 (2010)
デジタルメディア・ イニシアティブ	平17. 7 (2005)～平22. 6 (2010)
アジア総合政策センター	平17. 7 (2005)～平22. 6 (2010)

(次頁へ続く)

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

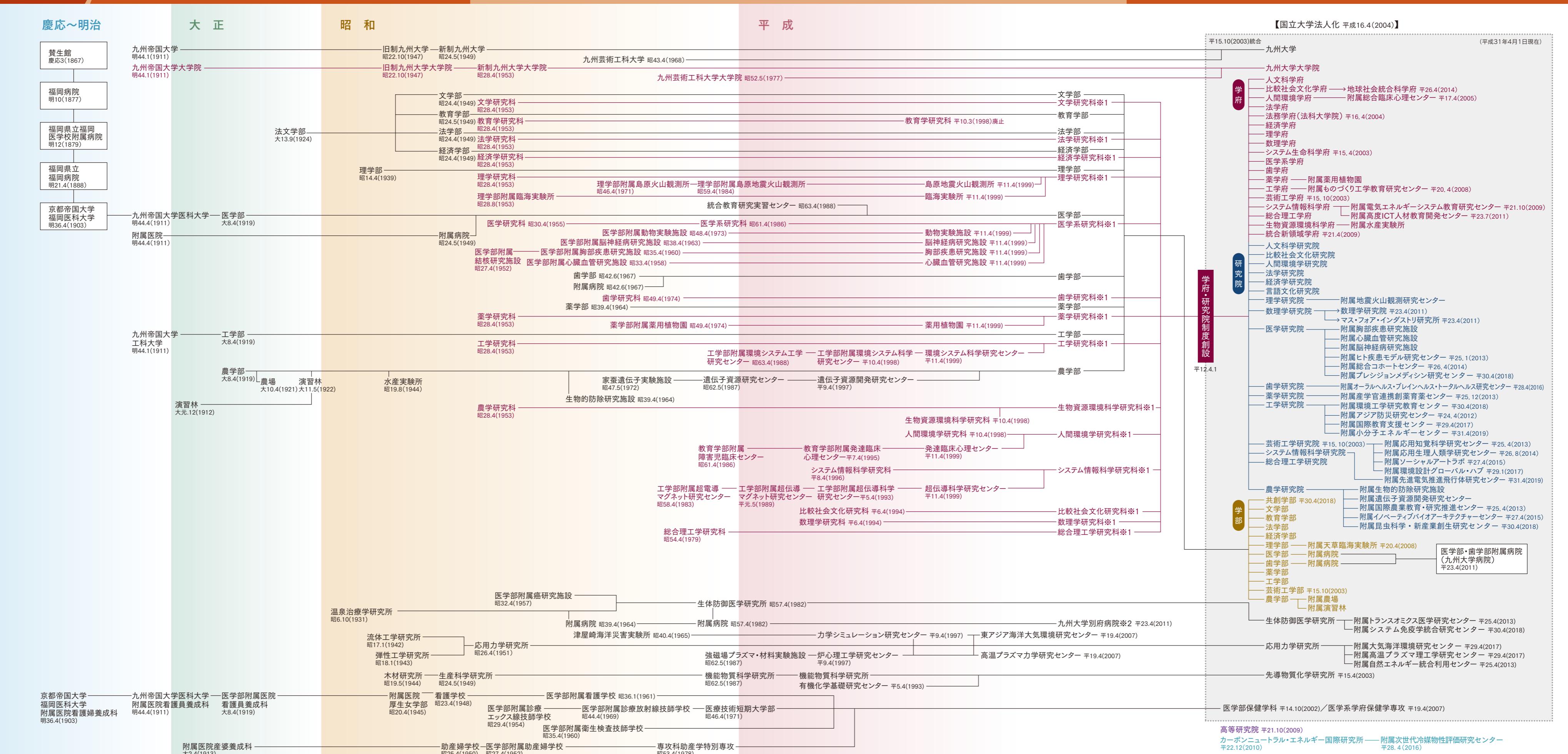
研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

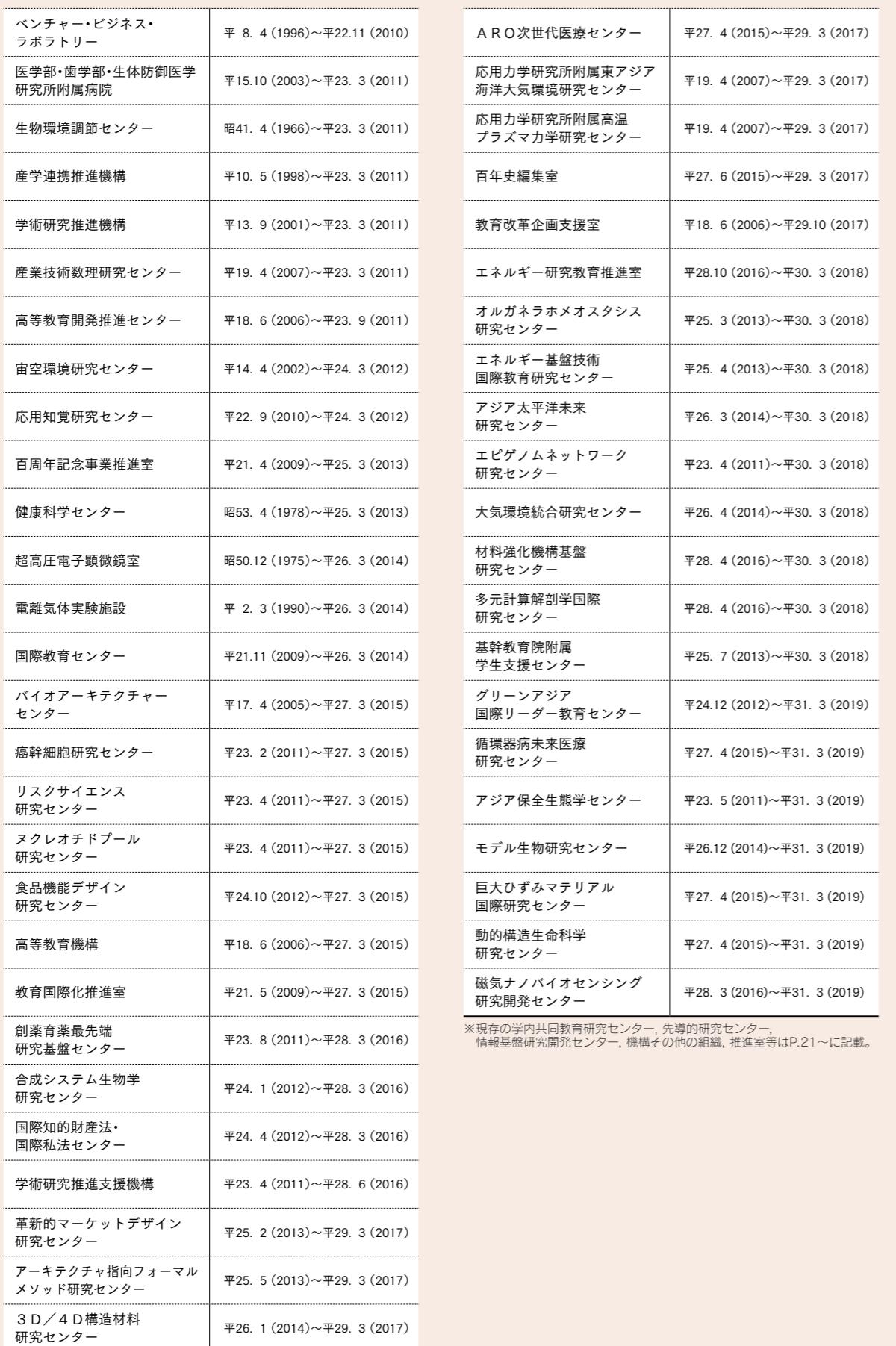
キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図





九州大学では、平成12年4月の「全学大学院重点化」(大学院により重点をおいて、教育研究組織を構成すること)の完了とともに、全国でも初めての「学府・研究院」制度を設けました。これは、大学院の教育研究組織である「研究科」を、大学院の教育組織としての学府(Graduate School)と教員の所属する研究組織である「研究院」(Faculty)とに分離して、相互の柔軟な連携を図るもので
す。(図1)

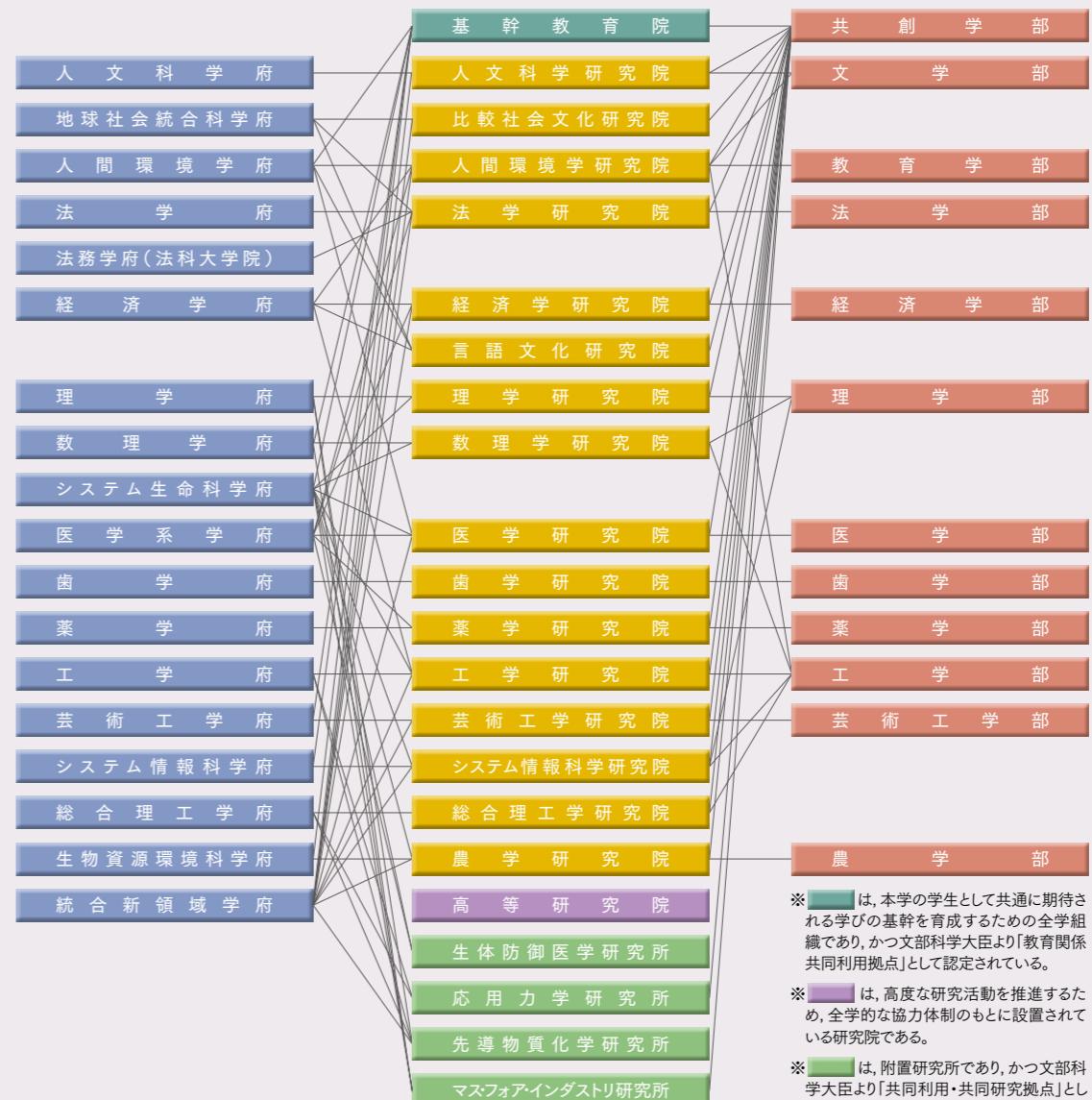
大学院重点化に伴って、教員の所属は従来の学部から大学院に移り、さらに大学院を教育組織と研究組織に分離することにより、学府・学部教育への研究院の枠を超えた教員の多様な参加が可能となりました。^(図2) また、教育・研究双方の組織をそれぞれの必要性から独自に再編することが可能となりました。

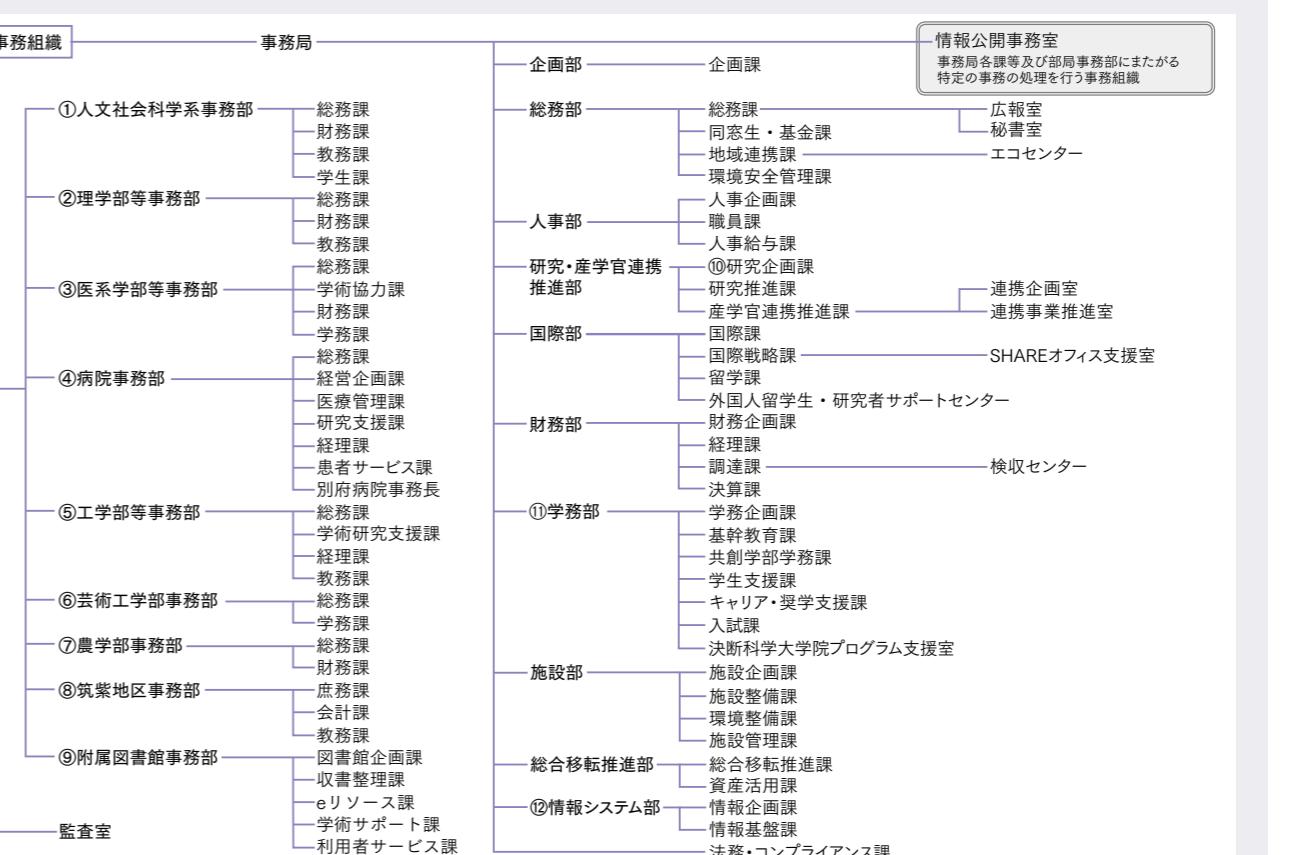
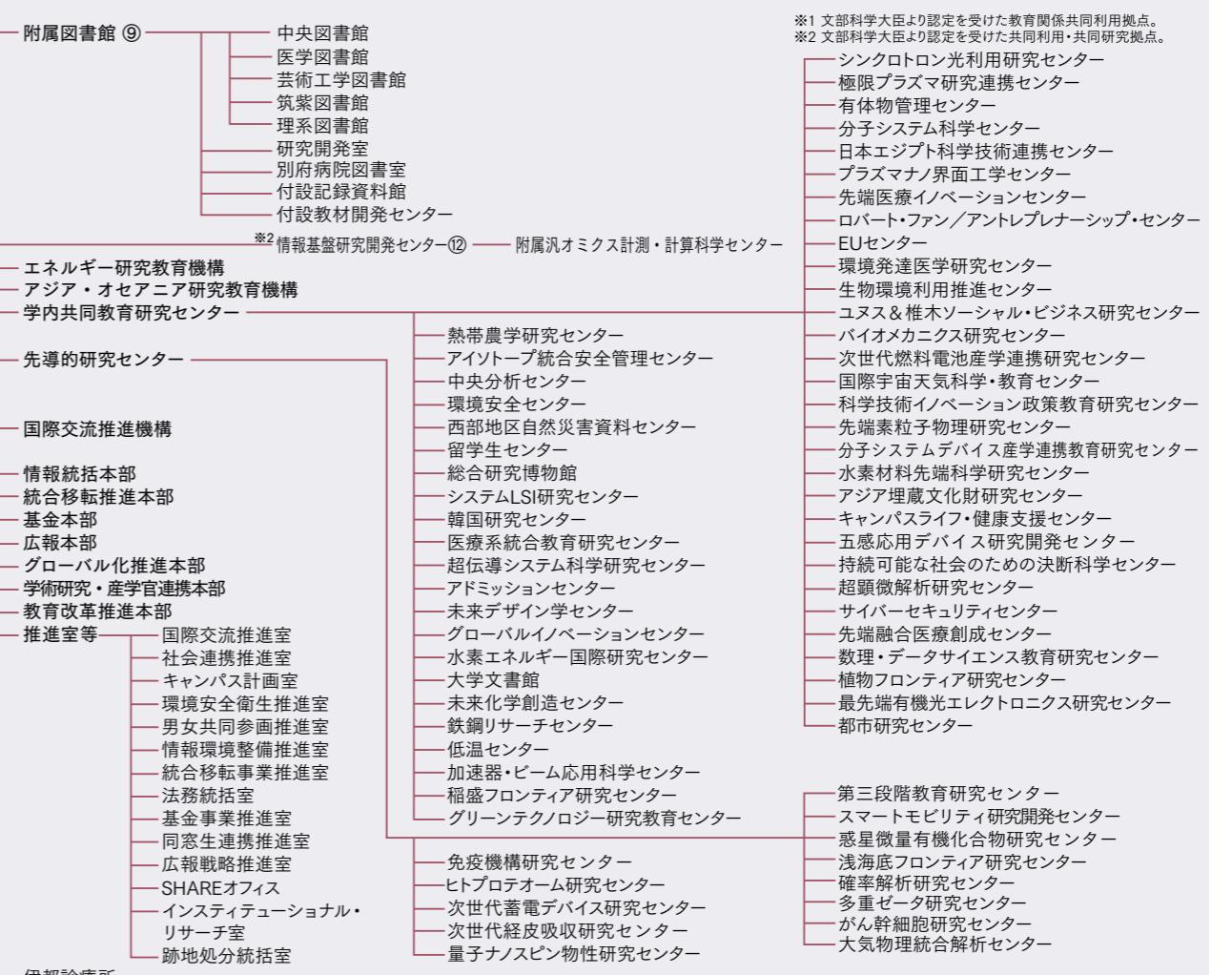
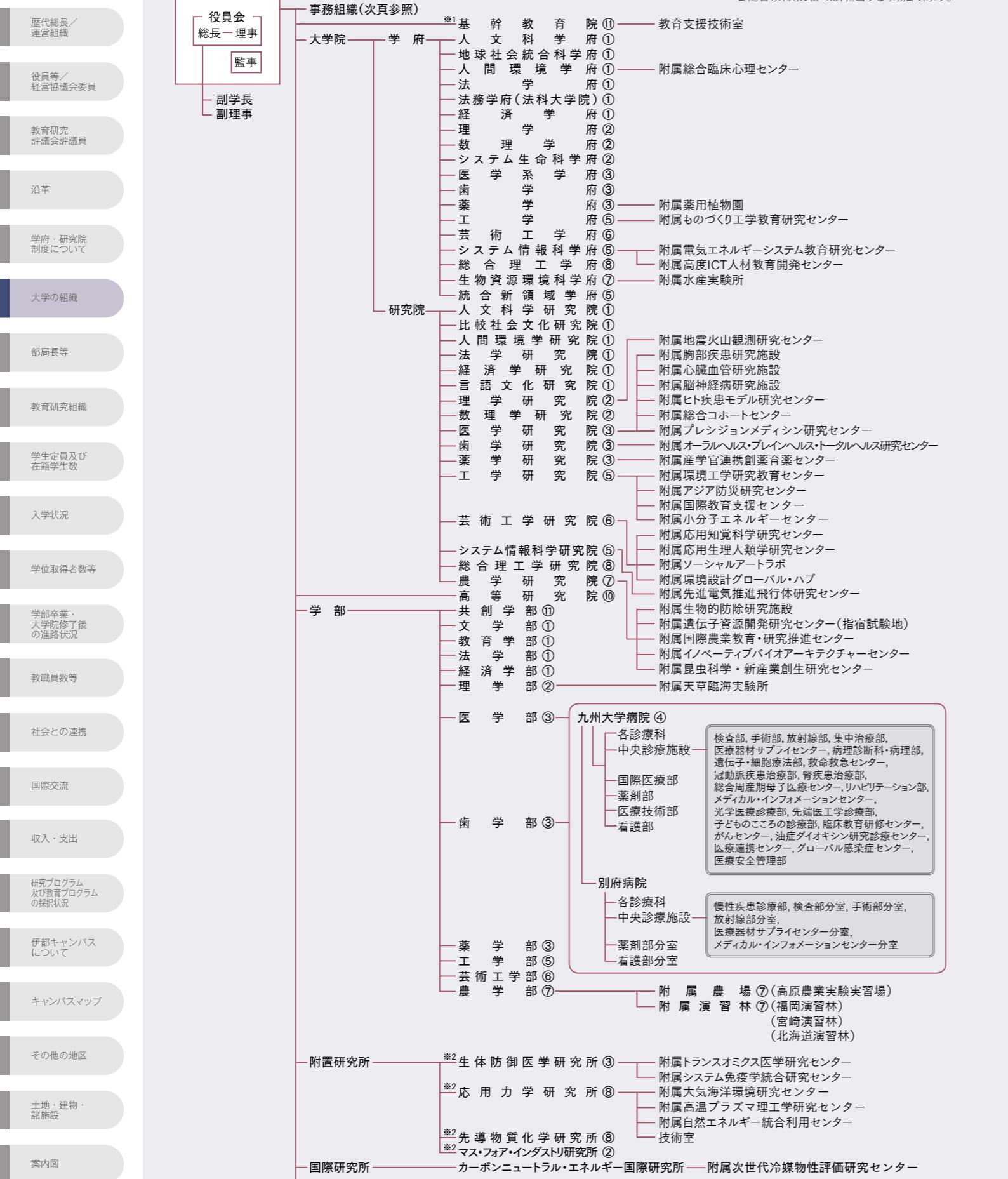
1



図 2

■ 学府・研究院・学部の編成





歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

学府

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

基幹教育院長	谷 口 説 男
大学院人文科学府長	佐 伯 弘 次
大学院地球社会統合科学府長・大学院比較社会文化学府長	中 野 等
大学院人間環境学府長	尾 崎 明 仁
総合臨床心理センター長	増 田 健太郎
大学院法学府長	村 上 裕 章
大学院法務学府長(法科大学院長)	堀 野 出
大学院経済学府長	岩 田 健 治
大学院理学府長	和 田 裕 文
大学院数理学府長	長 田 博 文
大学院システム生命科学府長	片 山 佳 樹
大学院医学系学府長	北 園 孝 成
大学院歯学府長	中 村 誠 司
大学院薬学府長	家 入 一 郎
薬用植物園長	森 元 聰
大学院工学府長	久 枝 良 雄
ものづくり工学教育研究センター長	園 田 佳 巨
大学院芸術工学府長	谷 正 和
大学院システム情報科学府長	白 谷 正 治
電気エネルギー・システム教育研究センター長	末 広 純 也
高度ICT人材教育開発センター長	鵜 林 尚 靖
大学院総合理工学府長	中 島 英 治
大学院生物資源環境科学府長	福 田 晋
水産実験所長	大 嶋 雄 治
大学院統合新領域学府長	志 堂 寺 和 則
大学院人文科学研究院長	佐 伯 弘 次
大学院比較社会学研究院長	中 野 等
大学院人間環境学研究院長	尾 崎 明 仁
大学院法学研究院長	村 上 裕 章
大学院経済学研究院長	岩 田 健 治
大学院言語文化研究院長	鈴 木 右 文
大学院理学研究院長	和 田 裕 文
地震火山観測研究センター長	清 水 洋
大学院数理学研究院長	長 田 博 文
大学院医学研究院長	北 園 孝 成
胸部疾患研究施設長	小 川 佳 宏
心臓血管研究施設長	筒 井 裕 之
脳神経病研究施設長	飯 原 弘 二
ヒト疾患モデル研究センター長	北 園 孝 成
総合コホートセンター長	北 園 孝 成
プレゼンジョン・メディシン研究センター長	北 園 孝 成
大学院歯学研究院長	中 村 誠 司
オーラヘルス・ブレインヘルス・ストーカヘルス研究センター長	自 見 英治郎
大学院薬学研究院長	家 入 一 郎
産学官連携創薬育成センター長	津 田 誠
大学院工学研究院長	久 枝 良 雄
アジア防災研究センター長	橋 本 典 明
環境工学研究教育センター長	原 一 広
国際教育支援センター長	陳 強
小分子エネルギーセンター長	小 江 誠 司
大学院芸術学研究院長	谷 正 和
応用知覚科学研究センター長	中 島 祥 好
応用生理人類学研究センター長	前 田 享 史
ソーシャルアートラボ長	尾 本 章 章
環境設計グローバル・ハブ長	井 上 朝 雄
大学院システム情報科学研究院長	白 谷 正 治
先進電気推進飛行体研究センター長	岩 熊 成 卓
大学院総合理工学研究院長	中 島 英 治
大学院農学研究院長	福 田 晋
生物の防除研究施設長	青 木 智 佐
遺伝子資源開発研究センター長	熊 丸 敏 博
国際農業教育・研究推進センター長	福 田 晋
イノベティビバイオアーキテクチャセンター長	白 石 文 秀
昆虫科学・新産業創生研究センター長	日 下 部 宜 宏

葉学部長	家 入 一 郎
工学部長	久 枝 良 雄
芸術工学部長	谷 正 和
農学部長	福 田 晋
農場長	望 月 俊 宏
演習林長	佐 藤 宣 予
高等研究院長	佐 々 木 裕 之
生体防御医学研究所長	中 別 府 雄 作
トランスオミクス医学研究センター長	大 川 恭 行
システム免疫学統合研究センター長	須 山 幹 太
応用力学研究所長	花 田 和 明
大気海洋環境研究センター長	広 瀬 直 豊
高温プラズマ理工学研究センター長	出 射 浩
自然エネルギー統合利用センター長	吉 田 茂 雄
先導物質化学研究所長	林 潤 一 郎
マス・フォア・インダストリ研究所長	佐 伯 修
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所長	PETROS SOFRONIS
次世代冷媒物性評価研究センター長	高 田 保 之
病院長	赤 司 浩 一
別府病院長	堀 内 孝 彦
附属図書館長	宮 本 一 夫
副館長	富 浦 洋 一
医学図書館長	笛 栗 俊 之
芸術工学図書館長	古 賀 譲 徹
筑紫図書館長	青 木 俊 之
理系図書館長	富 浦 洋 一
記録資料館長	坂 上 康 俊
教材開発センター長	岡 田 義 広
情報基盤研究開発センター長	小 野 謙 二
汎オミクス計測・計算科学センター長	小 野 謙 二
エネルギー研究教育機構長	久 保 千 春
アジア・オセアニア研究教育機構長	久 保 千 春
生物環境利用推進センター長	松 岡 健
熱帯農学研究センター長	緒 方 一 夫
アイソトープ統合安全管理センター長	出 光 一 岐
中央分析センター長	島 ノ 江 恵 刚
留学生センター長	渡 達 公 一 郎
総合研究博物館長	緒 方 一 夫
システムLSI研究センター長	井 上 弘 士
国際宇宙天気科学・教育センター長	廣 岡 俊 彦
韓国研究センター長	深 川 博 史
医療系統合教育研究センター長	植 田 正
超伝導システィム科学研究センター長	木 須 隆 輝
未来デザイン学センター長	清 須 美 喜 洋
グローバルイノベーションセンター長	中 島 寛 宽
超顕微解析研究センター長	松 村 晶
環境安全センター長	伊 藤 芳 雄
西部地区自然災害資料センター長	塚 原 健 一
大学文書館長	宮 本 一 夫
ロバート・ファン・アントレプレナーシップ・センター長	高 田 仁
アドミッションセンター長	丸 野 俊 一
水素エネルギー国際研究センター長	佐 々 木 一 成
未来化学創造センター長	神 谷 典 稔
鉄鋼リサーチセンター長	中 島 邦 彦
低温センター長	木 村 崇
加速器・ビーム応用科学センター長	池 田 伸 夫
稲盛フロンティア研究センター長	古 田 弘 幸
グリーンテクノロジー研究教育センター長	大 濑 倫 卓
シンクロトロン光利用研究センター長	副 島 雄 優
先端融合医療創成センター長	赤 司 浩 一
極限プラズマ研究連携センター長	藤 澤 彰 英
有体物管理センター長	石 原 健
分子システム科学センター長	君 塚 信 夫
日本エジプト科学技術連携センター長	井 上 弘 士
プラズマナノ界面工学センター長	白 谷 正 治
先端医療イノベーションセンター長	江 藤 正 俊
EUセンター長	岩 田 健 治
環境発達医学研究センター長	田 口 智 章
ユヌス＆椎木ソーシャル・ビジネス研究センター長	星 野 裕 志
バイオメカニクス研究センター長	澤 江 義 則
次世代燃料電池産学連携研究センター長	佐 々 木 一 成
科学技術イノベーション政策教育研究センター長	永 田 覧 也
先端電子粒子物理研究センター長	川 越 清 以

分子システムデバイス産学連携教育研究センター長	安 達 千 波 矢
水素材料先端科学研究センター長	杉 村 丈 一
アジア埋蔵文化財研究センター長	溝 口 孝 司
キャンパスライフ・健康支援センター長	丸 山 徹
五感応用デバイス研究開発センター長	松 井 利 郎
持続可能な社会のための決断科学センター長	矢 原 徹 一
サイバーセキュリティセンター長	岡 田 耕 二
データサイエンス研究センター長	内 田 誠 一
植物フロンティア研究センター長	射 厚 厚
最先端有機エレクトロニクス研究センター長	安 達 千 波 矢
都市研究センター長	馬 奈 木 俊 介
免疫機構研究センター長	福 井 宣 規
ヒトプロテオーム研究センター長	中 山 敬 一
次世代蓄電デバイス研究センター長	石 原 達 己
次世代経皮吸収研究センター長	後 藤 雅 宏
資源活用課長	木 村 崇
量子ナノスピノ物理研究センター長	伊 藤 元 業
第三段階教育研究センター長	吉 本 圭 一
スマートモビリティ研究開発センター長	福 田 覧
惑星微量有機化合物センター長	奈 良 岡 浩
浅海底フロンティア研究センター長	菅 浩 伸
確率解析研究センター長	長 田 博 文
多重ゼータ研究センター長	金 子 昌 信
がん幹細胞研究センター長	赤 司 浩 一
大気物理統合解析センター長	岡 本 創
国際交流推進機構長	久 保 千 春
情報統括本部長	久 保 千 春
統合移転推進本部長	久 保 千 春
基金本部長	久 保 千 春
広報本部長	久 保 千 春
グローバル化推進本部長	久 保 千 春
学術研究・産学官連携本部長	久 保 千 春
教育改革推進本部長	久 保 千 春
社会連携推進室長	内 藤 敏 也
国際交流推進室長	本 村 宏 明
SHAREオフィス長	緒 方 一 夫
インスティテューション・リサーチ室長	荒 殿 誠
キャンパス計画室長	安 浦 寛 人
環境安全衛生推進室長	荒 殿 誠
男女共同参画推進室長	内 藤 敏 也
情報環境整備推進室長	安 浦 寛 人
統合移転事業推進室長	安 浦 寛 人
法務統括室長	内 藤 敏 也
基金事業推進室長	山 縣 由 美 子
超伝導システム科学研究センター長	木 須 隆 輝
未来デザイン学センター長	山 縣 由 美 子
広報戦略推進室長	山 縣 由 美 子
跡地処分統括室長	安 浦 寛 人
伊都診療所長	平 林 直 樹
(事務局長)	内 藤 敏 也
企画部長	小 代 哲 也
企画課長	井 上 淳
総務部長	清 廣 哲 之
総務課長	春 田 謙 諒
同窓生・基金課長	淀 川 一 憲
地域連携課長	三 原 悅 伸
環境安全管理課長	井 上 美 徳
人事部長	竹 吉 正 志 朗
人事企画課長	津 村 雅 之
職員課長	山 下 和 成
人事給与課長	伊 東 宏 明
研究・産学官連携推進部長	後 藤 成 雅
研究企画課長	廣 濱 啓 啓
研究推進課長	津 田 雅 弘
産学官連携推進課長	森 良 德
国際部長	本 村 宏 明
国際課長	加 茂 下 祐 子
国際戦略課長	福 島 泰 三
留学課長	松 川 耕 三
外国人留学生・研究者サポートセンター長	本 村 宏 明
財務部長	佐 藤 哲 康
財務企画課長	吉 野 誉 康
経理課長	佐 藤 哲 康
調達課長	南 田 忠 忠
決算課長	梶 原 昭 一

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 基幹教育院

基幹教育では「ものの見方、学び方、考え方を学ぶ」姿勢の涵養こそが学問追究の基本であるという観点に立ち、自ら問い合わせを立て主体的な学びのできるアクティブ・ラーナーの育成に取り組んでいる。そのマネジメントを主導する教育院として、平成23年度に設置され、カリキュラム案やシラバス案の作成、全学出動体制の調整、教材・教科書の開発等を行っている。

■ [学部] 学科・学科目・講座

(平成31年4月1日現在)

学 部	学 科	学科目(医学部保健学科においては講座)
共創学部	共創学科	
文学部	人文学科	哲学、歴史学、文学、人間科学
教育学部		心理、教育
法学部		基礎法学、公法・社会法学、民刑事法学、国際関係法学、政治学
経済学部	経済・経営学科	経済・経営学
	経済工学科	経済工学
	物理学科	物理学、情報理学
	化学科	化学
理学部	地球惑星科学科	地球惑星科学
	数学科	数学
	生物学科	生物学
医学部	医学科	医学入門、医学生物学、生命基礎医学、疾病基礎医学、臨床医学、医学総合講義、臨床医学実習、総合医科学、社会医学
	生命科学科	生命科学
	保健学科	統合基礎看護学、広域生涯看護学、基礎放射線科学、医用放射線科学、生体情報学、病態情報学
歯学部	歯学科	歯科医学論理、口腔基礎常態学、口腔基礎病態学、口腔保健学、臨床歯学
薬学部	創薬科学科	創薬科学
	臨床薬学科	臨床薬学
	建築学科	建築学
	電気情報工学科	電気情報工学
	物質科学工学科	化学プロセス・生命工学、応用化学、材料科学工学
工学部	地球環境工学科	建設都市工学、船舶海洋システム工学、地球システム工学
	エネルギー科学科	エネルギー科学
	機械航空工学科	機械工学、航空宇宙工学、*水素工学基礎
	(共通科目)	一般電気工学、工業数学
	(学科に属さない)	*エネルギー国際教育
芸術工学部	環境設計学科	環境設計学
	工業設計学科	工業設計学
	画像設計学科	画像設計学
	音響設計学科	音響設計学
	芸術情報設計学科	芸術情報設計学
	(共通科目)	システム工学、情報工学
農学部	生物資源環境学科	生物資源生産科学、応用生物科学、地球森林科学、動物生産科学、国際

備考／*を冠するものは特定教育研究学科目。

■ [課程] 21世紀プログラム

21世紀を担う人材として「専門性の高いゼネラリスト」を育成することを目標とし、平成13年度にスタートした教育プログラム。学生は、文系、理系にまたがる学部横断型のカリキュラムを個人指導のもと自ら設計していく。少人数を基本とする徹底した教養教育、国際的人材養成のための外国語教育、大学外の専門家による講義など幅広い学修を行う。所定の単位を修得した学生は、卒業認定に基づき、「学士(学術)」の学位を授与される。

■ [学府] 専攻・講座

(平成31年4月1日現在)

学 府	専攻数	専 攻	講 座
人文科学府	3	人文基礎専攻 歴史空間論専攻 言語・文学専攻	哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学 日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学 日本・東洋文学、西洋文学、言語学
地球社会統合科学府	1	地球社会統合科学専攻	地球社会統合科学、△極域地圏環境、△生物インベントリー

(次頁へ続く)

学 府	専攻数	専 攻	講 座(数理学専攻においては研究領域、保健学専攻においては分野、芸術工学専攻においてはコース・講座)
人間環境学府	6	都市共生デザイン専攻	アーバンデザイン学、都市災害管理学
		人間共生システム専攻	共生社会学、臨床心理学
		行動システム専攻	心理学、健康・スポーツ科学
		教育システム専攻	教育社会計画学、国際教育環境学、国際社会開発学
		空間システム専攻	建築計画学、建築環境学、建築構造学
		実践臨床心理学専攻 (専攻に属さない)	実践臨床心理学 *アジア都市・建築環境E & R推進室
法学府	1	法政理論専攻	法文化学、法史学、法動態学、公法学、社会法学、民事法学、刑事法学、△民刑事法学、国際関係法理論、国際経済ビジネス法、△国際関係法学、政治学基礎、政治動態分析
法務学府(法科大学院)	1	実務法学専攻	実務法学
経済学府	3	経済工学専攻	経済システム解析、政策分析、数理情報
		経済システム専攻	経済システム
		産業マネジメント専攻	産業マネジメント
理学府	3	物理学専攻	粒子宇宙論、粒子物理学、物性基礎論、量子物性、複雑物性
		化学専攻	無機・分析化学、物理化学、有機・生物化学、先導物質化学
		地球惑星科学専攻	固体地球惑星科学、太陽惑星系物質科学、流体圏・宇宙圏科学、地球惑星博物学
数理学府	1	数理学専攻	数理学
システム生命科学府	1	システム生命科学専攻	生命情報科学、生命工学、生命医科学、分子生命科学、生命理学
医学系学府	4	医学専攻	構造解析学、医学生物物理学、構造機能医学、神経病態科学、免疫遺伝学、小児医学、生殖常態病態学、エピゲノム制御学、病理学、微生物免疫学、プロテオミクス、感染制御学、免疫制御学、内科学、外科学、心臓血管病態制御学、分子細胞情報学、呼吸器内科学、分子腫瘍学、ゲノム病態学、免疫病態学、老化制御学、生理科学、生化学、薬理学、脳機能制御学、分子医科学、器官再生再生学、ゲノム腫瘍学、免疫ゲノム生物学、実験動物学、社会医学、医療情報システム学、医学教育学、応用幹細胞医科学、*九州連携臨床腫瘍学
		医科学専攻	医科学
		保健学専攻	看護学、医用量子線科学、検査技術科学
		医療経営・管理学	医療経営
歯学府	1	歯学専攻	口腔常態制御学、口腔保健推進学、口腔機能修復学、口腔顎面病態学、総合歯科学、△口腔保健開発学、☆口腔生体応答学
薬学府	2	創薬科学専攻	生体分子情報学、医薬化学、△化学療法分子制御学、△創薬産学官連携
		臨床薬学専攻	臨床薬学、生命薬学、臨床薬物治療学、△薬物送達システム学、☆漢方医薬学
工学府	13	物質創造工学専攻	応用無機化学、機能設計化学、生体機能化学、バイオミメティクス、超分子化学、△先端ナノ材料工学、△先端エレクトロニクス材料
		物質プロセス工学専攻	材料反応プロセス、材料加工科学、材料化学工学
		材料物性工学専攻	分子組織化学、機能物性化学、材料組織科学、機能材料工学、△先端ナノ材料工学
		化学システム工学専攻	分子システム化学、分子情報化学、バイオプロセス化学、生物化学工学、環境調和システム工学
		建設システム工学専攻	建設システム工学、建設設計工学、防災地盤工学、環境地盤工学
		都市環境システム工学専攻	都市システム計画学、環境デザイン工学、都市環境工学、環境システム工学
		海洋システム工学専攻	沿岸海洋工学、船舶海洋性能工学、船舶海洋構造工学
		地球資源システム工学専攻	地球工学、資源システム工学、エネルギー資源工学
		共同資源工学専攻	国際戦略資源工学(九州大学)、国際資源環境工学(北海道大学)
		エネルギー量子工学専攻	原子核・量子工学、核エネルギー・システム学、エネルギー・物質科学、応用物理学
		機械工学専攻	材料・設計システム、流体工学、熱工学、機械力学、制御システム、加工プロセス、生体工学
		水素エネルギー・システム専攻	水素貯蔵システム、水素利用システム、水素材料・設計学、水素熱流体工学、*先進水素システム
		航空宇宙工学専攻	航空宇宙熱・流体力学、航空宇宙機構造強度、航行ダイナミクス、宇宙システム工学、大気流体力工学、ナノメカニクス、複合連続体力学、△航空技術連携
芸術工学府	2	(専攻に属さない)	*エネルギー国際教育、△理研連携
		デザイン人間科学コース	生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学
		デザイン人間科学国際コース [博士後期課程のみ]	生理人類学、知覚心理学、生体情報数理学、*国際教育
		コミュニケーションデザイン 科学コース	視聴覚情報融合、音響情報伝達、画像情報伝達、ホールマネジメントエンジニアリング
		環境・遺産デザインコース	遺産理論、環境・遺産マネジメント、環境デザインテクノロジー
		コンテンツ・クリエイティブ デザインコース	芸術表現学、デジタルコンテンツデザイン、クリエイティブデザイン
伊都キャンパス について	2	デザインストラテジー専攻	デザインビジネス、ストラテジックアーキテクト、ストラテジックエクスペリエンス

(次頁へ続く)

歴代総長／運営組織	学 府	専攻数	専 攻	講 座(ユーザー感性学専攻及びライブラリーサイエンス専攻においてはコース、オートモーティブサイエンス専攻においては分野)
役員等／經營協議会委員	システム情報科学府	3	情報学専攻	数理情報, 知能科学, 計算科学
			情報知能工学専攻	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, 先端分散処理機構, *情報通信工学, データサイエンス実践特別
			電気電子工学専攻	電子デバイス工学, 集積電子システム, 計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学
教育研究評議会評議員	総合理工学府	5	量子プロセス理工学専攻	電気プロセス工学, 光機能材料工学, 量子物性学, 分子プロセス工学, 分子材料科学, ◇機能物性評価学
			物質理工学専攻	固体表面科学, 固体材料設計学, 分子物性計測学, 材料物性学, 物質構造化学, 有機合成化学, 融合材料科学, ◇新素材開発工学
			先端エネルギー理工学専攻	高密度エネルギー理工学, 先端エネルギーシステム開発学, 炉心理工学, 高エネルギー物質理工学, ◇先端エネルギーシステム学
			環境エネルギー工学専攻	流動熱工学, 熱環境工学, 輸送現象学, エネルギー有効利用工学
			大気海洋環境システム学専攻	流体環境学, 環境基礎解析学, 環境計測学, 環境予測学, ◇海洋機器開発
沿革	生物資源環境科学府	4	資源生物科学専攻	農業生物科学, 動物・海洋生物科学
			環境農学専攻	生産環境科学, 森林環境科学, サステナブル資源科学
			農業資源経済学専攻	農業資源経済学
			生命機能科学専攻 (専攻に属さない)	生物機能分子化学, システム生物学, 食料化学工学 国際
大学の組織	統合新領域学府	3	ユーザー感性学専攻	感性科学, 感性コミュニケーション, 感性価値クリエーション
			オートモーティブサイエンス専攻	先端材料科学, ダイナミクス, 情報制御学, 人間科学, 社会科学, *オートモーティブ・カーボンニュートラル・エネルギー学
			ライブラリーサイエンス専攻	ライブラリーサイエンス

備考／1. ◇印を冠するものは連携講座。
 2. ☆印を冠するものは客員講座。
 3. *印を冠するものは特定教育研究講座。
 4. 各学府は、博士課程とする。ただし、医学系学府医科学専攻及び工学府共同資源工学専攻は修士課程、芸術工学府芸術工学専攻デザイン人間科学国際コースは博士後期課程のみ、人間環境学府実践臨床心理学専攻、法務学府実務法學専攻、経済学府産業マネジメント専攻及び医学系学府医療経営・管理学専攻は専門職学位課程。
 5. 工学府共同資源工学専攻は、九州大学大学院工学府と北海道大学大学院工学院が共同して構成する大学院共同教育課程。

■ [研究院] 部門・講座			
研 研 院	部 門 数	部 門	講 座
人文科学研究院	3	哲学部門	哲学, 哲理学, インド哲学史, 中国哲学史, 芸術学, 広人文学
		歴史学部門	日本史学, 東洋史学, 朝鮮史学, 考古学, 西洋史学, イスラム文明史学, 地理学
		文学部門	国語学・国文学, 中国文学, 英語学・英文学, 独文学, 仏文学, 言語学
比較社会文化研究院	3	環境変動部門	地球変動, 生物多様性, 基層構造, ◇生物インベントリー, ◇極域地図環境
		社会情報部門	歴史資料情報, 社会変動, 国際社会情報
		文化空間部門	文化動態, 文化表象
人間環境学研究院	3	人間科学部門	共生社会学, 心理学, 臨床心理学, 健康・スポーツ科学
		教育学部門	教育社会計画学, 国際教育環境学
		都市・建築学部門	構造防災系, 計画環境系 (部門に属さない) *アジア都市・建築環境E & R推進室
法学研究院	6	基礎法学部門	法文化学, 法史学, 法動態学
		公法・社会法学部門	公法学, 社会法学
		民刑事法学部門	民事法学, 刑事法学, ◇民刑事法学
		国際関係法学部門	国際関係法理論, 国際経済ビジネス法, ◇国際関係法学
		政治学部門	政治学基礎, 政治動態分析
		実務法学部門	実務法学
経済学研究院	4	経済工学部門	経済システム解析, 政策分析, 数理情報
		産業・企業システム部門	産業システム, 経営システム, 会計システム
		国際経済経営部門	国際経済分析, 国際企業分析, ◇アジア経済調査
		産業マネジメント部門	産業マネジメント
言語文化研究院	2	言語環境学部門	言語教育学, 言語情報学
		国際文化共生学部門	国際共生学, 国際文化学

(次頁へ続く)

研 研 院	部 門 数	部 門	講 座 (数理学研究院においては研究領域, 保健学部門においては分野)
理学研究院	4	物理学部門	基礎粒子系物理学, 物性物理学
		化学部門	無機・分析化学, 物理化学, 有機・生物化学, 複合領域化学
		地球惑星科学部門	流体圏・宇宙圏科学, 固体地球惑星科学, 太陽惑星系物質科学, 地震学・火山学
		生物学部門	動態生物学, 情報生物学, 統合生物学, 海洋生物学
数理学研究院	2	数学部門	数学
		数理科学部門	数理科学
医学研究院	7	基礎医学部門	生体制御学, 生体情報科学, 病態制御学, 社会環境医学, 医療経営・管理学
		先端医療医学部門	先端医療医学
		臨床医学部門	内科学, 外科学, 生殖発達医学
		分子生命科学系部門	細胞工学, 性差生物学
		医学教育学部門	医学教育学
		応用幹細胞医学部門	応用幹細胞医学
		保健学部門	看護学, 医用量子線科学, 検査技術科学 (部門に属さない) *九州連携臨床腫瘍学
歯学研究院	1	歯学部門	口腔常態制御学, 口腔保健推進学, 口腔機能修復学, 口腔顎頚面病態学, ◇口腔保健開発学, ☆口腔生体応答学
		薬学研究院	創薬科学部門 生体分子情報学, 医薬化学, ◇化学療法分子制御学, ◇創薬产学官連携 臨床薬学部門 臨床薬学, 生命薬学, ◇薬物送達システム学, ☆漢方医薬学
工学研究院	10	化学工学部門	分子・生物システム工学, 生産システム工学
		応用化学部門	応用精密化学, 生体機能化学, 機能組織化学, 分子情報システム, ◇先端ナノ材料工学
		材料工学部門	材料反応工学, 材料加工工学, 材料機能工学, ◇先端ナノ材料工学
		社会基盤部門	構造および地震工学, 建設設計材料工学, 地盤学
		環境社会部門	都市システム学, 水圏持続学, 水・資源循環システム学
		海洋システム工学部門	船舶海洋性能工学, 船舶海洋構造工学, 海洋システム設計学
		地球資源システム工学部門	地球工学, 資源システム工学, エネルギー資源工学, *国際連携資源フロンティア教育
		エネルギー量子工学部門	原子核・量子線工学, 核エネルギー・システム学, エネルギー・物質科学, 応用物理学
		機械工学部門	材料力学, 流体工学, 熱工学, 燃焼科学, 力学システム, 制御システム, 加工プロセス, 設計工学, 生体工学, 水素利用工学
		航空宇宙工学部門	航空宇宙熟・流体力学, 航空宇宙機構造強度, 航行ダイナミクス, 宇宙システム工学, ◇航空技術連携 (部門に属さない) ◇理研連携
芸術工学研究院	5	デザイン人間科学部門	生理人類学, 知覚心理学, モデリング・最適化
		コミュニケーションデザイン科学部門	音文化・アートマネジメント, 音響デザイン学, 情報音響システム学, 画像情報工学
		環境デザイン部門	ランドスケープ・社会環境デザイン, 構築環境デザイン, 建築史学・文化財学
		コンテンツ・クリエイティブデザイン部門	芸術, クリエイティブデザイン, コンテンツデザイン, インタラクションデザイン
		デザインストラテジー部門	ソーシャル・システムデザイン, ソーシャル・イノベーションデザイン, ソーシャル・コミュニケーションデザイン
システム情報科学研究院	5	情報学部門	数理情報, 知能科学
		情報知能工学部門	先端情報・通信機構学, 高度ソフトウェア工学, 実世界ロボティクス, データサイエンス実践特別
		情報エレクトロニクス部門	電子デバイス工学, 集積電子システム
		電気システム工学部門	計測制御工学, エネルギー応用システム工学, 超伝導システム工学
		I&Eビジョナリー特別部門	(講座をおかない)
総合理工学研究院	4	物質科学部門	固体材料物性工学, 物性科学, 機能材料設計学, ◇機能物性評価学, ◇新素材開発工学
		エネルギー科学部門	電気理工学, エネルギー・システム学, ◇先端エネルギー・システム学
		環境理工学部門	流動熱工学, 熱環境工学, 流体環境科学
		IFC部門	Materials Engineering Sciences, Energy Engineering Sciences, Environmental Engineering Sciences
農学研究院	4	資源生物科学部門	農業生物科学, 動物・海洋生物科学
		環境農学部門	生産環境科学, 森林環境科学, サステナブル資源科学
		農業資源経済学部門	農業資源経済学
		生命機能科学部門	生物機能分子化学, システム生物学, 食料化学工学

備考／1. ◇印を冠するものは連携講座。
 2. ☆印を冠するものは客員講座。
 3. *印を冠するものは特定教育研究講座。

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

(令和元年5月1日現在)

■ 高等研究院

本学が世界的研究教育拠点として、学界をリードする卓越した研究成果を上げるために、分野を問わず、本学の誇る優れた研究者のうち、その専門分野において極めて高い研究業績を有する者、ポスト・プロフェッサー及び本学の次世代を担う若手研究者が実質的かつ高度な研究活動を展開する場として、全学的な協力体制のもとに設置するとともに、これらの活動を通じて人材を育成し、その研究成果を広く社会に還元することを目的とし、平成21年度に設置した研究組織。

■ [附置研究所] 研究部門 (令和元年6月1日現在)

研究所等	研究部門等
生体防御医学研究所	分子機能制御学部門 細胞機能制御学部門 個体機能制御学部門 トランスマックス医学研究センター システム免疫学統合研究センター
応用力学研究所	新エネルギー力学部門 地球環境力学部門 核融合力学部門 大気海洋環境研究センター 高温プラズマ理工学研究センター 自然エネルギー統合利用センター
先導物質化学研究所	物質基盤化學部門 分子集積化學部門 融合材料部門 先端素子材料部門 ソフトマテリアル部門
マス・フォア・インダストリ研究所	数学テクノロジー先端研究部門 応用理論研究部門 基礎理論研究部門 数理計算インテリジェント社会実装推進部門 先進暗号数理デザイン室 オーストラリア分室 客員部門 連携推進・技術相談窓口

■ [国際研究所] 研究部門 (令和元年6月1日現在)

研究所等	研究部門等
	光エネルギー変換分子デバイス研究部門
	水素適合材料研究部門
	電気化学エネルギー変換研究部門
	熱科学研究部門
	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所
	触媒的物質変換研究部門
	CO ₂ 分離・転換研究部門
	CO ₂ 貯留研究部門
	エネルギーアナリシス研究部門
	産学連携研究群
	附属次世代冷媒物性評価
	研究センター(NEXT-RP)

■ [附属図書館] 電子ジャーナル

アクセス可能な電子ジャーナル(無料誌含む)	純タイトル数	134,083
契約タイトル数*		65,421

※契約タイトル数は、出版者間の重複を含む延べタイトル数。

■ [医学部・歯学部附属病院(呼称:九州大学病院)] 診療科等・病床数・患者数 (平成30年度)

部門	診療科等	病床数	患者数		部門	診療科等	病床数	患者数	
			入院	外来				入院	外来
九州大学病院(医科)	血液・腫瘍・心血管内科	51			小児歯科・ スペシャルニーズ歯科				
	免疫・膠原病・感染症内科	30			矯正歯科				
	消化管内科	38			歯内治療科				
	腎・高血圧・脳血管内科	31			歯周病科				
	内分泌代謝・糖尿病内科	33			義歯補綴科				
	肝臓・脾臓・胆道内科	32			咬合補綴科				
	心療内科	31			顎口腔外科				
	脳神経内科	30			顔面口腔外科				
	循環器内科	33			歯科麻酔科				
	呼吸器科	40			口腔画像診断科				
	産科婦人科	45			口腔総合診療科				
	小児科	42			高齢者歯科・全身管理歯科				
	消化管外科(1), 胆道・脾臓・膀胱移植・腎臓移植 外科, 呼吸器外科(1), 乳腺 外科(1), 内分泌外科	65			小計	37			
	消化管外科(2), 肝臓・脾臓・門脈・肝臓移植外 科, 呼吸器外科(2), 乳腺外科(2), 血管外科	80			九州大学病院(医科)				
	整形外科	80			外 科	20			
	脳神経外科	28			整形外科	20			
	心臓血管外科	23			放射線科	2			
	小児外科, 成育外科, 小腸移植外科	16			共通病床	17			
	形成外科	6			療養病棟(休床中)	36			
	皮膚科	20			小計	140			
	泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外 科	31			合計	1,415	443,882	779,407	
	リハビリテーション科	2							
	精神科神経科	93							
	眼科	48							
	耳鼻咽喉・頭頸部外科	49							
	放射線科	48							
	麻酔科蘇生科	2							
	総合診療科	21							
	先端分子・細胞治療科	2							
	救命救急センター	1							
	先端医工学診療部	1							
	ICU	12							
	救命救急センターICU	10							
	冠動脈疾患治療部	10							
	腎疾患治療部	—							
	総合周産期母子医療センター	59							
	リハビリテーション部	—							
	ハイケア病床	10							
	RJ病床	7							
	ARO次世代医療センター病床	5							
	共通病床	73							
	小計	1,238							

※病床数は、平成31年3月31日現在のものを記載。

※患者数は延べ人数。

■ [附属図書館] 利用状況 (平成30年度)

	座席数(席)	入館者数(人)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	文献複写*1		401,464	572,250
					受付件数	依頼件数		
中央図書館	1,400	309,584	54,583	95,620	1,210	2,822		
医学図書館	255	126,499	10,971	16,065	9,446	2,146		
芸術工学図書館	172	31,274	6,871	14,042	271	537		
筑紫図書館	95	43,831	4,954	6,824	46	100		
理系図書館	1,042	345,063	44,835	72,860	792	455		
隈鳴天空広場Q-Commons	230	45,497	479	629	-	-		
合計	3,194	901,748	122,693	206,040	11,765	6,060		

※1 文献複写件数は、学外機関からの受付件数及び学外機関への依頼件数である。数値が計上されていない館は、窓口の中央図書館で一括計上。

■ [附属図書館] 藏書数 (平成31年3月31日現在)

	図書蔵書冊数 (冊)			雑誌所蔵種類数 (種)			401,464
--	------------	--	--	-------------	--	--	---------

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 学内共同教育研究センター

52組織 (平成31年4月1日現在)

施設	設置年月	設置目的
熱帯農学研究センター	昭50. 4 (1975)	本学における熱帯農学に関する研究・教育・国際協力を行う。
アイソトープ統合安全管理センター ^{※1}	昭55. 4 (1980)	放射性同位元素及び核燃料物質等に関する教育研究を行うとともに、教員その他の者の共同利用に供すること及び本学における放射線安全管理を総括する。
中央分析センター	昭57. 4 (1982)	本学教員その他の者が研究教育上必要な分析及び試料作成を行う。
環境安全センター ^{※2}	昭57.10 (1982)	本学の教育研究活動によって発生する廃液類の適正処理、廃棄品等の廃棄物処理に関する指導や指示、化学薬品類の取扱指導とシステムの管理、環境・安全に関する指導及び教育。伊都地区給水センターの水質管理。
西部地区自然災害資料センター	平元. 9 (1989)	九州地区及び山口県等における自然災害に関する資料を収集・整理し、本学の教員その他の者の求めに応じて資料を検索・提供するとともに、自然災害に関する研究を行う。
留学生センター	平 4. 4 (1992)	外国人留学生に対する日本語、日本文化・日本事情等の教育及び修学・生活上の指導助言を行う。また、海外留学を希望する学生に対する修学・生活上の指導助言、留学生交流の推進に関する業務を行う。
総合研究博物館	平12. 4 (2000)	学術標本の収蔵、分析、展示・公開及び学術標本に関する教育研究の支援並びにこれらに関する調査研究を行うとともに、学内外の教育研究活動に寄与する。
システムLSI研究センター	平13. 4 (2001)	システムLSIの応用・設計・製造・検査に関する技術を総合的に研究し、その学問体系の確立と高度情報化社会における当該技術の利用について調査研究を行う。
韓国研究センター	平14. 4 (2002)	韓国を中心とする朝鮮半島地域の学際的で総合的な研究を行うとともに、国内外の関連研究者との共同研究をコーディネートし、韓国研究の結節点として機能する。
医療系統合教育研究センター	平15. 4 (2003)	医学、歯学、薬学及び保健学の分野の教育における共通基盤教育（以下「医療系統合教育」という。）に関する研究を行い、その改善充実に資するとともに、医学部、歯学部及び薬学部が行う医療系統合教育に係る企画及び実施を支援する。
超伝導システム科学研究センター	平15. 4 (2003)	超伝導システム科学に関する基礎から各種情報・エネルギー・システムへの応用までを目指した研究・教育を包括的に行う。
アドミッションセンター	平15. 4 (2003)	アドミッションオフィス方式（総合評価方式）入学試験の実施を行う。
未来デザイン学センター ^{※3}	平15.10 (2003)	デザイン学と学内外の多様な研究分野とを結びつけ、デザイン学研究を推進すると共に、新たな学術研究領域を創出し、国際的なデザイン学の研究拠点を形成することを目的とする。
グローバルイノベーションセンター ^{※4}	平15.10 (2003)	オープンイノベーション等に基づく産学官連携の推進を行う。
水素エネルギー国際研究センター ^{※5}	平16. 4 (2004)	水素の製造・供給、利用及び安全評価に関する技術を総合的に研究し、その学問体系を確立するとともに、環境と調和した高度エネルギー利用社会における当該技術の利用について調査研究及び高度人材育成、技術の確立を行う。
大学文書館	平17. 4 (2005)	本学に関わる法人文書等の資料を収集、整理、保存、公開し、大学及び大学の歴史に関する調査研究を行うとともに、その資料を学生、職員その他一般の利用に供する。
未来化学創造センター	平17. 4 (2005)	未来化学の拠点として、ナノテクノロジー、フォニクス及びバイオテクノロジーを基盤とした新産業創出のための新規化学技術に関して集中かつ有機的連携のもとで研究を推進し、その学問体系の確立と持続可能な未来社会のための化学技術の実用化研究を行う。
鉄鋼リサーチセンター	平17. 4 (2005)	鉄鋼の製造技術や新しい材料開発に連携して、大学と企業が共同で解決すべき課題について産学連携で取り組み、得られた研究成果を実際の鉄鋼生産に結び付けていくための国家プロジェクト研究や大型プロジェクト研究に展開させるとともに、鉄鋼関連企業において即戦力となり得る人材の育成輩出を目指す。
低温センター	平18. 4 (2006)	低温実験等に不可欠な液体ヘリウム、液体窒素等を安全かつ安定的に供給するとともに、寒剤利用者に対する保安教育及び寒剤利用者の低温実験等の支援を行う。
加速器・ビーム応用科学センター	平19. 4 (2007)	量子ビームを安定的に供給し、量子ビームの利用者に対する教育研究上の支援及び安全教育を行うとともに、加速器及び量子ビームに係る研究開発を行うことを目的とする。
稻盛フロンティア研究センター ^{※6}	平19.11 (2007)	人類が安心して快適に生活するために必要となる理想の科学技術について、時代に先駆けて研究提案できるようなフィールドを提供し、人に優しい科学技術を確立することを目指すとともに、センターにおける研究活動を通じて、将来の科学技術を担う人材を育成する。
グリーンテクノロジー研究教育センター ^{※7}	平20. 4 (2008)	炭素循環社会の実現に資する社会、産業及び科学技術（グリーンテクノロジー）に関する研究を学際的・総合的に実施する国際研究拠点を形成するとともに、グリーンテクノロジーに必要な技術又は研究を担う人材を育成することを目的とする。
シンクロトロン光利用研究センター	平21. 7 (2009)	シンクロトロン光を活用したマテリアル研究等を通じ、人類が直面するエネルギー・環境問題の解決のための研究を推進し、この分野における人材を育成するとともに、他機関との共同研究等を推進し、センターの共同利用を促進することを目的とする。
極限プラズマ研究連携センター ^{※8}	平21. 9 (2009)	非平衡・極限プラズマ研究を体系的に推進するとともに、学内外のプラズマ科学や関連理工学の先端科学研究と連携し、非平衡科学、核融合プラズマの制御及びプラズマ非線形科学について研究することを目的とする。
有体物管理センター	平22. 4 (2010)	本学において研究成果としての創作又は取得された有体物（著作物は除く）の管理、有効活用及び移転に関する研究開発を行うとともに、成果有体物を全学的に管理及び活用することにより、本学の教育研究の進展に資する事を目的とする。
分子システム科学センター	平22. 4 (2010)	化学を基盤として優れた機能を有する分子システムのデザイン・構築と応用に関する研究を強力に推進し、革新的な未来材料を生み出すための分子システム科学分野と国際的最先端研究中枢を構築する。
日本エジプト科学技術連携センター	平22. 8 (2010)	エジプト日本科学技術大学（E-JUST）と連携して、E-JUSTの教育研究を支援するとともに、エジプトとの研究協力及び学術交流を推進することを目的とする。

^{※1} アイソトープ総合センターが平成27年4月に改称。^{※2} 特殊廃液処理施設が平成22年4月に改称。^{※3} 感性融合デザインセンターが平成29年1月に改称。^{※4} 産学連携センターが平成28年10月に改称。^{※5} 水素利用技術研究センターが平成21年8月に改称。^{※6} フロンティア研究センターが平成20年4月に改称。^{※7} 炭素資源国際教育研究センターが平成30年4月に改称。^{※8} 伊藤極限プラズマ研究連携センターが平成26年4月に改称。^{※9} 分子システムデバイス国際リーダー教育センターが平成31年4月に改称。^{※10} 味覚・嗅覚センサ研究開発センターが平成30年11月に改称。

(次頁へ続く)

施設	設置年月	設置目的
プラズマナ界面工学センター	平22.10 (2010)	プラズマとナノ界面の相互作用に係る基礎と応用に関する体系的研究を推進する。
先端医療イノベーションセンター	平22.10 (2010)	産官学が協同体制を構築しながら、先端医療分野における研究開発から臨床研究・臨床試験までを一貫して実施するオープンイノベーション拠点として、企業参加型の臨床研究の円滑な推進、臨床導入の橋渡し、治験を含む臨床試験の支援、教育訓練による人材育成等を行うことで、我が国における医療・福祉環境の向上と国際競争力を有する技術力を保持・発展及び地域経済の活性化を図る。
ロパート・ファン・アントレプレナーシップ・センター	平22.12 (2010)	社会のあらゆる分野において新たな価値創造に積極的に挑戦するリーダー人材を育成するために必要なアントレプレナーシップ関連の教育及び研究を実施するとともに、ベンチャー・ビジネスの萌芽ともなるべき独創的な研究開発を支援する。
EUセンター	平22.12 (2010)	教育プログラム（EU-DPs）をはじめ、本学の学生及び職員がEUに関する知識と理解を深めるための活動を行う。
環境発達医学研究センター	平23. 1 (2011)	子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）を安定的に実施するとともに、エコチル調査から得たデータを基にした疾患発症メカニズムを解明し、環境発達医学を確立することを目的とする。
生物環境利用推進センター	平23. 4 (2011)	本学の教員その他の者の研究又は教育の用に供し、あわせて新たな生物環境を用いた産業創成に係る展開及び橋渡し研究を支援する。
ユヌス＆椎木ソーシャル・ビジネス研究センター	平23.10 (2011)	ムハマド・ユヌス氏が提唱するソーシャル・ビジネスを中心に、国内外における多様な形態のソーシャル・ビジネスの研究を行うとともに、この分野における人材の育成及び社会・地域との連携活動を推進し、国内外における社会的問題の解決に貢献することを目的とする。
バイオメカニクス研究センター	平23.11 (2011)	バイオメカニクス、生体材料学及び臨床医療工学を基盤にして、生体の巧みな機構を解明し、その成果を反映させて優れた機能を有する医療デバイスの実用化技術を確立することを目的とする。
次世代燃料電池産学連携研究センター	平24. 1 (2012)	本学が保有する先端観察解析手法や幅広い温度領域に対応した革新的な材料のシーズを活用し、産学官連携により次世代型燃料電池の実用化に向けた研究開発を推進することを目的とする。
国際宇宙天気科学・教育センター	平24. 4 (2012)	宇宙天気科学の調査研究を行い、宇宙天気科学の国際的な研究・教育活動を行う。
科学技術イノベーション政策教育研究センター	平24. 4 (2012)	科学技術イノベーション政策に関する教育研究を行うことを目的とする。
先端素粒子物理研究センター	平24.10 (2012)	最先端の素粒子物理学の研究活動及び次世代の素粒子実験計画の推進活動を行い、素粒子物理学の国際的な研究・教育拠点を形成することを目的とする。
分子システムデバイス産学連携教育研究センター ^{※9}	平25. 2 (2013)	分子システムデバイス科学に関する産学連携をコアとした教育研究を行うことを目的とする。
水素材料先端科学研究センター	平25. 4 (2013)	水素材料の強度特性及びトライボロジー特性並びに水素物性等の基本原理を解明し、その科学的・技術的基盤を確立するとともに、産学官による水素材料の研究開発及び開発支援等を通じ、水素利用の安全性の向上に寄与することを目的とする。
アジア埋蔵文化財研究センター	平25. 4 (2013)	「文化財調査法開発」「精密分析」「歴史情報研究」の三部門で構成され、学内だけでなく東アジア各地における埋蔵文化財に対して、最先端の調査研究を行い、東アジアにおける埋蔵文化財の研究拠点を形成する。
キャンパスライフ・健康支援センター	平25. 4 (2013)	学生及び職員の心身の健康増進、充実した修学環境の確保に関し、専門的な立場から支援することを目的とする。
五感応用デバイス研究開発センター ^{※10}	平25.11 (2013)	味覚・嗅覚に係る研究及び視聴覚研究を連携・融合し、五感に関する総合的な学問体系を構築すると共に、基礎研究からデバイス開発及び社会実装を行うことを目的とする。
持続可能な社会のための決断科学センター	平25.12 (2013)	産学官との連携の下、本学の学位プログラムである「持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム」の円滑な実施を図ることを目的とする。
超顕微解析研究センター	平26. 4 (2014)	物質の微細な構造と状態に関する顕微解析研究を学内外の連携の下に推進し、顕微解析の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
サイバーセキュリティセンター	平26.12 (2014)	社会に輩出する全学生のサイバーセキュリティリテラシーの向上、高度で先進的な教育を受けたセキュリティの専門家の育成及び先端かつ包括的なサイバーセキュリティ研究を持続的に行うことを目的とする。
先端融合医療創成センター	平29. 4 (2017)	学部及び分野横断的に、シーズの育成、知的財産戦略、非臨床POC取得、産学官連携、国際連携、細胞調整施設の整備、専門家による臨床試験・治験支援、臨床研究の推進や支援にあたる人材の教育など、入口から出口まで一貫した研究開発推進・支援・教育を実施し、次世代医療開発に資する国際橋渡し研究拠点を形成することを目的とする。
数理・データサイエンス教育研究センター	平29.10 (2017)	我が国が直面する生産性革命や第4次産業革命による成長を支える人材育成を図るために、本学の数理・データサイエンス分野を全学的に俯瞰し、本学における数理・データサイエンス教育研究の強化を推進すると共に、同分野に係る学内外の連携の中心的役割を担うことを目的とする。
植物フロンティア研究センター	平30. 4 (2018)	植物に関する基礎・応用研究から産業展開までを学内外の連携のもとに統合的に推進し、植物科学の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
最先端有機光エレクトロニクス研究センター	平31. 4 (2019)	有機光エレクトロニクスに関する学理を究明し、その科学・技術基盤を確立するとともに、次世代の有機半導体デバイスの研究開発を推進することを目的とする。
都市研究センター	平31. 4 (2019)	人口減少及び高齢化に直面する新時代に対応できる都市の持続可能な発展理論を構築し、国内外の都市の発展に向けた国際的研究拠点を形成することを目的とする。

^{※1} アイソトープ総合センターが平成27年4月に改称。^{※2} 特殊廃液処理施設が平成22年4月に改称。^{※3} 感性融合デザインセンターが平成29年1月に改称。^{※4} 産学連携センターが平成28年10月に改称。^{※5} 水素利用技術研究センターが平成21年8月に改称。^{※6} フロンティア研究センターが平成20年4月に改称。^{※7} 炭素資源国際教育研究センターが平成30年4月に改称。^{※8} 伊藤極限プラズマ研究連携センターが平成26年4月に改称。^{※9} 分子システムデバイス国際リーダー教育センターが平成31年4月に改称。^{※10} 味覚・嗅覚センサ研究開発センターが平成30年11月に改称。

■ 先導的研究センター			13組織 (平成31年4月1日現在)
	施 設	設 置 年 月	設 置 目 的
歴代総長／運営組織	免疫機構研究センター	平22.12 (2010)	免疫細胞の動態や分化・増殖、免疫学的記憶といった免疫応答の根幹をなす様々な細胞高次機能を制御するメカニズムを解明し、その理解に立脚して、免疫難病の新しい治療法、予防法を開発することを目的とする。
役員等／経営協議会委員	ヒトプロテオーム研究センター	平23. 6 (2011)	プロテオームを網羅的に解析する最先端技術を駆使し、発生、疾患等の過程におけるプロテオーム変化を詳細に記述し、様々なプロテオーム修飾やその調節因子が構成する制御ネットワークを解明することを目的とする。
教育研究評議会評議員	次世代蓄電デバイス研究センター	平25. 2 (2013)	革新的次世代型二次電池の実現に向け、新たな機能性材料及び充電原理の開発を進めるとともに、その実現に適した材料の機能制御に関する研究を総合的に推進し、次世代蓄電デバイスの国際的研究拠点を形成することを目的とする。
沿革	次世代経皮吸収研究センター	平25. 4 (2013)	新たな経皮吸収投与法の開発を進めるとともに、薬物送達用材料の機能設計に関する研究を総合的に推進し、次世代経皮薬物送達システム開発の国際的研究拠点を形成することを目的とする。
学府・研究院制度について	量子ナノスピントリック研究センター	平26. 4 (2014)	新奇な量子スピントリック性を示す磁性体の探索、各種磁性体と常伝導体、超伝導体、絶縁体等の複合ナノ構造の開発及び極限環境下で発現する新奇な量子物性現象の探索を行うとともに、それらの新物質、新構造及び新現象を用いた革新的スピントリック応用技術を創出し、ナノスピントリック性における世界的研究教育拠点を形成することを目的とする。
大学の組織	第三段階教育研究センター	平26. 8 (2014)	第三段階教育の機能的分化と質保証に関する理論と方法論の開発を通じて、第三段階教育システムについての政策的議論をリードする国際的研究拠点を形成することを目的とする。
部局長等	スマートモビリティ研究開発センター	平28. 2 (2016)	産学連携の下で、持続可能なスマートモビリティ向けの情報基盤プラットフォームのアーキテクチャを開発し、安全・安心なスマートモビリティ社会の実現に寄与する国際的研究拠点を確立することを目的とする。
教育研究組織	惑星微量有機化合物研究センター	平28. 3 (2016)	惑星物質中の有機化合物を高感度・高分離・高分解能で分析する技術を開発し、惑星環境における微量有機化合物の化学進化を明らかにするとともに、宇宙及び地球環境における微量有機化合物研究に関する世界水準の研究・教育拠点を形成することを目的とする。
学生定員及び在籍学生数	浅海底フロンティア研究センター	平28.12 (2016)	最先端の測器を用いて浅海域及び沿岸域の精密海底地形図を作成し、新たな学問領域となる浅海底地形学を開拓するとともに、自然科学から人文・社会学に至る諸分野の研究を学際的に展開し、総合的環境理解へつなげる国際的研究拠点を確立することを目的とする。
入学状況	確率解析研究センター	平29. 2 (2017)	今世紀と共に始まった確率論の世界的かつ爆発的な発展に鑑み、日本が生み出した世界の理論である確率解析を、無限粒子系を題材として更に発展させ、日本の確率解析の伝統を取り込んだ壮大な理論を構築する世界的研究拠点を形成することを目的とする。
学位取得者数等	多重ゼータ研究センター	平29. 2 (2017)	多重ゼータ値代数の構造予想や有限多重ゼータ値の主予想の解明に向けた代数的研究と、各種の多重ゼータ関数の解析的、p進解析的研究を進めながら、結び目理論や数理物理との関連の理解も深めつつ、多重ゼータ研究を推進し、世界水準の研究中核拠点を形成することを目的とする。
学部卒業・大学院修了後の進路状況	がん幹細胞研究センター	平29. 3 (2017)	がん幹細胞及びがん幹細胞微小環境を標的とした新しい腫瘍制御技術を確立し、腫瘍学・幹細胞学における国際的研究拠点を形成することを目的とする。
教職員数等	大気物理統合解析センター	平30.10 (2018)	地上と衛星をつなぐ新しいアクティブセンサ解析システムを構築し、雲とエアロゾルの衛星観測の解析法を発展させ、衛星解析に基づく気候変動と極端現象研究に関する国際的研究拠点を形成することを目的とする。
社会との連携			
国際交流			
収入・支出			
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況			
伊都キャンパスについて			
キャンパスマップ			
その他の地区			
土地・建物・諸施設			
案内図			

■ 情報基盤研究開発センター (平成31年4月1日現在)

設 置 年 月	設 置 目 的
平19. 4 (2007)	研究、教育等に係る情報化、ならびに情報基盤の実用化を先進的に推進するための先端的な研究を行うことを目的とする。

■ 機構その他の組織 11組織 (平成31年4月1日現在)

機 構	設 置 年 月	設 置 目 的
国際交流推進機構	平14. 4 (2002)	(1)学術の国際交流の推進 (2)学生の海外留学及び外国人留学生受入れ等の推進 (3)アジアの総合研究等の推進
情報統括本部	平19. 4 (2007)	全学的な情報基盤の整備、情報技術を用いた教育研究及び大学運営に關わる業務の総合的な支援を行う。
統合移転推進本部	平22. 4 (2010)	統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画を推進する。
基金本部	平23.10 (2011)	九州大学基金による支援助成事業及び基金強化事業を推進する。
広報本部	平26. 1 (2014)	広報戦略の策定及び広報活動を推進する。
グローバル化推進本部	平27. 1 (2015)	全学的なグローバル化を推進する。
学術研究・産官学連携本部	平28.10 (2016)	全学の学術研究及び産官学連携を推進する。
エネルギー研究教育機構	平28.10 (2016)	エネルギー分野における高度な研究及び教育活動を推進する。
教育改革推進本部	平29.11 (2017)	教育課程及び教育方法等の改善、高大接続・入試改革等の教育改革並びにキャリア教育の開発等を推進する。
伊都診療所	平31. 1 (2019)	一次医療機関として、学生及び教職員並びに地域住民の健康維持の役割を担い、患者の診療を行うことを目的とする。
アジア・オセアニア研究教育機構	平31. 4 (2019)	アジア・オセアニア地域で今日生じている社会的課題の解決と将来生じることが予想される課題の発掘及び提示に向けて、諸学問分野の協働と融合による研究教育活動を推進し、新たな学問領域の構築と人材育成を目的とする。

■ 推進室等 14組織 (平成31年4月1日現在)

機 構	設 置 年 月	設 置 目 的
国際交流推進室	平14. 4 (2002)	国際交流の推進を支援する。
社会連携推進室	平15. 4 (2003)	本学の社会連携の窓口として、社会連携推進戦略の原案作成、自治体等との連絡調整、社会連携に係る情報の収集及び提供等に関する業務を行う。
キャンパス計画室 ^{※9}	平16. 4 (2004)	キャンパス計画の推進を支援する。
環境安全衛生推進室 ^{※10}	平16. 4 (2004)	安全衛生の推進を支援する。
男女共同参画推進室	平16. 4 (2004)	男女共同参画の推進を支援する。
情報環境整備推進室	平19. 4 (2007)	情報環境整備の推進を支援する。
統合移転事業推進室	平22. 4 (2010)	統合移転事業及び伊都キャンパスの整備計画に係る企画・立案を行う。
法務統括室 ^{※12}	平23. 4 (2011)	本学の適正な法務を支援・推進し、法務機能の強化に係る企画・立案等を行う。
基金事業推進室	平23.10 (2011)	九州大学基金事業の実施に係る企画・立案を行う。
同窓生連携推進室	平25. 8 (2013)	同窓生との連携推進に関する業務を行う。
広報戦略推進室	平26. 1 (2014)	広報戦略に基づく広報活動の推進を支援する。
SHAREオフィス	平27. 2 (2015)	全学的なグローバル化の推進を支援する。
インスティテューション・リサーチ室 ^{※11}	平28. 4 (2016)	大学運営の基礎となる情報の調査・収集・分析及び提供により、大学の意思決定を支援する。
跡地処分統括室	平30. 4 (2018)	移転跡地処分のリスクマネジメントに係る企画・立案等を行う。

^{※9} 新キャンパス計画推進室が平成28年4月に改称。^{※10} 安全衛生推進室が平成21年6月に改称。^{※11} 大学評価情報室が平成28年4月に改組。^{※12} 国際法務室が平成31年4月に改組。

▶ 学生定員及び在籍学生数

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

■ [学部] 定員及び在籍学生数

(令和元年5月1日現在)

学 部	入学定員	在 習 学 生 数						計
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
共創学部	105	110 (56)	100 (60)	-	-	-	-	210 (116) (55%)
文学部	151	160 (82)	157 (83)	174 (97)	210 (115)			701 (377) (54%)
教育学部	46	50 (28)	49 (28)	53 (26)	64 (35)			216 (117) (54%)
法學部	189	197 (78)	201 (69)	208 (80)	242 (84)			848 (311) (37%)
経済学部	226	238 (48)	238 (54)	256 (60)	329 (71)			1,061 (233) (22%)
理学部	258	274 (55)	273 (56)	294 (56)	374 (73)			1,215 (240) (20%)
医学部	257	273 (147)	286 (141)	281 (138)	270 (135)	103 (14)	114 (21)	1,327 (596) (45%)
歯学部	53	64 (23)	51 (25)	53 (22)	49 (21)	56 (20)	54 (20)	327 (131) (40%)
薬学部	79	85 (32)	80 (34)	79 (29)	80 (29)	32 (18)	26 (15)	382 (157) (41%)
工学部	778	803 (86)	783 (84)	848 (81)	1,078 (96)			3,512 (347) (10%)
芸術工学部	187	195 (75)	190 (75)	215 (70)	253 (93)			853 (313) (37%)
農学部	226	236 (109)	240 (109)	246 (111)	273 (122)			995 (451) (45%)
計	2,555	2,685 (819)	2,648 (818)	2,707 (770)	3,222 (874)	191 (52)	194 (56)	11,647 (3,389) (29%)

※()は女子学生数(内数)及びその比率。

■ 各学部に在籍している学生のうち、21世紀プログラムの課程を履修している学生数

21世紀プログラム	-	0 (0)	0 (0)	27 (13)	29 (17)			56 (30) (54%)
-----------	---	-------	-------	---------	---------	--	--	---------------

※()は女子学生数(内数)及びその比率。

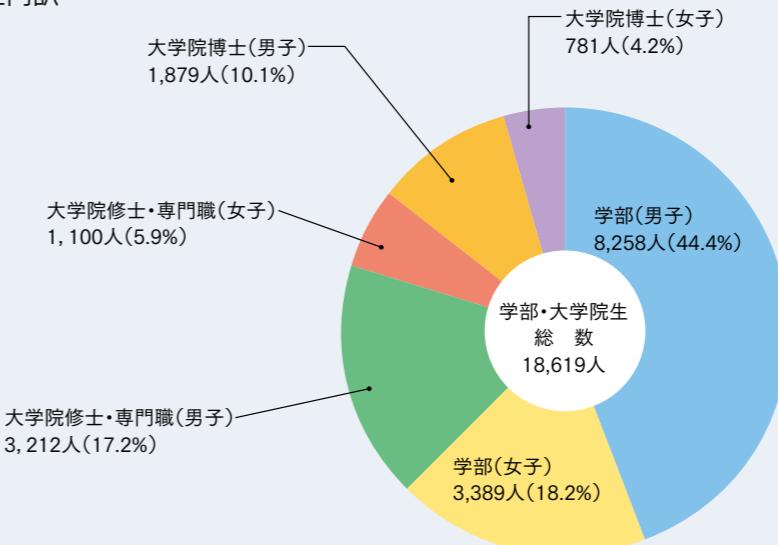
▶ 学生定員及び在籍学生数

(令和元年5月1日現在)

■ 学生総数 (学部・大学院生)

学生総数	18,619人
------	---------

■ 在籍学生内訳



■ [大学院] 定員及び在籍学生数

(令和元年5月1日現在)

学 府	修 士 課 程			専 門 職 学 位 課 程				博 士 (後 期) 課 程						合 計		
	入学 定員	在 習 学 生 数		入学 定員	在 習 学 生 数				入学 定員	在 習 学 生 数		5年次	計			
		1年次	2年次		1年次	2年次	3年次			1年次	2年次	3年次	4年次			
人文科学府	56	41 (16)	54 (30)	95 (46) (48%)					25	19 (10)	17 (5)	48 (28)			84 (43) (51%)	179 (89) (50%)
地球社会統合科学府	60	36 (23)	51 (35)	87 (58) (67%)					35	21 (9)	32 (16)	69 (48)			122 (73) (60%)	209 (131) (63%)
比較社会文化学府									-	-	-	3 (2)			3 (2) (67%)	3 (2) (67%)
人間環境学府	95	108 (35)	134 (47)	242 (82) (34%)	30	33 (29)	29 (20)	62 (49) (79%)	40	35 (17)	29 (16)	57 (30)			121 (63) (52%)	425 (194) (46%)
法学府	72	52 (29)	29 (17)	81 (46) (57%)					17	5 (1)	7 (3)	10 (3)			22 (7) (32%)	103 (53) (51%)
法務学府					45	55 (14)	36 (12)	14 (2)	105 (28) (27%)							105 (28) (27%)
経済学府	47	50 (27)	50 (28)	100 (55) (55%)	45	44 (6)	48 (8)	92 (14) (15%)	24	8 (3)	15 (8)	20 (6)			43 (17) (40%)	235 (86) (37%)
理学府	144	145 (22)	156 (22)	301 (44) (15%)					47	33 (7)	25 (4)	31 (6)			89 (17) (19%)	390 (61) (16%)
数理学府	54	53 (2)	59 (4)	112 (6) (5%)					20	7 (1)	12 (2)	13 (2)			32 (5) (16%)	144 (11) (8%)
システム生命科学府									54	78 (26)	59 (14)	32 (13)	19 (9)	45 (14)	233 (76) (33%)	233 (76) (33%)
医学系学府	47	48 (28)	51 (28)	99 (56) (57%)	20	20 (7)	22 (10)	42 (17) (40%)	117	137 (36)	135 (30)	165 (52)	200 (48)		637 (166) (26%)	778 (239) (31%)
歯学府									43	42 (19)	38 (18)	30 (12)	42 (19)		152 (68) (45%)	152 (68) (45%)
薬学府	55	49 (11)	57 (12)	106 (23) (22%)					17	25 (8)	28 (12)	22 (3)	7 (4)		82 (27) (33%)	188 (50) (27%)
工学府	389	503 (61)	528 (59)	1,031 (120) (12%)					115	122 (24)	138 (15)	192 (32)			452 (71) (16%)	1,483 (191) (13%)
芸術工学府	120	146 (53)	166 (58)	312 (111) (36%)					30	17 (5)	21 (9)	47 (14)			85 (28) (33%)	397 (139) (35%)
システム情報科学府	140	182 (22)	210 (16)	392 (38) (10%)					45	30 (4)	27 (5)	40 (4)			97 (13) (13%)	489 (51) (10%)
総合理工学府	164	229 (24)	232 (24)	461 (48) (10%)					60	65 (14)	58 (13)	59 (8)			182 (35) (19%)	643 (83) (13%)
生物資源環境科学府	244	238 (104)	244 (106)	482 (210) (44%)					77	53 (21)	61 (18)	65 (19)			179 (58) (32%)	661 (268) (41%)
統合新領域学府	61	52 (23)	58 (26)	110 (49) (45%)					14	7 (1)	9 (3)	29 (8)			45 (12) (27%)	155 (61) (39%)
合計	1,748	1,932 (480)	2,079 (512)	4,011 (992) (25%)	140	152 (56)	135 (50)	14 (2)	301 (108) (36%)							

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ [学部] 入学状況

(平成31年4月1日現在)

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
共創学部	105	412	300	108	106
		204	154	53	52
文学部	151	584	451	166	160
		316	252	86	82
		154	149	51	50
教育学部	46	83	80	29	28
		615	431	209	197 (1)
		223	159	81	78 (1)
経済学部	226	941	708	252	238
		181	142	50	48
		903	721	288	274 (2)
理学部	258	174	148	55	55
		762	690	271	264
		384	332	149	145
医学部	53	211	184	57	52
		89	78	21	20
		244	180	86	82
薬学部	79	109	76	32	31
		2,469	1,847	841	790 (8)
		282	203	90	83 (2)
工学部	187	664	583	198	195
		276	242	76	75
		645	513	237	230
農学部	226	296	226	110	107
		計	8,604	6,757	2,764
		2,555	2,617	2,092	832
計		2,638名	2,638名	2,638名	2,638名
		(11)	(11)	(11)	(11)
		804 (3)	804 (3)	804 (3)	804 (3)

※下段は、女子学生数(内数)。

※()は国費・政府派遣・日韓共同留学生数(内数)。

■ [大学院] 入学状況

(平成31年4月1日現在)

学府	入学定員	修士課程						専門職学位課程						博士課程										
		志願者数			入学者数			入学定員	志願者数			入学者数			入学定員	志願者数			入学者数					
		本学	他大学	その他	本学	他大学	その他		本学	他大学	その他	本学	他大学	その他		本学	他大学	その他	本学	他大学	その他			
人文科学府	56	22	24	16	62	21	10	4	35							25	14	3	2	19	14	0	2	16
		9	12	8	29	9	4	2	15								8	0	2	10	8	0	2	10
		0	6	15	21	0	2	4	6								4	2	2	8	4	0	2	6
地球社会 統合科学府	60	7	26	62	95	3	9	21	33							35	11	6	4	21	10	4	4	18
		4	10	49	63	1	4	16	21								6	4	1	11	5	2	1	8
		0	11	60	71	0	2	20	22								4	5	2	11	3	4	2	9
人間環境 学府	95	72	34	59	165	52	16	32	100							40	24	4	5	33	20	4	5	29
		12	11	34	57	7	2	21	30								13	1	3	17	10	1	3	14
		5	2	56	63	2	0	31	33								2	0	4	6	2	0	4	6
法学府	72	13	6	9	28	6	3	2	11							17	4	4	0	8	2	1	0	3
		2	0	5	7	1	0	1	2								0	1	0	1	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0								2	0	0	2	0	0	0	0
法務学府	45															24								
経済学府	47	15	32	82	129	9	5	21	35							24	6	4	1	11	4	1	0	5
		2	17	51	70	2	2	11	15								2	1	0	3	1	1	0	2
		0	21	81	102	0	0	21	21								1	2	1	4	0	1	0	1
理学府	144	145	34	3	182	114	21	2	137							47	24	4	2	30	23	4	1	28
		19	6	0	25	17	3	0	20								4	0	1	5	4	0	1	5
		2	0	2	4	1	0	2	3								0	0	2	2	0	0	1	1
数学学府	54	39	32	8	79	33	16	4	53							20	5	1	1	7	4	1	1	6
		1	5	0																				

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

■ [学部] 学部卒業者数

学部の名称	学士の種類	旧制累計	新制A累計	学士の専攻 分野の名称	新制B		(平成31年4月1日現在)
					平成30年度	累計	
文学部	文学士	1,069	4,599	学士(文学)	157	4,468	
教育学部	教育学士	—	1,161	学士(教育学)	53	1,508	
法学部	法学士	3,196	8,582	学士(法学)	202	6,745	
経済学部	経済学士	2,188	8,273	学士(経済学)	237	7,374	
理学部	理学士	607	6,268	学士(理学)	281	8,093	
	医学士	4,766	3,858	学士(医学)	123	2,912	
医学部	—	—	—	学士(看護学)	69	917	
	—	—	—	学士(保健学)	74	912	
	—	—	—	学士(生命医科学)	8	111	
歯学部	歯学士	—	1,033	学士(歯学)	53	1,613	
薬学部	薬学士	41	2,405	学士(薬学)	32	1,729	
工学部	工学士	5,363	20,668	学士(工学)	810	23,170	
芸術工学部	—	—	—	学士(芸術工学)	211	2,445	
農学部	農学士	2,252	6,524	学士(農学)	230	6,889	
21世紀プログラム	—	—	—	学士(学術)	22	366	
計		19,482	63,371		2,611	69,754	
芸術工学部 (九州芸術工科大学)	芸術工学士	—	2,212	学士(芸術工学)	0	3,057 (665)	
学 部 累 計						153,272	

備考／新制Aは、昭和24年以後に新制九州大学に入學し、平成3年6月30日までに卒業した卒業生数。

新制Bは、平成3年7月1日以後の卒業者数。

芸術工学部(九州芸術工科大学)の新制Aは、昭和43年以後に九州芸術工科大学に入學し、平成3年6月30日までに卒業した卒業者数。

芸術工学部(九州芸術工科大学)の新制Bは、平成3年7月1日以後の卒業者数、平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の()は内数。

学部累計は、旧制及び新制A、新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ [大学院] 修士課程修了者数及び修士の学位取得者数

研究科・学府の名称	修士の種類	新制Aの累計	博士の専攻 分野の名称	新制B		(平成31年4月1日現在)
				平成30年度	累計	
文学研究科	文学修士	1,128	修士(文学)	—	372	
教育学研究科	教育学修士	369	修士(教育学)	—	94	
	—	—	修士(教育心理学)	—	94	
法学研究科	法学修士	324	修士(法学)	—	439	
経済学研究科	経済学修士	306	修士(経済学)	—	256	
理学研究科	理学修士	2,105	修士(理学)	—	1,349	
薬学研究科	薬学修士	833	修士(薬学)	—	576	
工学研究科	工学修士	6,567	修士(工学)	—	4,109	
農学研究科	農学修士	1,940	修士(農学)	—	1,161	
	修士(人間環境学)	—	—	143		
人間環境学研究科	—	—	修士(教育学)	—	33	
	修士(工学)	—	—	109		
	修士(理学)	—	—	26		
システム情報科学研究科	—	—	修士(工学)	—	772	
	修士(情報科学)	—	—	50		
生物資源環境科学研究科	—	—	修士(農学)	—	368	
	修士(比較社会文化)	—	—	281		
比較社会文化研究科	—	—	修士(理学)	—	14	
数理学研究科	—	—	修士(数理学)	—	296	
総合理工学研究科	理学修士	127	修士(理学)	—	228	
工学修士	1,224	修士(工学)	—	1,706		
学術修士	—	修士(学術)	—	7		
研究科の計		14,923			12,483	
人文科学府	—	—	修士(文学)	37	616	
比較社会文化学府	—	—	修士(比較社会文化)	—	626	
	修士(理学)	—	—	89		

(次頁へ続く)

研究科・学府の名称	修士の種類	新制Aの累計	博士の専攻 分野の名称	新制B		(平成31年4月1日現在)
				平成30年度	累計	
地球社会統合科学府	—	—	修士(学術)	45	194	
			修士(理学)	9	37	
			修士(人間環境学)	20	564	
			修士(文学)	4	21	
人間環境学府	—	—	修士(教育学)	14	344	
			修士(心理学)	19	249	
			修士(工学)	50	744	
法学府	—	—	修士(法学)	73	1,065	
経済学府	—	—	修士(経済学)	48	780	
理学府	—	—	修士(理学)	147	2,516	
数理学府	—	—	修士(数理学)	48	870	
			修士(技術数理学)	7	46	
			修士(システム生命科学)	36	476	
システム生命科学府	—	—	修士(理学)	21	299	
			修士(工学)	8	170	
			修士(情報科学)	2	23	
			修士(医科学)	24	283	
医学系学府	—	—	修士(看護学)	16	85	
			修士(保健学)	21	224	
薬学府	—	—	修士(薬学)	-	699	
			修士(創薬科学)	50	389	
工学府	—	—	修士(工学)	466	7,637	
芸術工学府	—	—	修士(芸術工学)	106	1,473	
			修士(デザインストラテジー)	32	412	
			修士(情報科学)	16	239	
システム情報科学府	—	—	修士(理学)	0	55	
			修士(工学)	157	2,532	
			修士(学術)	1	5	
			修士(理学)	29	428	
総合理工学府	—	—	修士(工学)	198	3,368	
			修士(学術)	5	12	
生物資源環境科学府	—	—	修士(農学)	192	3,855	
			修士(感性学)	22	212	
			修士(芸術工学)	8	79	
統合新領域学府	—	—	修士(工学)	16	161	
			修士(オートモーティブサイエンス)	0	14	
		</				

▶ 学位取得者数等

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

学府・研究院制度について

大学の組織

部局等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

▶ 学部卒業・大学院修了後の進路状況

■ [大学院] 博士課程修了者数及び論文提出による博士学位取得者数

(平成31年4月1日現在)

研究科・学府	博士の種類	旧制	新制A累計		博士の専攻分野	新制B ^{※3}			
			課程博士 ^{※1}	論文博士 ^{※2}		課程博士		論文博士	
			平成30年度	累計		平成30年度	累計		
文学研究科／人文科学府	文学博士	43	16	107	博士(文学)	9	216	2	165
比較社会文化研究科	-	-	-	-	博士(比較社会文化)	5	228	0	40
比較社会文化学府	-	-	-	-	博士(理学)	0	62	0	8
地球社会統合科学府	-	-	-	-	博士(学術)	7	18	1	1
(教育学研究科)	教育学博士	-	4	24	博士(教育学)	-	11	-	25
					博士(教育心理学)	-	5	-	19
					博士(人間環境学)	1	114	0	20
人間環境学研究科	-	-	-	-	博士(文学)	0	1	0	0
人間環境学府	-	-	-	-	博士(教育学)	1	70	1	12
					博士(心理学)	5	92	3	34
					博士(工学)	4	127	0	17
法学研究科／法学院	法学博士	61	9	27	博士(法学)	4	130	1	52
経済学研究科／経済学府	経済学博士	22	10	90	博士(経済学)	13	229	1	62
理学研究科／理学院	理学博士	208	499	527	博士(理学)	18	838	1	201
数理学研究科	-	-	-	-	博士(数理学)	8	200	1	49
数理学府	-	-	-	-	博士(機能数理学)	7	48	0	0
システム生命科学府	-	-	-	-	博士(システム生命科学)	5	79	1	14
					博士(理学)	3	92	0	8
					博士(工学)	2	50	0	2
医学研究科	医学博士	5,310	891	1,549	博士(医学)	106	2,198	12	1,185
医学系研究科	理学博士	-	16	-	博士(理学)	-	82	-	8
医学系学府	-	-	-	-	博士(看護学)	0	25	0	0
	-	-	-	-	博士(保健学)	7	41	0	0
歯学研究科	歯学博士	-	79	44	博士(歯学)	26	679	1	70
歯学府	学術博士	-	1	-	博士(臨床歯学)	0	8	0	0
					博士(学術)	1	33	0	6
薬学研究科	薬学博士	-	185	383	博士(薬学)	0	357	-	190
薬学府					博士(創薬科学)	11	70	4	11
					博士(臨床薬学)	6	26	0	2
工学研究科／工学院	工学博士	407	502	910	博士(工学)	105	2,369	3	703
芸術工学府	-	-	-	-	博士(芸術工学)	19	171	6	41
					博士(工学)	3	40	0	7
					博士(情報科学)	4	82	1	10
システム情報科学研究科	-	-	-	-	博士(理学)	0	24	0	4
システム情報科学府	-	-	-	-	博士(工学)	16	488	0	91
					博士(学術)	0	66	0	4
総合理工学研究科	理学博士	-	9	14	博士(理学)	3	186	0	35
総合理工学府	工学博士	-	96	133	博士(工学)	30	756	1	206
	-	0	1	1	博士(学術)	8	48	0	3
農学研究科	農学博士	541	529	1,165	博士(農学)	57	1,337	3	497
生物資源環境科学研究科	-	-	-	-	博士(感性学)	1	8	0	0
生物資源環境科学府	-	-	-	-	博士(芸術工学)	0	4	0	0
	-	-	-	-	博士(工学)	3	27	0	0
統合新領域学府	-	-	-	-	博士(オートモーティブサイエンス)	1	1	0	0
	-	-	-	-	博士(ライラリーサイエンス)	1	1	0	0
	-	-	-	-	博士(学術)	0	4	0	0
	計		6,592	2,846	4,974	502	11,746	43	3,802
芸術工学研究科 (九州芸術工科大学)	-	-	-	-	博士(芸術工学)	-	85(32)	-	13
					博士(工学)	-	50(13)	-	6
					博士累計(課程博士)				21,229
					博士累計(論文博士)				8,776

備考／※1新制Aの課程博士は、昭和24年以後に新制九州大学大学院に入学し、平成3年6月30日までに学位を授与された者。

※2新制Aの論文博士は、昭和28年から平成3年6月30日までに学位を授与された者。

※3新制Bは、平成3年7月1日以後に学位を授与された者(学府・研究院制度の導入により研究科は平成12年4月に再編された)。

芸術工学研究科(九州芸術工科大学)は、平成5年に博士課程設置のため、新制Aの該当者はいない。新制Bは、平成8年度以降に授与された者。平成16年度以降は九州大学からの学位授与で累計の()は内数。

博士累計は、旧制及び新制A、新制B、九州芸術工科大学入学者のうち九州大学からの学位授与者の累計。

■ 平成30年度 学部卒業者の進路状況

(令和元年5月1日現在)

学部	①卒業者数 ②+④+⑤	②大学院 (修士・博士前期課程) 進学者数	③就職 希望者数	④就職 決定者数	⑤進学・就職 以外の者	④就職決定者 内訳				研修医
						企業等	教員	公務員	その他	
文学部	157 (93)	26 (12)	111 (74)	100 (65)	31 (16)	72 (44)	5 (2)	23 (19)		
教育学部	53 (41)	14 (10)	37 (31)	35 (31)	4	26 (22)	3 (3)	5 (5)	1 (1)	
法医学部	202 (67)	31 (10)	153 (54)	140 (52)	31 (5)	87 (26)		53 (26)		
経済学部	237 (51)	13 (2)	180 (45)	172 (44)	52 (5)	146 (40)		26 (4)		
理学部	281 (54)	203 (30)	60 (22)	52 (21)	26 (3)	43 (17)	2 (2)	7 (2)		
医学部	274 (116)	38 (19)	224 (92)	214 (91)	22 (6)	209 (87)		5 (4)	107 (12)	
歯学部	53 (21)		43 (18)	43 (18)	10 (3)	43 (18)			43 (18)	
薬学部	81 (27)	44 (8)	33 (19)	32 (18)	5 (1)	31 (18)		1		
工学部	810 (79)	669 (59)	103 (13)	92 (11)	49 (9)	76 (8)		15 (3)	1	
芸術工学部	211 (79)	96 (26)	101 (49)	98 (49)	17 (4)	91 (44)		5 (4)	2 (1)	
農学部	230 (99)	171 (64)	49 (28)	49 (28)	10 (7)	29 (17)		20 (11)		
21世紀プログラム	22 (15)	4 (2)	18 (13)	17 (12)	1 (1)	17 (12)				
計	2,611 (742)	1,309 (242)	1,116 (458)	1,044 (440)	258 (60)	870 (353)	10 (7)	160 (78)	4 (2)	150 (30)

※()は、女子

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 役員数

(令和元年5月1日現在)

役 員	総 長	監 事	理 事	合 計
	1	2	8	11 (1)

※()は、女性数で内数。

■ 教職員数

(令和元年5月1日現在)

研究 所 等	教 員						事務職員・技術職員等				合 計
	教 授	准 教 授	講 師	助 教	准 助 教 等	計	事 務 職 員	医 療 職 員	技 術 職 員	そ の 他	
共創学部	3					3 (1)					3 (1)
文学部							1	1			1
理学部(附属施設を含む)	1		1		2	2	14	14 (1)	16 (1)		
医学部						2	2	13	17 (13)	17 (13)	
歯学部							1	1			1
薬学部							2	2 (2)	2 (2)		
工学部(技術部を含む)							80	80 (7)	80 (7)		
農学部(附属施設を含む)	3	8	5		16 (4)		42	42 (11)	58 (15)		
人間環境学府(附属施設を含む)	1				1					1	
法務学府	3				3					3	
工学府							5	5 (4)	5 (4)		
芸術工学府							8	8 (2)	8 (2)		
システム情報科学府							1	1 (1)	1 (1)		
総合理工学府							3	3 (1)	3 (1)		
人文科学研究院	25	18	6	2	51 (6)					51 (6)	
比較社会文化研究院	21	18	6	4	49 (8)					49 (8)	
人間環境学研究院	27	28	4	6	65 (11)					65 (11)	
法学研究院	36	17	3	6	3	65 (11)				65 (11)	
経済学研究院	27	20	5	3	55 (5)					55 (5)	
言語文化研究院	15	16		5	36 (8)					36 (8)	
理学研究院(附属施設を含む)	41	50	6	37	1	135 (11)				135 (11)	
数理学研究院	18	12		5	35 (3)					35 (3)	
医学研究院(附属施設を含む)	59	40	27	93	1	220 (54)				220 (54)	
歯学研究院(附属施設を含む)	17	15	2	42	1	77 (21)				77 (21)	
薬学研究院(附属施設を含む)	18	13	3	21	55 (9)					55 (9)	
工学研究院(附属施設を含む)	99	88		80	267 (19)					267 (19)	
芸術工学研究院(附属施設を含む)	26	39	1	19	85 (14)					85 (14)	
システム情報科学研究院(附属施設を含む)	36	31		29	96 (5)					96 (5)	
総合理工学研究院	22	22		16	60 (5)					60 (5)	
農学研究院(附属施設を含む)	48	55	2	42	1	148 (16)				148 (16)	
基幹教育院	21	24		4	49 (6)		5	5 (2)	54 (8)		
生体防御医学研究所(附属施設を含む)	14	11		15	40 (5)		4	4 (2)	44 (7)		
応用力学研究所(附属施設を含む)	16	17		14	47 (2)		15	15 (2)	62 (4)		
先導物質化学研究所	16	14		16	46 (2)		7	7 (2)	53 (4)		
マス・フォア・インダストリ研究所	9	10		2	21 (2)					21 (2)	
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(附属施設を含む)	4	6			10 (2)	7		7 (4)	17 (6)		

(次頁へ続く)

研究 所 等	教 員						事務職員・技術職員等				合 計
	教 授	准 教 授	講 師	助 教	准 助 教 等	計	事 務 職 員	医 療 職 員	技 術 職 員	そ の 他	
病院(別府病院を含む)	8	15	51	179	1	254 (29)		1158	9	1,167 (966)	1,421 (995)
附属図書館(附属施設を含む)	2	2		2		6 (1)					6 (1)
情報基盤研究開発センター(附属施設を含む)	5	6		2		13					13
エネルギー研究教育機構	3					3 (1)	3			3	6 (1)
生物環境利用推進センター	1	1								2	2
熱帯農学研究センター	1	3		2		6					6
アイソトープ統合安全管理センター	2					2				2	4
中央分析センター		1		2		3 (2)		1	1 (1)	1 (1)	4 (3)
留学生センター	3	6	1			10 (3)					10 (3)
総合研究博物館	2	3		3		8 (3)					8 (3)
韓国研究センター	1					1					1
グローバルイノベーションセンター	5	1				6 (1)		1	1	1	7 (1)
アドミッションセンター	1	1				2					2
先端素粒子物理研究センター		1		1		2					2
キャンパスライフ・健康支援センター	5	5	1			11 (2)		3		3 (3)	14 (5)
学術研究・産学官連携本部	1	1		1		3					3
教育改革推進本部	1		1			2 (1)					2 (1)
国際交流推進室						1	1 (1)				1 (1)
キャンパス計画室	1					1					

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

(令和元年5月1日現在)

■ 教員数(特定有期)

	教授	准教授	講師	助教	合計
全学管理教員	5	22	4	14	45 (13)
特定プロジェクト教員	15	44	13	54	126 (29)
寄附講座教員・寄附研究部門教員	6	19	4	9	38 (7)
共同研究部門教員	9	2		1	12
テニュアトラック制教員				5	5 (2)
卓越研究員制教員		1	1	2	4
教員(年俸制)				2	72
合計	35	88	24	157	304 (66)

※休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。※()は、女性数で内数。

■ 特命教授数

(令和元年5月1日現在)

特命教授	0
------	---

■ 学術研究員等数

(令和元年5月1日現在)

学術研究員	506 (154)
テクニカルスタッフ	555 (466)
特別教員	30 (7)
医師不足分野等教育指導者	4 (2)
合計	1,095 (629)

※()は、女性数で内数。

■ 非常勤講師数

(令和元年5月1日現在)

非常勤講師	1,054
-------	-------

■ 主幹教授数

(令和元年5月1日現在)

主幹教授	46
------	----

※教職員数の内数。

■ 特任教授等数

(令和元年5月1日現在)

特任教授	27
特任准教授	21
特任講師	25
特任助教	115
合計	188

※学術研究員等の内数。

■ 特定期事務・技術系職員数

(令和元年5月1日現在)

特定有期事務・技術系職員	623
--------------	-----

■ 高度専門職員

(令和元年5月1日現在)

	研究推進主幹	研究推進准主幹	研究推進専門員	学術推進准主幹	合計
高度専門職員	4	3	9	1	17 (4)

※()は、女性数で内数。

■ 職域限定職員

(令和元年5月1日現在)

職域限定職員	73
--------	----

(令和元年5月1日現在)

■ 教職員総数

教職員総数 7,985人

※上記教職員数の合計。
※非常勤講師数は除く。

■ 外国籍を有する教員等数

(令和元年5月1日現在)

教員					教員(特定有期)					学術研究員等	招へい外国人教師等	合計
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計			
(22)	(35)	(7)	(32)	(96)	(2)	(19)	(3)	(22)	(46)	(129)		(271)

※教員数、教員数(特定有期)、学術研究員等数、招へい外国人教師等数の内数。

■ 教員組織の年齢構成

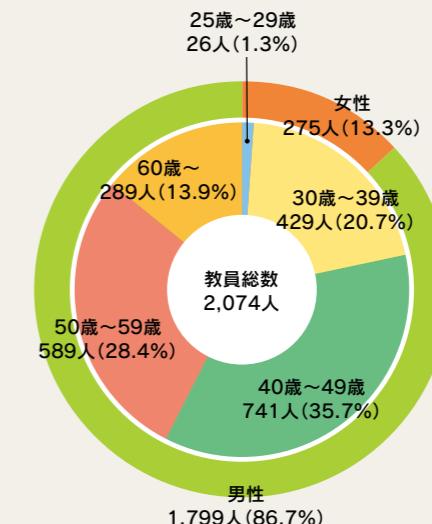
(令和元年5月1日現在)

職名	年齢層					合計
	25歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	
教授			4	121	322	217
准教授		102		313	164	44
講師	1		23	55	31	9
助教		25	299	251	67	17
准助教				1	5	2
教務助手			1			1
年齢層別合計	26	429	741	589	289	2,074

■ 教員組織の男女構成

(令和元年5月1日現在)

男 性	女 性	合 計
1,799	275	2,074



■ 荣誉教授

(令和元年5月1日現在)

氏名	所属	ノーベル賞受賞歴
バリー・シャープレス(K. Barry Sharpless)	米国スクリプス研究所教授	ノーベル化学賞(2001)
ムハマド・ユヌス(Muhammad Yunus)	グラミン銀行創設者	ノーベル平和賞(2006)
ジャン・マリー・レーン(Jean-Marie Lehn)	ストラスブル大学教授	ノーベル化学賞(1987)
アーロン・チカーノー(Aaron Ciechanover)	テクニオ・イスラエル工科大学教授	ノーベル化学賞(2004)
ティム・ハント(Tim Hunt)	沖縄科学技術大学(OIST)客員研究員	ノーベル生理学・医学賞(2001)

■ 特別主幹教授

(令和元年5月1日現在)

氏名	分野
新海 征治	超分子化学・分子認識・機能性高分子
笛月 健彦	免疫遺伝学
中村 哲	国際医療・平和活動
國武 豊喜	分子組織化学・高分子化学
都甲 潔	味覚センサ・匂いセンサ



講座名	回数	実施部局名
アグリコラボいとしま総会記念講演会	1	農学研究院
ProSec-IT クイックコース公開講座Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	19	サイバーセキュリティセンター

25講座1研究部門(令和元年5月1日現在)					
部局名	講座・研究部門名	設置期間	寄附総額(千円)	寄附者	
法学研究院	現代社会論講座	平成31年4月1日～令和2年3月31日	9,852	株式会社西日本新聞社	
	眼病態イメージング講座	平成28年7月1日～令和元年6月30日	60,000	株式会社ニデック	
	加齢病態修復学講座	平成28年12月1日～令和2年11月30日	180,000	株式会社FBR(Fujino brain Research)	
	重症心肺不全講座	平成29年1月1日～令和元年12月31日	125,000	日本メトロニック株式会社 社会医療法人財団池友会 アボットメディカルジャパン株式会社 ニプロ株式会社	
	放射線医療情報・ネットワーク講座	平成29年4月1日～令和2年3月31日	90,000	富士フィルム株式会社 富士フィルムメディカル株式会社	
	連携病態修復内科学講座	平成29年4月1日～令和2年3月31日	128,150	佐世保市	
	地域連携小児医療学講座	平成29年4月1日～令和2年3月31日	75,000	佐世保市	
	包括的腎不全治療学講座	平成29年4月1日～令和2年3月31日	60,000	バクスター株式会社	
	地域医療学講座	平成29年4月1日～令和2年3月31日	52,500	指宿市	
	人工関節生体材料学講座	平成30年2月1日～令和3年1月31日	72,000	京セラ株式会社	
医学研究院	循環器病病態治療講座	平成30年4月1日～令和3年3月31日	100,000	アクテリオン フーマーシュティカルズ ジャパン株式会社	
	応用病態修復学講座	平成30年10月1日～令和3年9月30日	120,000	社会医療法人池友会	
	脳神経治療学講座	平成30年10月1日～令和2年3月31日	6,000	一般社団法人日本血液製剤機構 おそえがわ脳神経内科	
	体表感知学講座	平成31年4月1日～令和3年3月31日	60,000	マルホ株式会社	
	分子イメージング・診断学講座	平成31年4月1日～令和4年3月31日	105,000	ゲルベ・ジャパン株式会社 株式会社フィリップス・ジャパン	
	周産期・小児医療学講座	平成31年4月1日～令和4年3月31日	180,000	福岡県	
	歯科先端医療評価・開発学講座	平成31年4月1日～令和3年3月31日	40,000	株式会社ジーシー	
	革新的バイオ医薬創成学講座	平成29年4月1日～令和2年3月31日	60,000	株式会社アイロムグループ	
	創薬腫瘍科学講座	平成30年4月1日～令和3年3月31日	90,000	社会医療法人雪の聖母会	
	先端医療研究開発学講座	平成31年4月1日～令和3年3月31日	30,000	株式会社先端医療開発	
歯学研究院	造船中核人材育成講座	平成28年10月1日～令和3年9月30日	105,000	ジャパンマリンユニテッド株式会社 三井E&S造船株式会社	
	船舶海洋人材育成講座	平成29年12月1日～令和4年11月30日	105,000	株式会社大島造船所	
	システム情報科学研究院	味覚センサ講座	平成30年4月1日～令和3年3月31日	51,000	株式会社味香り戦略研究所 株式会社インテリジェントセンサー・テクノロジー 総合商研株式会社
	農学研究院	機能水・機能性食品・エネルギー講座	平成27年10月1日～令和2年9月30日	87,500	第一産業株式会社 株式会社日田天領水 株式会社野口総合研究所
工学研究院	機能性多糖分析学講座	平成28年4月1日～令和3年3月31日	65,700	株式会社ヴェントゥーノ 特定非営利活動法人NPOフコイダン研究所	
	サイバーセキュリティセンター	富士通スペシャリスト育成研究部門	平成30年4月1日～令和2年3月31日	20,000	富士通株式会社

(次頁へ続く)

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 共同研究部門

11部門(令和元年5月1日現在)

部局名	部門名	設置期間	相手先
医学研究院	先進画像診断・低侵襲治療学共同研究部門	2016年3月1日～2019年2月28日 2019年3月1日～2021年3月31日	キヤノンメディカルシステムズ株式会社
薬学研究院	抗がん剤育成共同研究部門	2017年4月1日～2020年3月31日	大鵬薬品工業株式会社
工学研究院	海域港湾環境防災共同研究部門	2011年7月16日～2014年3月31日 2014年4月1日～2017年3月31日 2017年4月1日～2020年3月31日	国土交通省九州地方整備局 一般社団法人港湾空港総合技術センター 博多港ふ頭株式会社 株式会社三井E&Sマシナリー ユニキャリア株式会社 一般社団法人港湾荷役機械システム協会 株式会社ヤマウ
システム情報科学研究院	ギガフォトンNext GLP共同研究部門	2011年9月1日～2013年3月31日 2013年4月1日～2016年3月31日 2016年4月1日～2019年3月31日 2019年4月1日～2022年3月31日	ギガフォトン株式会社
農学研究院	唐津水産研究センター共同研究部門	2012年4月1日～2015年3月31日 2015年4月1日～2020年3月31日	唐津市
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	マツダ次世代エネルギー貯蔵共同研究部門	2017年8月1日～2020年3月31日	マツダ株式会社
グローバルイノベーションセンター	ANtech車載先端材料共同研究部門	2015年4月1日～2017年3月31日 2017年4月1日～2019年3月31日 2019年4月1日～2021年3月31日	株式会社オートネットワーク技術研究所
鉄鋼リサーチセンター	イノベイティブ鉄鋼材料共同研究部門	2014年4月1日～2019年3月31日 2019年4月1日～2024年3月31日	日本製鉄株式会社
先進鉄鋼製鍊・環境共同研究部門	先進鉄鋼製鍊・環境共同研究部門	2014年4月1日～2017年3月31日 2017年4月1日～2020年3月31日	JFEスチール株式会社
先端融合医療創成センター	創薬アセット応用共同研究部門	2018年6月1日～2021年5月31日	持田製薬株式会社
	がん免疫共同研究部門	2019年4月1日～2022年3月31日	株式会社新日本科学

■ その他の社会連携事業

62事業(平成30年度)

事業名	実施主体部局等	学外連携自治体等
職場体験学習(福岡市立元岡中学校)	工学部技術部	元岡中学校
里山を用いた森林環境教育の初等および中等教育課程への実践的導入	農学部附属演習林(福岡演習林)	篠栗町
北海道演習林を活用した初等および中等教育連携事業	農学部附属演習林(北海道演習林)	北海道足寄町立足寄小学校、北海道足寄町立足寄中学校、北海道足寄高等学校
第13回九州大学歴史学・歴史教育セミナー	人文科学府・地球社会統合科学府	福岡県高等学校歴史研究会
筑紫女学園中学校2年生体験授業 in 九州大学	地球社会統合科学府・比較社会文化研究院	筑紫女学園中学校
交流授業「アジアの文化・多様性を伝える」(福岡市立元岡小学校)		元岡小学校
ゲストティーチャー派遣「キャリア教育」(福岡市立元岡小学校)		元岡小学校
地域社会における日本語教育と多文化理解教育に関する社会連携事業	地球社会統合科学府	福岡市JSL日本語指導教育研究会
学生サポート派遣事業		福岡市教育委員会
九州大学大学院地球社会統合科学府提携講座		朝日カルチャーセンター福岡教室
多文化共生・インパウンド政策提言フィールドワーク in 武雄		佐賀県武雄市
福岡少年院との教育連携	法務学府	福岡少年院
企業法務セミナー「六本松法學継続教育オフィス」		九州経済産業局、福岡経営者協会
システム生命科学夏の学校	システム生命科学府	福岡県生物部会
国際交流の日(オープンスクール等:春日市立春日野中学校)	総合理工学府	春日野中学校
英語ディベートを通じての国際交流(福岡県立春日高等学校)		春日高等学校
自治体向けワークショップ「公文書管理法時代における地方自治体のとるべき施策—公文書管理の具体的課題解決に向けて—」	統合新領域学府	福岡県
「さまざまな地図を科学する」講義	比較社会文化研究院	朝日カルチャーセンター福岡教室
元岡校区日本語教室開設事業		福岡市西区地域支援課、元岡公民館、元岡小学校、NPO多文化共生プロジェクト、株式会社アルク
日本労働組合総連合会福岡県連合会・社会連携講座「ワークルとキャリアデザイン」		日本労働組合総連合会福岡県連合会
福岡県土地家屋調査士会・社会連携講座		福岡県土地家屋調査士会
福岡県行政書士会「司法研修講座」	法学研究院	福岡県行政書士会
福岡県司法書士会「司法研修講座」		福岡県司法書士会
現代社会におけるクリエイティブ産業の役割(JASRAC寄附科目)		JASRAC
法学部シンポジウム『Society 5.0』における技術と法』		JASRAC

(次頁へ続く)

事業名	実施主体部局等	学外連携自治体等
イブニングビジネススクール(社会人向け講座)		株式会社エフエム福岡、株式会社みぞえ
QTPROモーニング・ビジネススクール		株式会社エフエム福岡、株式会社QTnet
短期エグゼクティブ・プログラム		クレア・パートナーズ
成長志向のMBA@福岡		日経ビジネススクール
「博多あん(安全)・あん(安心)塾」	医学研究院	福岡市
子ども科学の広場		福岡市西区玄洋公民館
温泉が熊本地震で停止したメカニズムの解明と、持続可能な温泉利用に向けた試み	工学研究院	阿蘇市観光協会
親子向け子育てワークショップ(福岡市役所)		福岡市
福岡市科学館 テーブルサイエンス(福岡市立塩原小学校)		塩原小学校
福岡市科学館 展示デザイン(福岡市立高木小学校)		高木小学校
グローバルデザインプロジェクトV - QOL for the Older People -		糸島市、住友理工株式会社、國立成功大学
サイエンスカフェ@うきは	芸術工学研究院	うきは市、サイエンス友和会
親子deサイエンス		エディケーションラボラトリ、マイスクールKids
被災した山間地におけるランドスケープ分野による景観復旧デザインの提案		朝倉市、松木コミュニティ協議会、香港高等教育科学院
朝倉市黒川地区の農村復興支援事業		黒川復興プロジェクト、特例非常活動法人山村塾、福岡県
竹セルロースナノファイバー活用実践講座		九州経済産業局、鹿児島県、鹿児島県薩摩川内市
セルロースナノファイバー分野における知的財産推進セミナー		九州経済産業局、特許庁、九州知的財産活用推進協議会
酸化チタンによる水浄化実験と反応速度データ処理法の学習	農学研究院	長崎県立猪之島高等学校
大学と地域の連携・交流促進事業 農水畜産業体験学習 「ムギについて学ぼう～パン工場見学とパン作り～」		福岡市西区
ミニワークショップ「産学官連携 新たな取り組みへの挑戦」		福岡県、糸島市、NTT、糸島農業協同組合
ミニワークショップ「産学官連携 豊かな広がりをもたらす農業の新展開」		糸島農業高等学校、NTT、株式会社大和総研
通潤用水の生きもの観察会		熊本県山都町教育委員会、やべ郷自然観察会
郷育カリッジ公開講座「ミニ水族館」		福岡県、福津市
郷育カリッジ講座「西郷川の魚たち、とってもさわって:川辺に住む生き物たち」	農学研究院(生物資源環境科学府附属水産実験所)	福岡県、福津市
郷育カリッジ講座「玄界灘の魚たち、とってもさわって:海辺に住む生き物たち」		福岡県、福津市
郷育カリッジ講座「津屋崎干潟の生き物を見てみよう」		福岡県、福津市
玉名平野水田・水路の生きもの観察会		WWFジャパン、小田・梅林子ども会、熊本県玉名市
未来のいとしま学チャレンジ教室(糸島市立志摩中学校)	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	福岡県
未来のいとしま学チャレンジ教室(糸島市立前原中学校)		福岡県
夏季企画展「昆虫にズームイン!! 頂微鏡レンズで見る体表面構造」 (糸島市志摩歴史資料館)	総合研究博物館	糸島市
地方における若手科学者を中心とした学術活動の活性化:シチズンサイエンスを通じた地方課題解決~市民と科学者が“つながる場”について考える~	九州大学分子システム科学センター(CMS)、九州大学学術技術イノベーション政策教育研究センター(CSTIPS)	福岡市、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、日本学術会議若手アカデミー
九州STI政策ワークショップ	科学技術イノベーション政策教育研究センター	福岡県、福岡市ほか
EBPMセミナー		福岡県
地方における若手科学者を中心とした学術活動の活性化-地域を豊かにする学術:新国富を中心に学術の街づくりへの貢献を考える-SDGsで地域活性	九州大学都市研究センター	久山町、宮若市、山口県防府市、日本学術会議若手アカデミー、日本工学アカデミー、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
一般公開シンポジウム「浅海底の戦争遺跡 その記録と伝承」	浅海底フロンティア研究センター	福岡市、糸島市
一般公開講演会「沈没船の物語:水中考古学の世界」		九州国立博物館、福岡市、糸島市

(次頁へ続く)

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

■ 大学間交流協定

(令和元年5月1日現在)

国・地域名等	大学等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
インド	インド工科大学ボンベイ校	2008. 4. 8 2018. 4. 8更新	
インドネシア	ガジャマダ大学 ^{*1} バンドン工科大学 ^{*1}	2005. 1.29 2015. 1.29改定 2016. 3.25	2005. 1.29 2015. 1.29改定 2016. 3.25
	梨花女子大学校	1994.10.10 1997.10.10改定	
	江原大学校	2005. 4.19 2015. 4.19改定	2005. 4.19 2015. 4.19改定
	KAIST	2011.12. 8	2011.12. 8
	韓国学中央研究院	2012.10.15 2017.10.15更新	
	慶尙大学校	2004.12.14 2014.12.14改定	2004.12.14 2014.12.14改定
	慶熙大学校	2001. 5. 1	
	慶北大学校	2003.12.30	2003.12.30
	高麗大学校	2005. 8.17	2009. 4. 6改定
	ソウル大学校	2001. 8.21	2005. 3.24改定
	西江大学校	1994.11.16 1997.11.16改定	
韓国	成均館大学校	2005. 6.13 2015. 6.13改定	2005. 6.13 2015. 6.13改定
	济州大学校	2004.10.30 2014.10.29改定	2004.10.30 2014.10.29改定
	中央大学校	2007. 7.17	2007. 7.17
	忠南大学校	2017. 7.17更新	2017. 7.17更新
	全北大学校	1991.10.15	1994. 9.29
	東亜大学校	2000. 3. 7	
	東国大学校	2005. 3.10 2015. 3.10改定	2005. 3.10 2015. 3.10改定
	釜慶大学校 ^{*2}	2019.12.21	2018.12.21
	釜山大学校 ^{*1*2}	1986. 9.15	1994. 9.29
	浦項工科大学校	2002. 3.28	2002. 3.28
	延世大学校	1994.10.13	1994.10.13
			2016.10.24改定
アジア	カンボジア	カンボジア農林水産省林野庁 2010.11.11 2015.11.11改定	
		カンボジア農林水産省ゴム庁 2010.11.11 2015.11.11改定	
シンガポール	シンガポール国立大学	2001. 5. 1 2018. 6.19改定	
	シンガポールマネジメント大学	2004. 8.17 2009. 8.17更新	2004. 8.17 2009. 8.17更新
	ナンヤン工科大学 ^{*2}	2017. 8.15	
タイ	泰日工業大学	2007. 8. 1 2017. 8. 1更新	
	タマサート大学	2003. 9.30 2018. 9.30更新	2003. 9.30 2018. 9.30更新
	チュラロンコン大学 ^{*2}	1994. 5.30 2014. 5.30更新	2003. 7. 3 2014. 5.30更新
	マヒドン大学 ^{*2}	2002. 8. 2 2017. 8. 2更新	2002. 8. 2 2017. 8. 2更新
台湾	工業技術研究院	2007.12.21 2017.12.20更新	
	国立台湾大学 ^{*1*2}	2009. 4. 7 2014. 4. 7改定	2001. 5. 1 2014. 4. 7改定
	国立清華大学	2008.10.14 2018.10.14更新	2008.10.14 2018.10.14更新
	淡江大学	2008. 9.11 2013. 9.11更新	2008. 9.11 2013. 9.11更新
	国立政治大学 ^{*2}	2018. 8.29	2018. 8.29
	国立台湾師範大学 ^{*2}	2018.10.22	2018.10.22
	国立台湾科技大学	2019. 1.15	2019. 1.15
中国	華中科技大学	2008. 4.16 2018. 4.16更新	2008. 4.16 2018. 4.16更新
	華南農業大學	1985. 6.25	
	華南理工大學	1985. 6.25	1996. 1.10
	吉林大學	1986.10. 4	2006.12.30
	四川大學 ^{*2}	2001.10.25	
	上海交通大学 ^{*1*2}	2002. 9.29 2017. 9.29更新	2002. 9.29 2017. 9.29更新
	新疆師範大學	1986.11.27	1995. 9.18
	清華大學	1989.11.27 2014. 5. 5改定	1995. 9.29 2014. 5. 5改定
	浙江大学	2002. 3.18 2018. 9.23更新	2002. 3.18 2018. 9.23更新
	中國科學技術大學	1995.10.26	2006. 6.27
	中國科学院大學	2017. 6. 6	
	中國人民大學 ^{*1}	2004. 6.18 2019. 4. 3更新	2004. 6.18 2019. 4. 3更新
	中山大學	1984.11.12	
	同濟大學 ^{*1*2}	2007. 9.17 2017. 9.13改定	2007. 9.17 2017. 9.13改定
	東北師範大學	2006. 4.28 2016. 4.28更新	2006. 4.28 2016. 4.28更新
	南開大學	2008. 1.30 2018. 1.30更新	2008. 1.30 2018. 1.30更新
	南京大學	2004.10.25 2014.10.25改定	2004.10.25 2014.10.25改定

(次頁へ続く)

国・地域名等	大学等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
中国	武漢大学	2008. 1.25 2018. 1.25更新	2008. 1.25 2018. 1.25更新
	復旦大学	2003. 9.22	2003. 9.22
	北京大学 ^{*2}	1985.12.25	2013.10.10更新
	北京航空航天大学	2015. 3.24改定	2007. 6.18
	北京師範大学	2005. 3.28	2015. 3.28改定
	香港大学	1986.12.22	2015. 3.25改定
	香港中文大学	2009. 3. 9 2014. 3. 8改定	2001. 5. 1 2014. 3. 8改定
	遼寧何氏医学院	2015. 6. 5	
アジア	グラミン コミュニケーションズ	2007. 7.12 2012. 7.12更新	
	ダッカ大学	2017. 3.28	
フィリピン	アテネオ デ マニラ大学 ^{*1}	2004.11. 8 2014.11. 8改定	2003. 6.30 2014.11. 8改定
	フィリピン大学	2004. 8.11 2019. 1. 8更新	2004. 8.11 2019. 1. 8更新
ベトナム	ベトナム国家大学/ハノイ校 ベトナム国家大学ホーチミン校	2016. 9. 2 2018. 7.13	2016. 9. 2
マレーシア	マラヤ大学 ^{*1}	2007. 8. 8 2017. 8. 8更新	2007. 8. 8 2017. 8. 8更新
ミャンマー	ヤンゴン大学	2015. 9.18	2015. 9.18
モンゴル	モンゴル科学技術大学	2013.10. 9	2013.10. 9
オセアニア	オーストラリア国立大学	2006. 7.19	2014. 1.14
	クイーンズランド大学	1993.12.15 2018.11. 6更新	1995. 3.31 2018.11. 6更新
	シドニー工科大学	2008. 6.19	2008. 6.19
	ニューサウス・ウェールズ大学	2015.11.23 2017. 8.17	2018. 3.19更新 2017. 8.17
チリ	チリカトリック大学	2005. 8.22 2019. 3.20更新	2005. 8.22 2019. 3.20更新
ブラジル	サンパウロ大学	2007. 8. 9 2014. 6. 3改定	2007. 8. 9 2014. 6. 3改定
	リオデジャネイロ連邦大学	2007. 5. 2 2012. 5. 2改定	2007. 5. 2 2012. 5. 2改定
メキシコ	グアダラハラ自治大学 メキシコ国立自治大学	1983.12.20 2005. 4.23 2014. 3. 5改定	2005. 4.23 2014. 3. 5改定
北米	アラバマ大学バーミングham校	1983.11. 7	
	アリゾナ州立大学		2009. 2.25 2019. 2.25更新
	イェール大学 ^{*3}		2000. 3.13
	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校		2014.10.24
	ヴァージニア工科大学		2018. 4.17
	ウィスコンシン大学マディソン校工学部		1996.12. 9 2017. 3.17改定
	カリフォルニア大学デービス校	2004.12.22 2018. 3.19更新	
	カリフォルニア大学サンディエゴ校	2018. 1.29	
	北アリゾナ大学	2015.12. 2	2015.12. 2
	グローブシティ大学		2000.10. 1
	ケンヨン大学		2000. 8. 1
	コーネル大学	1997. 9.18	
	サンノゼ州立大学	2008.12.15 2017.12.15改定	2008.12.15 2017.12.15改定
	ジョージア大学	2002. 4.17 2017. 2.23改定	2002. 4.17 2017. 2.23改定
	デューク大学 ^{*3}		1996.11. 7 2000. 3. 3改定
	ハワイ大学マノア校	2014. 6.13	
	プリンストン大学 ^{*2*4}		1995. 5.10 2000.10. 1
	ペレア大学		1995.10. 1 2013. 6.14改定
	ミシガン大学		
	メリーランド大学システム	2014. 6.24	
	メリーランド大学ボルチモア・カウンティ校	2014. 6.24	
	ライス大学		1995.10. 1 1997.10. 1更新
	ロードアイランド大学	2018. 4.18	2018. 4.18 2014. 10. 3 1997.10. 1更新
	ワシントン大学		
カナダ	クイーンズ大学	2009. 3.23 2014. 3.23更新	
アイスランド	アイスランド大学	2006.12. 6 2016.12. 6更新	2006.12

歴代総長／運営組織	大学等	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
スウェーデン	ウppsala大学	2005. 3.24 2015. 3.24改定	2005. 3.24 2015. 3.24改定
	スウェーデン王立工科大学	2006. 9.18 2016. 9.18改定	2006. 9.18 2016. 9.18改定
	ストックホルム大学	2007. 1. 8 2017. 1. 8更新	2007. 1. 8 2017. 1. 8更新
ドイツ	ハイデルベルク大学	2011. 6.22 2016. 6.22更新	2011. 6.22 2016. 6.22更新
	ハノーバー獣医科大学	1988. 9. 1 1989. 2.20	
	ハノーバー大学 ^{※2}		
	ホーエンハイム大学	2004. 9.22 2014. 9.21更新	2004. 9.22 2014. 9.21更新
	ミュンヘン工科大学	2004. 6.26 2019. 2.12更新	2004. 6.26 2019. 2.12更新
	ルートヴィヒ・マクシミリアン大学(ミュンヘン大学)	1984. 1.30 2019. 1.21更新	1995. 4.10 2019. 1.21更新
	ヨハネスグーテンベルク大学マインツ	2018.11. 5	2018.11. 5
ヨーロッパ	エクス-マルセイユ大学	2005. 4. 8 2018.10.31改定	2005. 4. 8 2018.10.31改定
	エコール スペリュール デレクリント	2009. 1.21 2014. 3.26改定	2004. 3.26 2014. 3.26改定
	エコール ナショナル スペリュール ド テクニック アヴァンセ	2009. 1.29	2004. 3.17
	エコール・ノーマル・スペリュール・ド・カシャン	2014. 3.17更新	2014. 3.17更新
	グルノーブル大学連合	2012. 7.25 2017. 7.25更新	2012. 7.25 2017. 7.25更新
	国立東洋言語文化大学(INALCO)	2008.12.28 2013.12.28更新	2008.12.28 2013.12.28更新
	ストラスブール大学	2012.10.24	1999.10. 1
	ポリテクニーク・ド・ボルドー	2005. 2. 4 2017. 9.21更新	2006. 2. 6 2017. 9.21更新
	ボルドー大学	1981. 2. 4 2018. 5.18更新	2006. 2. 6 2018. 5.18更新
	ボルドー建築景観学院	2005. 2. 4 2017. 9.21改定	2006. 2. 6 2017. 9.21改定
フランス	ボルドー農業技術大学校	2012. 9.21 2017. 9.21改定	2012. 9.21 2017. 9.21改定
	ボルドー政治学院 ^{※2}	2012. 9.21 2017. 9.21改定	2012. 9.21 2017. 9.21改定
	ボルドー・モンテーニュ大学	1981. 2. 4 2017. 9.21改定	2006. 6.21 2017. 9.21改定
	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学 レウヴェン・カトリック大学	1984. 1.25 1984. 2.14
ロシア	サンクトペテルブルク国立大学	2007.10.26 2018. 3.13更新	2007.10.26 2018. 3.13更新
	(28ヶ国・地域)127機関	(24ヶ国・地域)112機関	

※2 部局間交流協定も締結している大学

■ 部局間交流協定

(令和元年5月1日現在)

国・地域名等	大 学 等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
インド	インド工科大学アハティ校	工・シ情・総	2018.10. 1	
	インド国立環境工学研究所	工・総・先	2013.12.20	
	インドプラズマ研究所	応	2001. 2.26	
	ビヤニ大学	決断	2017. 9. 1	
インドネシア	インドネシア森林研究開発機構	農	2013. 8.26	
	インドネシア大学歯学部	歯	1990. 4.23	
	セベラスマレット大学工学部	工・総	2017. 4.12	
	ディボネゴロ大学工学部・数理学部	工	2009. 8. 8 2014.12.23更新	2009. 8. 8 2014.12.23更新
	ヌサンタラ・マルチメディア大学芸術・デザイン学部	芸工	2017. 3.31	
	ハサヌディン大学工学部	人環・工・芸工・シ情・総	2008.12. 2 2018.12. 2更新	2008.12. 2 2018.12. 2更新
	ハサヌディン大学森林科学部	農・生環	2019. 1. 1	2019. 1. 1
	パジャジャラン大学地質学部	工	2009. 7.23 2014. 8.14更新	2009. 7.23 2014. 8.14更新
	ボゴール農科大学	工・農・生環	2008. 2.26 2018. 2.26更新	2008. 2.26 2018. 2.26更新
	ムハマディア大学ジョグジャカルタ校工学部	総	2018. 1. 1	2018. 1. 1
アジア	仁済大学校医学科	医	2007. 3. 9 2017. 3. 9更新	2008. 6. 5 2017. 3. 9更新
	蔚山科学技術大学校デザインおよび人間科学部	芸工・新領域	2014. 9. 2	2014. 9. 2
	韓国エネルギー研究院	総	2001. 7. 4	
	韓国海洋研究院	応	1993. 9.15	
	韓国海洋大学校海洋科学技術大学・工学大学	工・シ情・総・応	2001.12.26 2011.12. 7更新	
	韓国高等科学院数学部門	数理・IMI	2007.11.22 2017.11.22更新	
	韓国産業技術大学校デザイン学院	芸工	2017. 3.30	2017. 3.30
	江陵原州大学校歯科大学	歯	2008. 2.15 2018. 2.15更新	
	光云大学校プラズマバイオサイエンスリサーチセンター・PDPリサーチセンター・電気生物物理学科・自然科学大学	シ情	2010. 6.16 2016. 6.16改定	2010. 6.16 2016. 6.16改定
	公州大学一般大学院	人環	2013. 1.11 2018. 1.11更新	2013. 1.11 2018. 1.11更新
韓国	公州大学校自然科学大学	応	2010. 1.29 2015. 1.29改定	
	公州大学校師範大学	教	2010. 2.23 2015. 2.23改定	2010. 2.23 2015. 2.23改定

(次頁へ続く)

国・地域名等	大 学 等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
韓国	公州大学校特殊教育学院	人環	2004. 3. 3	
	サムソン生命公益財団サムソンソウル病院	病	2019. 3. 3改定	
	順天大学校農科大学	農	1994.12.23	1995. 9.30
	湖明女子大学基礎教養学部	共創	2019. 2. 1	2019. 2. 1
	世宗大学校工学部	工	2010. 8.17 2015. 8.17改定	2010. 8.17 2015. 8.17改定
	昌原大学校人文大学	文	2011.11.17	2011.11.17
	大慶北科学技術院ロボット工学専攻	先端イノベ	2014. 7.24	
	東義大学校人文大学	比文・地球	2009. 6.17 2014. 5.23更新	2009. 6.17 2014. 5.23更新
	東義大学校人文大学	文	2010. 7.21 2015. 7.21改定	2010. 7.21 2015. 7.21改定
	東西大学校	芸工	2003. 2.17	2005. 7.27
タイ	東西大学校Global Studies Institute	共創	2019. 2. 1	2019. 2. 1
	金慶大学校環境・海洋科学校 ^{※1}	共創	2019. 2. 7	
	金慶大学校人文社会科学大学 ^{※1}	比文	2007.10.22	2017. 7. 6改定
	釜山大学校法学専門学院 ^{※2}	法・法科	2016. 8.22	2016. 8.22
	上海交通大学大学院・釜山大学校工学府(キャンパス・アジア) ^{※2}	総	2012. 3.12	
	同濟大学建築都市計画学院・釜山大学校建築学科(キャンパス・アジア) ^{※2}	人環・工	2017. 8. 1	
	カンボジア	カンボジア工科大学	工・シ情・総	2012. 7.18 2017. 7.18改定
	バッタンバン大学	農	2016. 6.21	2016. 6.21
	シンガポール	ナンヤン工科大学人文芸術社会科学カレッジ・デザイン・メディア学部 ^{※1}	芸工	2017. 7.18
	スリランカ	ペラニヤ大学	比文・地球	2015. 3.10
アジア	カセサート大学農学部・カンベンセン農業学部・農業工学部・林学部・水産学部・経済学部・理学部	農	2009. 3.26 2015. 3.13改定	2009. 3.26 2015. 3.13改定
	キングモックト工科大学トブリ校工学部	シ生	2014. 6.19	
	キングモックト工科大学トブリ校大学院生物資源及び技術学府	農・熟セ・生環	2012.10.16	2012.10.16
	キングモックト工科大学フートクラバン校工学部	シ生	2017.10. 5更新	2017.10. 5更新
	コンケーン大学薬学部	薬	1997.12.26 2017.12.26更新	1997.12.26 2017.12.26更新
	スラナリー工科大学理学部・工学部	理・工・総・応・先	2010. 2.19 2015. 2.19更新	2010. 2.19 2015. 2.19更新
	チェンマイ大学農学部	農・熟セ・生環	2008. 3. 7 2014. 7.28改定	2008. 9.30 2014. 7.28改定
	チェンマイ大学分析理工学イノベーションセンター・工学部・理学部	工・シ情	2015. 9.25	2015. 9.25
	チュラロンコン大学薬学部 ^{※1}	薬	2017. 9. 1	
	ナレスアン大学薬学部	薬	2006.10.26 2016.10.26更新	2006.10.26 2016.10.26更新
台湾	マヒドン大学薬学部 ^{※1}	薬	2017. 9. 1	
	国立成功大学計画デザイン学部	芸工	2017. 6.22	2017. 6.22
	国立政治大学商学院 ^{※1}	経	2016. 1.12	
	国立台北科技大学設計学院	芸工	2015. 3.19	2015. 3.19
	国立台湾海洋大学	農	2007. 3. 1	2007. 3. 1
	国立台湾師範大学教育学院 ^{※1}	人環・育	2017. 3. 1更新	2017.10. 1
	国立台湾大学社会科学院 ^{※1}	経	2016. 1.28	
	国立台湾大学法律学院 ^{※1} ^{※2} </td			

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

学府・研究院制度について

大学の組織

部局等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

国・地域名等	大 学 等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
中国	大连理工大学管理学院	経	2007.10.10 2017.10.10更新	2007.10.10 2017.10.10更新
	大连理工大学建築芸術学部	芸工	2017. 6.12	2017. 6.12
	中国医科大学	医	1984.12.24	
	中国海洋大学環境科学与工程学院・海洋与天氣学院	総	2017. 2.22	2017. 2.22
	中国科学院水利部水土保持研究所	農	2003. 8. 9	
	中国科学院生態環境研究センター	理・工・総・農・応・先	2006. 6.23 2011. 6.23更新	2006. 6.23 2011. 6.23更新
	中国科学院大気物理研究所	応	2017. 5. 1	
	中国科学院プラズマ物理研究所	応	1999. 9. 6	
	中国医学科学院・北京協和医学院(旧:中国首都医科大学)	医	1984. 3. 8	
	中国地质大学地球科学学院	工	2018.11.29	2018.11.29
中国農業科学院農業資源・農業区画研究所	農	2004.12.24	2004.12.24	
中国薬科大学	薬	1985.10.11 2017. 5.19改定		
中国薬科大学漢方藥学院	農・生環	2017. 3.15	2017. 3.15	
中南林業科技大学(旧:中南林学院)	農	1993.11.5		
重庆大学建築都市計画学院	人環	2013. 3.17	2013. 3.17	
東北財經大学MBA学院	経	2007. 3.10 2017. 3.10更新	2007. 3.10 2017. 3.10更新	
東北大工商管理学院	経	2006. 7. 5 2016. 6.25更新	2006. 7. 5 2016. 6.25更新	
南京理工大学機械工程学院	芸工	2002.11.22		
南京林业大学	農	1996. 5.13	1996.12.20	
南昌大学医学院(旧:江西医学院)	医	1984.12.11		
北京外国语大学北京日本学研究センター	比文・言文	2019. 2. 1		
北京科技大学	工・シ情・総	1997.11.27 2016. 8.25更新	2011. 8.25 2016. 8.25更新	
北京大学信息科学技術学院 ^{※1}	芸工	2017.12. 1	2017.12. 1	
北京理工大学設計与芸術学院	芸工	2017.10. 1		
香港高等教育科技学院・環境及設計学院	芸工	2017.10. 1		
香港城市大学理工学院	農・生環	2012. 1.18	2012. 1.18	
香港城市大学理工学部	共創	2018.12.31	2018.12.31	
香港浸会大学(香港バプティスト大学)	共創	2019. 1. 1	2019. 1. 1	
マカオ大学工商管理学院	共創	2019. 5. 1		
蘭州大学	総	2014. 6.10	2014. 6.10	
遼寧工程技术大学	工	2010. 6.13 2015. 6.13改定	2010. 6.13 2015. 6.13改定	
嶺南大学	共創	2019. 1. 1	2019. 1. 1	
ア ネパール	トリバン大学科学技術研究所	農・生環	2015. 3.27	
ジ バングラデシュ	バングラデン・農業大学	農・生環・熱セ・基幹・芸工	2004.10.30 2014.10.30改定	
ア バングラデシュ工科大学建築・計画学部	芸工	2015. 8. 8	2015. 8. 8	
ア バングラデン・工科大学建築・計画学部・土木工学部	工・人環	2018.12. 1	2018.12. 1	
ア ブニア大学工学部	芸工	2016.11.14		
ア ボンガバンドゥ・シーク・ムジブル・ラーマン農業大学	農・生環・熱セ・芸工	2002. 3.13 2017.10. 3改定		
ア フィリピン	サンカルロス大学理学部等	理	2014. 9.14	2014. 9.14
ア カント大学農業応用生物学部・水産養殖学部・農村開発学部・経済学部	農・生環・熱セ	1993.11. 5 2016. 4. 1更新		
ア 国立植物防疫研究所	農・生環・有セ	2017. 3.15		
ア タイグエン農林大学	農・生環・熱セ	2008. 2.28 2018. 2.28更新		
ア タバック大学	農・熱セ	2015.11.20		
ア ダラット大学生物学部ビップ・ヌバ国立公園	理・シ生	2018.12. 1		
ア テュヨイ大学(旧:水資源大学)	農	2008. 9.19 2018.12. 8改定	2008. 9.19 2018.12. 8改定	
ア ハノイ鉱山・地質大学	工	2011. 3. 7 2016. 3. 7更新	2011. 3. 7 2016. 3. 7更新	
ア ベトナム厚生省国立薬物研究所	農・生環・有セ	2017. 3.15		
ア ベトナム高等数学研究所	数理・IMI	2016. 3.15		
ア ベトナム国家農業大学(旧:ハノイ農業大学)	農・生環	1993.11. 5 2013.11. 5改定	1999.10. 6 2013.11. 5改定	
ア ベトナム地質鉱物資源研究所	比文・地理・工	2016. 5.27		
ア ホーチミン工科大学情報工学部・機械工学部・電子工学部・都市工学部・応用科学部・環境資源学部・地質石油学部・輸送工学部・物質技術学部	工・シ情・総	2011. 3.31 2019. 2. 1更新	2011. 3.31 2019. 2. 1更新	
ア ホーチミン市工科大学応用科学部	シス生	2017. 6. 1		
ア ホーチミン市医科薬科大学歯学部	歯	2014. 5. 7	2014. 5. 7	
ア ベトナム工科大学	工	2016. 8. 5		
ア マフコ大学	国際宇宙	2017.10.31		
ア マラ工科大学	総・エ・シス情	2019. 1. 1	2019. 1. 1	
ア マレーシア工科大学	工・シス情・総	2010. 5.31 2015. 5.31更新	2010. 5.31 2015. 5.31更新	
ア マレーシア国民大学太陽エネルギー研究所	エ・シス情・総	2014. 8.18	2014. 8.18	
ア マレーシアサバ大学熱帯生物学及び保全研究所	比文・農・熱セ・決断	2017. 7. 1		
ア ミャンマー	エ・シス農業大学	農・熱セ	2016. 8.25	
ア モンゴル	モンゴル科学アカデミー・地理学地生態学研究所(旧:モンゴル科学アカデミー・地理学研究所)	理	2009.12. 2 2014.12. 1改定	
ア モンゴル	モンゴル科学アカデミー・モンゴル実験系生体学研究所	芸・工	2009. 9.21 2014. 9.21更新	
ア モンゴル	モンゴル生命科学大学獣医学研究所	農・生環・有セ	2019. 2. 1	
ア モンゴル	モンゴル国立大学文理学部	理	2017.12. 7	2017.12. 7
ア モンゴル	モンゴル国立大学法學部	法	2019. 4. 1	2019. 4. 1
ア ラオス	ラオス国立大学林学部	比文・農・熱セ・地理・決断	2017. 3.20	
ア アルジェリア	ホウア・ブーメディエン理工大学地球科学地理学地域マネージメント学部	工	2010.12.10 2015.12.10改定	2010.12.10 2015.12.10改定
ア エジプト	エジプト日本科学技術大学 ^{※2}	E-JUSTセ・シス情	2011.11.15 2016.11.15更新	2011.11.15 2016.11.15更新
ア エジプト	ヘルワーン大学理学部・理学大学院	理	2009. 5.25 2014. 5.24更新	2009. 5.25 2014. 5.24更新
ア エジプト	マンスラ大学工学部	工・シス情・総	2010.12.30 2015.12.30改定	2010.12.30 2015.12.30改定

(次頁へ続く)

国・地域名等	大 学 等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
ア ザンビア	ザンビア大学鉱山学部	工	2006. 8.10 2018.12. 1更新	2006. 8.10 2018.12. 1更新
ア チュニジア	スマックス大学理学部	数理・IMI	2007. 6. 4 2017. 6. 4更新	
ア ガーナ	ガーナ大学理学部	理	2015.11. 3	2015.11. 3
ア カンダラ共和国	ヨハネスブルグ大学理学部	理	2018.10. 2改定	2018.10. 2
ア オーストラリア	ジョージ国際健康研究所 モナシ大学人文学部 ラ・ローブ大学 ^{※1}	医 比文・地理 数理・IMI	2015. 1. 8 2016. 1.19 2014. 6.27	
ア トルコ	アナドル大学建築・デザイン学部	芸工	2014.11. 1	2014.11. 1
ア ブラジル	パウリスタ総合大学 ミーナスジュライス州立大学地球科学部	農	1983. 6.14 2016. 2.26	2016. 6.14 2016. 2.26
ア メキシコ	ヌエボレオン州立自治大学	農・生環	2007. 6.11 2017. 6.10更新	
ア コスタリカ	コスタリカ工科大学	工	2015. 7.27	2015. 7.27
ア オレゴン州立大学理学部・農学部	理	2017. 2.17		
ア カリフォルニア大学アーバイン校国立燃料電池研究所	FCNER	2014. 1.15 2019. 1.15更新		
ア カンザス州立大学	農・生環・熱セ	2014.10. 7		
ア クアキニヘルスシステム	医	2012. 7.30		
ア ロードアイランド大学地球資源科学・工学部	工	2018. 8.29	2018. 8.29	
ア サンディエゴ州立大学	文	2013.10.14	2013.10.14	
ア シカゴ大学放射線科カードマン放射線像研究所	医	2005. 9. 8		
ア ティサス&M大学建築学部	人環・工	2017. 8. 1	2017. 8. 1	
ア ドレクセル大学医学部(旧:ハーネマン大学医学部)	医	1984. 4.30		
ア プリンストン大学プリンストンプラズマ物理研究所 ^{※1}	応	2012.11.11 2017.12.11更新		
ア マサチューセッツ工科大学工学部材料工学科結晶物理及び電子セラミックス研究室・原子力工学科電気化学界面研究室	水素セ・次世代燃料セ	2017. 5. 4		
ア ワシントン州立大学・超ウラン元素動態研究所	R1センター	2015.12.10		
カナダ	カルガリー大学医学部	医	2001.11.19	
カナダ	トロント大学オントリオ教育研究所	育	1984. 6.27	
カナダ	ブリティッシュコロンビア大学森林学部	農	2018. 3. 1	
カナダ	ブリティッシュコロンビア大学数学科	数理	2008. 8. 1 2013. 8. 1改定	
カナダ	マッギル大学工学部	工・総	1986. 3.24	
アイスランド	レイキャビク大学法医学部	法	2004.12.30 2015. 3. 6改定	2004.12.30 2015. 3. 6改定
英國	インペリアル・カレッジ・ロンドン工学、理工学、薬学研究院	エネ機構	2017. 9.11	
英國	ケンブリッジ大学材料科学科			

歴代総長／運営組織	大学等	締結部局	学術交流協定 締結年月日	学生交流協定 締結年月日
沿革	ハノーバー大学法医学部 ^{*1}	法	2012. 3.30 2017. 3.17更新	
	ブツェリウス法科大学院	法	2013. 5.23 2016. 5.23更新	2013. 5.23 2016. 5.23更新
	ボン大学法経学部	法	2008. 9.16 2016. 1. 1改定	2008. 9.16 2016. 1. 1改定
	マックス・プランク研究所プラズマ物理研究所	工・システム・理・総・応	2003. 3.26 2008. 3.26更新	
	ミュンスター大学法医学部	法	2013. 8. 2 2016. 8. 2更新	2013. 8. 2 2016. 8. 2更新
	ルール大学ボーフム言語研究所	言文	2014. 9.18	2014. 9.18
	ルール大学ボーフム歴史学部、東アジア研究学部	人	2012. 3.22 2017. 3.22更新	2012. 3.22 2017. 3.22更新
	オスロ大学文学部	文	2018. 5.28	2018. 5.28
	ノルウェー科学技術大学	FCNER	2014. 3.17 2019. 3.17更新	
	アーレト大学アート・デザイン・建築学部	OREC・芸工・新領域	2014. 8.25	2014. 8.25
大学の組織	アーレト大学工学部	工	2018.12. 1	2018.12. 1
	オウル大学医学部	医	2018. 4. 1	
	トゥルク大学	法・法科	2013. 8. 6	2013. 8. 6
	フィンランド地質調査所	工	2009.12.24 2014.12.23改定	
	イーター機構	総・応	2017.12.14	
	国立応用科学院リヨン校	工・システム・総	2007.10.26 2017.10.26更新	2007.10.26 2017.10.26更新
	国立トゥールーズ電気電子情報流体通信工学院	工・システム・総	2006. 9.29 2017. 6.16改定	2006. 9.29 2017. 6.16改定
	パリ国立高等鉱業学校	工・システム・総	2011. 8.26 2018. 7. 1更新	2011. 8.26 2018. 7. 1更新
	パリ南大学遺伝学微生物学研究所	農	2011. 9. 4	
	パリ・ラ・ヴィレット建築大学 ^{*3}	人環	2015.11.24	
ヨーロッパ	パリ・ラ・ヴィレット建築大学 ^{*3}	芸工	2015. 3. 4	
	フランス先端機械工学院	工・システム・総	2009.12. 8 2015. 3. 4改定	2009.12. 8 2015. 3. 4改定
	ベルフォール・モンペリヤール工科大学	芸工	2009. 9.21 2014. 9.21改定	2009. 9.21 2014. 9.21改定
	ボルドー政治学院 ^{*1}	法		2007.12.25 2017.11.12更新
	ラシス・マネジメント・スクール	経		2000. 9. 5
	レンヌ大学ENSSAT	総	2019. 1.17	2019. 1.17
	ベルギー	ヘント大学	工・芸工・EUセ・文	2012. 2.16 2017. 2.16更新
	ポーランド	スタニスロースタジック鉱山冶金大学非鉄金属学部	総	2000.12.21
	ワルシャワ工科大学数理情報科学部	数理・IMI	2015.11. 2	
	ワルシャワ大学化学部	システム	2017. 3.24	2017. 3.24
社会との連携	イルクーツク国立大学人文・外国語・メディアコミュニケーション研究所	言文・地球	2017.10.13	
	クルチャフ研究所核融合研究所	応	2000.12.11	
	ラブレンティエフ流体力学研究所	応	2004. 6.29	
	ロシア科学アカデミー極東支部宇宙物理学・電波伝播研究所	国際宇宙	2019. 3.27	
	ロシア科学アカデミー・ベリ亞支部ヤコート科学センター	国際宇宙	2004. 4.26 2019. 4.17改定	
	Y.G.シャフナー宇宙物理・超高温大気物理学研究所	国際宇宙	2009.11. 5 2014.11. 5改定	
	ロシア連邦医学アカデミー・実験医学研究所	薬		
			(46ヶ国・地域)238機関	(35ヶ国・地域)155機関

※1 大学間交流協定も締結している大学

※3 エラスムス・プラスのために新規締結

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

■ ダブルディグリー協定

国・地域名等	大学等	課程	締結部局	ダブルディグリー協定 締結年月日
中国	中国人民大学経済学院	修士	経	2008. 9. 5 2018. 9. 5更新
スウェーデン	ルンド大学工学部	修士	工	2010. 6.30 2015. 6.29改定
中国/韓国	上海交通大学大学院/国立釜山大学校工学府	修士	総	2013. 2.18 2017. 2.22更新
インドネシア	バンドン工科大学大学院鉱山石油工学研究科	修士	工	2014. 7.24 2017. 7.24更新
ガジャマダ大学工学研究科		修士	工	2015. 8.20 2018. 8.20更新
フィリピン	アテネオ・デ・マニラ大学法医学部	修士	法	2015. 2.26
エジプト	エジプト - 日本科学技術大学 電気・電子情報学類電子・通信工学専攻	修士	シ情	2015. 6.10
台湾	国立台湾大学法律学院	修士	法	2016. 2.22
マレーシア	マラヤ大学法學研究科	修士	法	2016. 4.19
インドネシア	ガジャマダ大学工学研究科	修士	理	2017. 3.31
韓国	国立釜山大学建築学科	修士	人環	2018. 1. 1
中国	同济大学建築・都市計画学院	修士	人環	2018. 1. 1

■ 協定締結数

(令和元年5月1日現在)

地域	アジア												アフリカ				オセアニア												
国・地域名等	インド	インドネシア	韓国	カンボジア	シナガボール	スリランカ	タイ	台湾	中国	ネバール	パングラデシュ	フィリピン	ベトナム	マレーシア	モンゴル	ラオス	中国・韓国	締結数	アルジェリア	エジプト	ガーナ	ザンビア	チニジア	南アフリカ	締結数	オーストラリア	締結数		
学術	大学間	1	2	17	2	2	4	7	24	2	2	2	1	1	1	1	14	68						5	1	5			
	部局間	4	10	24	2	1	7	9	51	1	5	1	13	6	1	5	1	16	141	1	3	1	1	1	6	8	3	1	3
学生	大学間	2	19	2	3	6	19			2	1	1	1	1	1	1	11	57						4	1	4			
	部局間	6	17	2	1	1	11	11	36	2	1	6	3	2	2	13	101	1	3	1	1	1	5	7					

地域	中東						中南米				北米						ヨーロッパ						締結国数(合計)									
国・地域名等	トルコ	締結国数	コスタリカ	チリ	ブラジル	メキシコ	締結国数	アメリカ合衆国	カナダ	締結国数	イスラエル	オランダ	スペイン	スウェーデン	デンマーク	ドイツ	ノルウェー	フィンランド	ベルギー	ポーランド	ロシア	締結国数	締結数									
学術	大学間			1	2	2	3	5	13	1	2	14	1	7		1	3		7		13	2	1	8	35	28	127					
	部局間	1	1	1	2	1	3	4	12	5	2	17	1	8	1	1	6	1	2	2	2	13	2	5	8	1	3	6	17	64	46	238
学生	大学間			1	2	1	3	4	17		1	17	1	6		1	3		5		12	1	1	8	30	24						

		(平成30年度)																				
		部局等名	共創	文人文化	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農	21Cプロ	地球	人環	数理	シス生	シス情	総理工	統合
歴代総長／運営組織		国・地域名等																				
役員等／経営協議会委員		インド			1		1	1	1	3	5		1	12		3	2	1	1	1	21	
教育研究評議会評議員		インドネシア	1	1	1	1	1	1	1	3	5		25	3	6	3	1	3	1	3	52	
沿革		韓国	7	2	1	20	5	5	13	20			75	1	23	8	12	2	3	53	1	251
学府・研究院制度について		カンボジア	1			1	3						3	8	10	1	2	2	3	53	1	29
大学の組織		シンガポール	1		1	2	5	3		2	9	4	3	1	1	1	2	8	2		44	
部局等		タイ	10	1	1	18	1	8		8	29	10	4	2	1	1	3	4	2		103	
教育研究組織		台湾	6	8	5	3	7	1	6	8	23	18	8	2	3	3	1	6	6		115	
学生定員及び在籍学生数		中国	9	13	4	9	1	4		2	49	34	8		28	28	13	13	16	1	232	
入学状況		ネパール				2					1	1	2								6	
学位取得者数等		バングラデシュ				1					1	4						6	5		17	
学部卒業・大学院修了後の進路状況		東ティモール				2															2	
教職員数等		フィリピン			7	2	6				10	1	24		1						26	
社会との連携		ベトナム			2			1		4	5	5		3			1				39	
国際交流		マレーシア	6	1	2	2	4	3	2	1	4	5		11	1	2		1	1		40	
収入・支出		ミャンマー			1		2						2								22	
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況		モンゴル												2							4	
伊都キャンパスについて		フィス												5							5	
キャンバスマップ		アフガニスタン												1							1	
その他の地区		アラブ首長国連邦												1							1	
土地・建物・諸施設		イラン												1							1	
案内図		サウジアラビア												1							1	
		トルコ												1							3	
		アイルランド												2							5	
		アルバニア	1											87							1	
		イギリス	8	2	5	8	6	4	7	1	22	6	4	3	3	8	2	1	3	5	44	
		イタリア					1	3			8	11	2			8	2	1	3	5	1	
		ウクライナ																			1	
		ウズベキスタン			2									1							2	
		エストニア																			1	
		オーストリア						2		3		3		1			7	2	1		18	
		オランダ	1		4	4	1		1		2	4	4	2	2	1	1	2			29	
		キプロス																1			1	
		ギリシャ																			3	
		クロアチア																			3	
		スイス		1		3								2				1			8	
		スウェーデン	1		3									6				6			24	
		スペイン			1		4							1							11	
		ヨーロッパ			1									3							1	
		ローマニア																			1	
		セルビア												14							14	
		チエコ												1							5	
		デンマーク												8				2			13	
		ドイツ	2	1	2	6	9	1	11	7	8		4	2	6		2	6			59	
		ノルウェー												1							5	
		ハンガリー												1							1	
		パチカン												1							1	
		フィンランド	11	2	1	2	1	7			1	7		1	2	1	1	5	1		43	
		フランス	1	6	2	1	3	3			9	5	2	1		1	2	5	1		46	
		ブルガリア																			1	
		ベルギー												1							16	
		ポルトガル												1							9	
		ポーランド												2				2			5	
		モナコ												1							1	
		ルクセンブルク	1		1	4	1															

歴代総長／運営組織	部局等名	部局等名																		合計	国費			
		共創	文・人文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農・生資	21Cプロ	地球	人環	数理	シス生	シス情	総理工	統合	留セ	言文	
国・地域名等	アルジェリア					1									1		1		1		4	(2)		
	ウガンダ										3	1	5			1					4	(2)		
	エジプト				1	1					8	1	5			1		8	12	2	40	(8)		
	エチオピア										3	1									5	(2)		
	ガーナ										1		1								2	(1)		
	ガボン										1										1	(1)		
	ギニア																				1	(1)		
	ケニア																				5	(3)		
	コートジボワール					1						5									1	(1)		
	コンゴ民主共和国						1	1													1	(1)		
	ジブチ										2										2			
アフリカ	ジンバブエ										1										3	(3)		
	スードン																				1	(1)		
	セネガル																				7	(4)		
	タンザニア										4	3									3	(2)		
	チュニジア																				4	(2)		
	ナイジェリア					1					1										1	(1)		
	ブルキナファソ										1										3	(2)		
	ボツワナ										3										2	(2)		
	マダガスカル										1	1									1			
	マラウイ										1										1			
	モーリシャス										1										1	(1)		
	モザンビーク					1															1	(1)		
	モロッコ										2										2	(1)		
	ルワンダ										1	1									2	(2)		
	レソト																			1	(1)			
	南アフリカ										1										1	(1)		
北米	カナダ	2													1						3			
	米国	1	8	1							1	3	3	2	1		1	1	1	6	27	(3)		
	アルゼンチン																				2			
	エクアドル																				2			
	エルサルバドル										1	1									2			
	グアテマラ																				1	(1)		
	コスタリカ																				2	(2)		
	コロンビア										1										1			
	ジャマイカ	1																			1	(1)		
	トリニダード・トバゴ										1	1	5	1	1		1	2	3	15	(8)			
	ブラジル										1	1	5	1	1		2	1	1	5	(5)			
	ペネズエラ																			2	(2)			
	ペルー					1	1				1									3	(3)			
	ホンジュラス																			1				
	メキシコ					1	1													4	(2)			
オセアニア	オーストラリア	1																		1	(1)			
	サモア独立国																			1	(1)			
	トンガ																			1	(1)			
	マーシャル																			1				
合計(102カ国・地域)	12	83	3	78	120	60	46	49	28	566	190	259	1	150	142	19	59	183	194	62	82	1	2,387	(398)

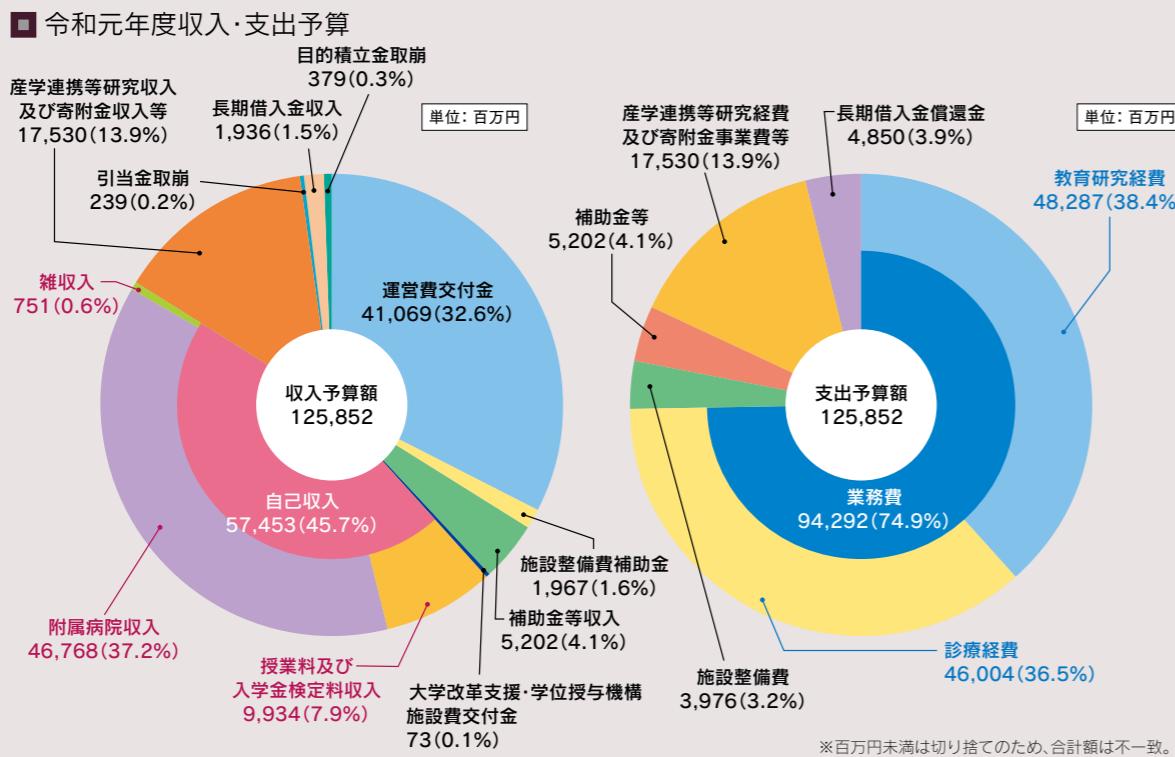
※()は合計の内数。

■ 課程別外国人留学生数

(令和元年5月1日現在)

部局等名	部局等名																		合計	国費			
	共創	文・人文	育	法	経	理	医	歯	薬	工	芸工	農・生資	21Cプロ	地球	人環	数理	シス生	シス情	総理工	統合	留セ	言文	
学位	学部学生	12	5	3	5	11	18	5	13	1	164	12	43	1								293	(69)
	研究生	2		1	8		1														24	(2)	
その他	専修生																				15	(15)	
	特別聴講学生	14		8	3	2				6	8	5							67		113	(3)	
	学部合計	12	21	3	14	22	20	6	13	1	170	20	60	1					82		445	(89)	
	修士課程	31		57	73	20	4	11	143	92	90		57										

歴代総長／運営組織
役員等／経営協議会委員
教育研究評議会評議員
沿革
学府・研究院制度について
大学の組織
部局長等
教育研究組織
学生定員及び在籍学生数
入学状況
学位取得者数等
学部卒業・大学院修了後の進路状況
教職員数等
社会との連携
国際交流
収入・支出
研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
伊都キャンパスについて
キャンパスマップ
その他の地区
土地・建物・諸施設
案内図



■ 科学研究費助成事業

研究種目	件数	直接経費(千円)	間接経費(千円)
特別推進研究	6	581,273	174,000
新学術領域研究(研究領域提案型)	93	701,932	210,652
基盤研究(S)	19	463,231	134,790
基盤研究(A)	105	958,219	287,802
基盤研究(B)	321	1,218,455	366,826
基盤研究(C)	701	702,748	218,509
挑戦的研究(開拓)	7	42,850	13,350
挑戦的研究(萌芽)	124	243,437	80,250
挑戦的萌芽研究	49	37,572	8,848
若手研究	152	160,835	66,016
若手研究(A)	35	160,614	45,990
若手研究(B)	217	246,613	61,642
研究活動スタート支援	45	47,449	14,235
奨励研究	8	3,785	0
特別研究員奨励費	228	194,122	7,881
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(A))	12	43,158	13,266
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	6	5,807	4,830
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)	1	1,609	0
国際共同研究加速基金(国際活動支援班)	2	31,222	6,900
国際共同研究加速基金(帰国発展研究)	1	11,963	4,320
計	2,132	5,856,894	1,720,109

※本学から配分機関に対して行った実績報告基準。
※千円未満は四捨五入のため、合計額は不一致。
※研究成果公開促進費を除く。

■ 寄附金収入

(平成30年度)

区分	件数	金額(千円)
受託研究	889	10,142,184
共同研究	838	2,562,475
その他	3,198	679,643
計	4,925	13,384,302

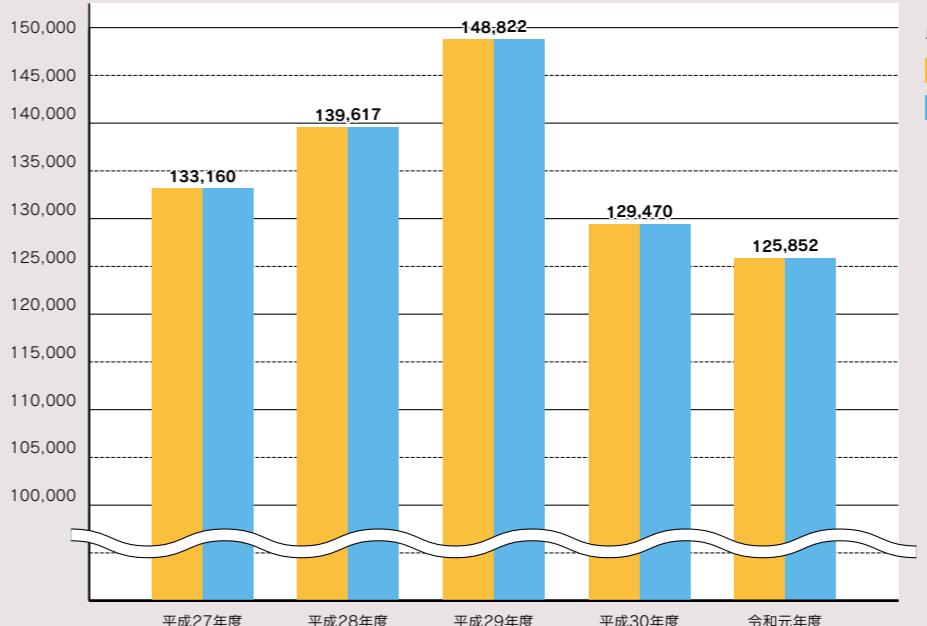
※27寄附講座分を含む。

■ 産学連携等研究収入

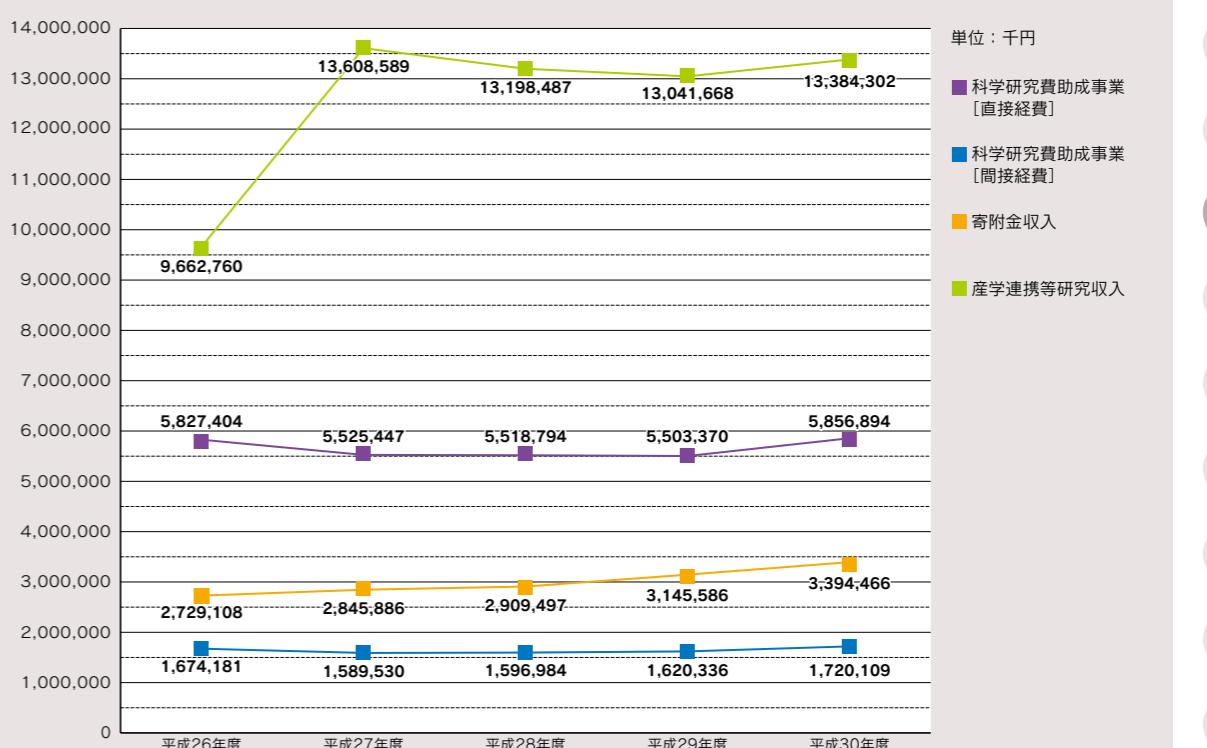
(平成30年度)

区分	件数	金額(千円)	備考
受託研究	889	10,142,184	
共同研究	838	2,562,475	
その他	3,198	679,643	病理組織検査・病理解剖・動物飼育管理・研究員等・研修登録医等・臨床受託研究料(治験)(間接経費を含む)
計	4,925	13,384,302	

■ 過去5年間の収入・支出予算の推移



■ 過去5年間の科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入の推移



▶ 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

▶ 伊都キャンパスについて

■ 世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)

拠点名	拠点長	期間(予定)
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	PETROS SOFRONIS	平成22年度～令和元年度

■ 科学技術人材育成費補助事業

補助金の種類 ▶ 科学技術人材育成費補助金

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ	総長 久保千春	平成27年度～令和2年度
卓越研究員事業	総長 久保千春	平成28年度～令和4年度
次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT) 多様性と創造的協働に基づくアントレプレナー育成 プログラム (IDEA: Innovation x Diversity x Entrepreneurship Education Alliance)	経済学研究院 産業マネジメント部門 教授 ロバート・ファン/アントレプレナーシップ センター長 高田 仁	平成29年度～令和3年度

■ 科学技術振興機構(JST)戦略的創造研究推進事業(ERATO型研究)

プロジェクト名	研究総括	期間
安達分子エキシコン工学プロジェクト	最先端有機光エレクトロニクス研究センター長 安達千波矢	平成25年度～令和元年度

■ 橋渡し研究戦略的推進プログラム

事業課題名	事業担当者名	期間
地域と拠点を結び世界へ展開する新規医療技術の研究・開発	医学研究院 教授 馬場英司	平成29年度～令和3年度

■ 研究大学強化促進費補助金

事業名	統括責任者	期間
研究大学強化促進事業	総長 久保千春	平成25年度～令和4年度

■ 革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM)

拠点名	拠点長	期間(予定)
持続的共進化地域創成拠点	理事・副学長 若山正人	平成25年度～令和3年度

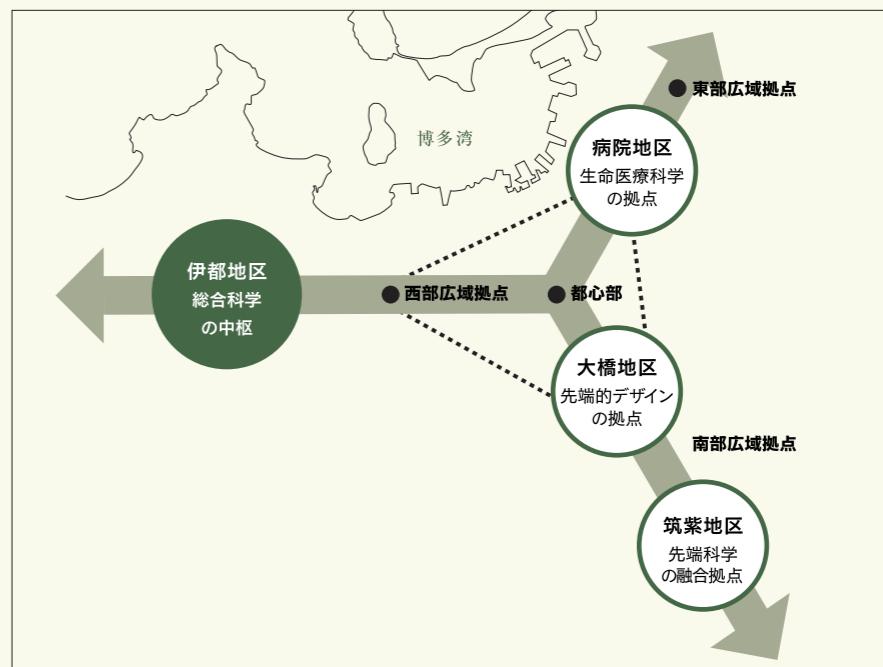
■ 教育プログラム採択状況

プログラム名称	取組名称	責任部局名	取組期間
政策立案人材育成等拠点形成事業費補助事業	科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業	科学技術イノベーション政策教育研究センター	平成23年度～令和7年度
博士課程教育リーディングプログラム	持続可能な社会を拓く決断科学大学院プログラム	全学	平成25年度～令和元年度
スーパーグローバル大学創成支援	戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル研究・教育拠点創成(SHARE-Q)	全学	平成26年度～令和5年度
大学の世界展開力強化事業	エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム――ダブルディグリープログラムの高度化と定着・恒常化――	総合理工学府	平成28年度～令和2年度
	アジア都市・建築環境の発展的持続化を牽引する人材育成のための協働教育プログラム	人間環境学府	平成28年度～令和2年度
先進的医療イノベーション人材養成事業	新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン	医学系学府、薬学府	平成29年度～令和3年度
原子力人材育成等推進事業	多角的思考力の養成と規制を加味した九州大学原子力カリキュラムの充実	工学研究院	平成29年度～令和3年度

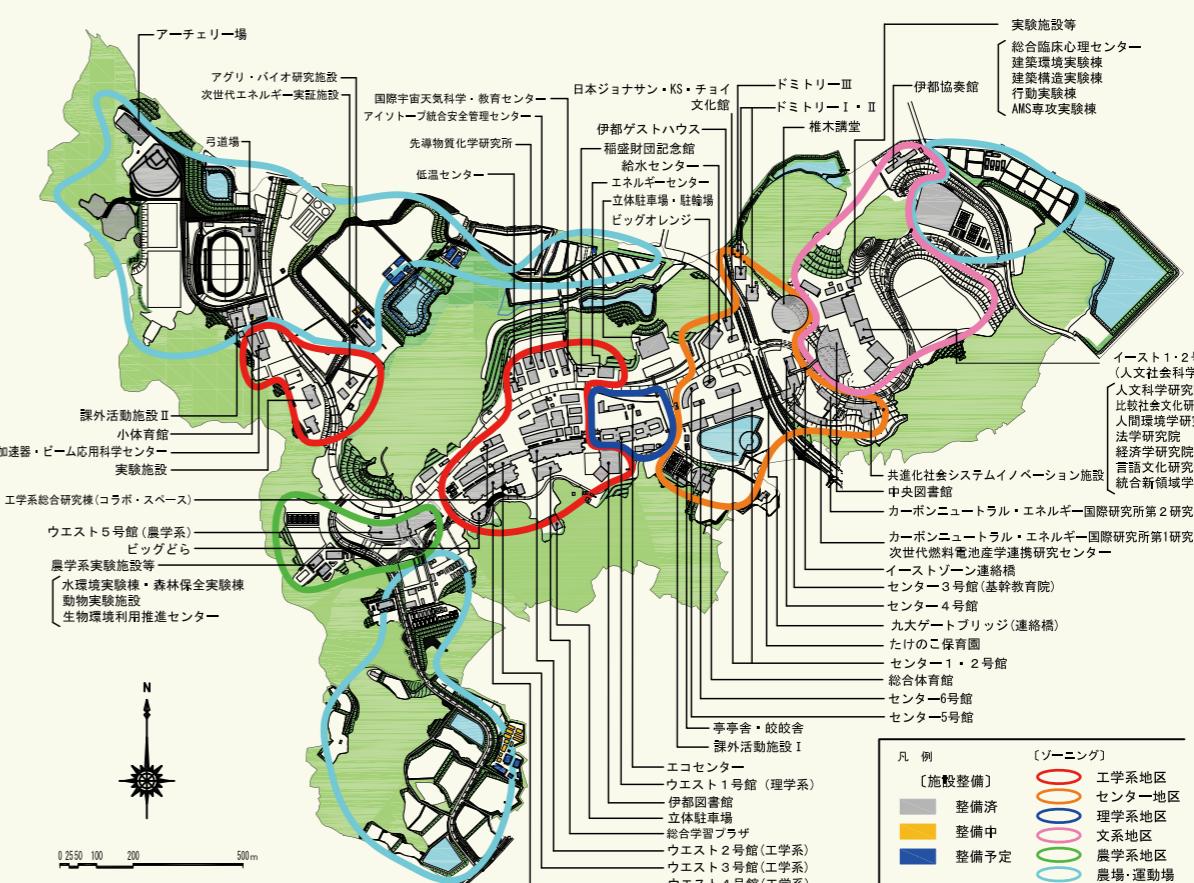
■ 総合科学の中核

福岡都市圏における九州大学の各キャンパスは、福岡市新・基本計画に示すY字の「広域的な都市軸」上にある。

伊都地区は、病院地区、大橋地区、筑紫地区と相互に有機的な関係を保ちつつ、「総合科学の中核」としての役割を担う。

出典：九州大学 伊都地区フレームワークプラン 2014 P.11
九州大学 筑紫地区フレームワークプラン 2016 P.13

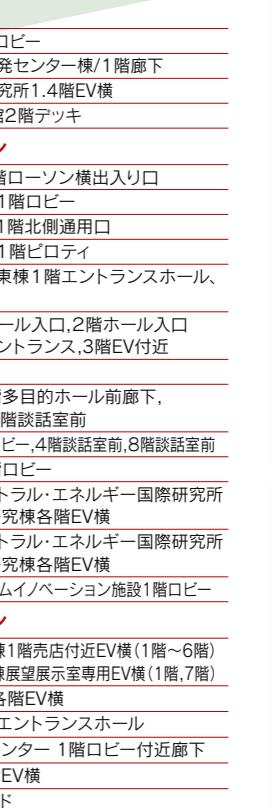
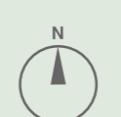
■ 伊都キャンパス計画配置図



(令和元年5月1日現在)



0 100 300m



▶ キャンパスマップ



主な組織の設置場所一覧

- ③ウエスト1号館
 - ◆理学府 ◆理学研究院 ◆理学部 ◆数理学府 ◆数理学研究院
 - ◆システム生命科学府 ◆マス・フォア・インダストリ研究所
 - ◆先端素粒子物理研究センター ◆植物フロンティア研究センター(理学)
 - ◆量子ナノスピントリ性研究センター ◆惑星微量有機化合物研究センター
 - ◆確率解析研究センター ◆多重ゼータ研究センター ◆理学部等事務部
- ③ウエスト2号館
 - ◆工学院／建設システム工学、都市環境システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、共同資源工学、エネルギー量子工学
 - ◆工学院／社会基盤、環境社会、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
 - ◆工学院／電気情報工学、環境工学、エネルギー科学
 - ◆システム情報科学府 ◆システム情報科学研究院
 - ◆西部地区自然災害資料センター ◆システムJSI研究センター
 - ◆日本エンジン・科学技術連携センター ◆プラズマ界面工学センター
 - ◆五感応用デバイス研究開発センター ◆教養・データサイエンス教育研究センター
 - ◆都市研究センター ◆スマートモビリティ研究開発センター
- ③④ウエスト3、4号館
 - ◆工学院／物質創造工学、物質プロセス工学、材料物性工学、化学システム工学、機械工学、水素エネルギーシステム、航空宇宙工学、建設システム工学、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー量子工学
 - ◆工学院／化学工学、材料工学、機械工学、航空宇宙工学、社会基盤、海洋システム工学、地球資源システム工学、エネルギー科学
 - ◆工学院／物質科学工学、機械航空工学、地球環境工学、エネルギー科学
 - ◆未来化学生物センター
 - ◆分子システム科学センター ◆バイオメカニクス研究センター
 - ◆分子システムデバイス産業連携教育研究センター
 - ◆次世代蓄電デバイス研究センター ◆次世代経皮吸収研究センター
 - ◆工学院百周年記念展示室[CENTENNIAL GALLERY]
 - ◆キヤンパライフ・健康支援センター伊都ウエストゾーン分室(健康相談室・学生相談室)
 - ◆工学院等事務部
- ④ウエスト5号館
 - ◆生物資源環境科学府 ◆農学研究院 ◆農学部 ◆有体物管理センター
 - ◆植物フロンティア研究センター(農学) ◆農学部事務部
- ⑤総合学習プラザ
 - ◆統合新領域学府／オートモーティブサイエンス
- ⑥情報基盤研究開発センター棟
 - ◆情報統括本部 ◆情報基盤研究開発センター ◆サイバーセキュリティセンター
 - ◆事務局情報システム部(情報企画課、情報基盤課)
- ⑦パブリック1号館
 - ◆事務局施設部(施設企画課、施設整備課、環境整備課、施設管理課)
 - ◆事務局研究・産学官連携推進部(研究企画課、研究推進課)
 - ◆学術研究・産学官連携本部
- ⑧パブリック2号館
 - ◆事務局施設部(施設企画課、施設整備課、環境整備課、施設管理課)
 - ◆事務局研究・産学官連携推進部(研究企画課、研究推進課)
 - ◆学術研究・産学官連携本部
- ⑨中央図書館
 - ◆附属図書館事務部

歴代総長／運営組織

役員等／経営協議会委員

教育研究評議会評議員

沿革

学府・研究院制度について

大学の組織

部局長等

教育研究組織

学生定員及び在籍生徒数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・大学院修了後の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

伊都キャンパスについて

キャンパスマップ

その他の地区

土地・建物・諸施設

案内図

▶ キャンパスマップ



- ① 医学部基礎研究A棟
- ② 医学部基礎研究B棟
- ③ 医学部臨床研究棟A棟
- ④ 医学部臨床研究棟B棟
- ⑤ 医学部臨床研究棟共通棟
- ⑥ 医学部臨床研究棟中央会議棟
- ⑦ 医学部保健学科本館
- ⑧ 医学研究院附属ヒト疾患モデル研究センター
- ⑨ 医学研究院附属結合コホートセンター
- ⑩ 医学部百年講堂
- ⑪ 医学歴史館
- ⑫ 久保記念館
- ⑬ 医学部創立75周年記念庭園
- ⑭ 九州大学病院南棟
- ⑮ 九州大学病院北棟
- ⑯ 九州大学病院外診療棟
- ⑰ 九州大学病院ウエストウイング棟
- ⑲ 分子イメージングセンター
- ⑳ コージェネ棟
- ㉑ 患者用第1駐車場(立体)
- ㉒ 患者用第2駐車場
- ㉓ 患者用第3駐車場(立体)
- ㉔ 歯学部学生実習棟
- ㉕ 歯学部本館
- ㉖ OBT研究センター
- ㉗ 歯学部臨床研究棟

- ㉘ 薬学部本館
- ㉙ サイエンスプラザ
- ㉚ 医学系学府医療経営・管理学専攻
- ㉛ システム創薬リサーチセンター「グリーンファルマ研究所」
- ㉜ 生体防御医学研究所本館
- ㉝ 生体防御医学研究所別館
- ㉞ 生体防御医学研究所3号館
- ㉟ 生体防御医学研究所4号館
- ㉛ 総合研究棟
- ㉜ 生体防御医学研究所
- ㉝ 生体防御医学研究所(分子機能制御学部門、細胞機能制御学部門、システム免疫学統合研究センター)
- ㉞ コラボ・ステーションⅠ
- ㉟ コラボ・ステーションⅡ
- ㉛ 生体防御医学研究所(細胞機能制御学部門、トランソミクス医学研究センター)
- ㉜ 医療系統合教育研究センター
- ㉝ 医学研究院附属心臓血管研究施設
- ㉞ 先端医療イノベーションセンター
- ㉟ 合成システム生物学研究センター
- ㉛ アイソトープ総合センター病院地区実験室
- ㉜ 医系管理棟
- ㉝ キヤンパライフ・健康支援センター病院分室(健康相談室、学生相談室)
- ㉞ 医学図書館
- ㉟ 情報統括本部馬出分室
- ㉛ 外国人研究員等宿泊施設
- ㉝ 同窓会館
- ㉞ 運動場

自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ① 医学部基礎研究A棟1階玄関
- ② 医学部基礎研究B棟1階玄関
- ③ 医学部臨床研究棟共通棟1階玄関
- ④ 医学部保健学科本館1階玄関
- ⑤ 医学研究院附属結合コホートセンター1階玄関
- ⑥ 医学部百年講堂出入口
- ⑦ 九州大学病院南棟(地下1階～11階各階エレベーターホール、救命救急センター)
- ⑧ 九州大学病院北棟(地下1階～11階各階エレベーターホール、ヘリポート)
- ⑨ 九州大学病院外来診療棟(地下1階(エレベーターホール)、1階(ブロック待合、受付前)、2階(西ブロック待合、エレベーターホール)、3階(東・西ブロック待合)、4階(東・西ブロック待合)、5階(北側エレベーターホール))
- ⑩ 九州大学病院ウエストウイング棟(1階理容室前、2階入口付近)
- ⑪ 分子イメージングセンター2階
- ⑫ 歯学部本館1階玄関
- ⑬ 薬学部本館1階玄関
- ⑭ 生体防御医学研究所本館1階玄関
- ⑮ 総合研究棟1階玄関
- ⑯ コラボ・ステーションⅠ
- ⑰ 先端医療イノベーションセンター
- ⑱ 合成システム生物学研究センター
- ⑲ アイソトープ総合センター病院地区実験室
- ⑳ 医系管理棟1階玄関
- ㉛ 体育館玄関



- ① キャンパスライフ・健康支援センター筑紫分室
(健康相談室・学生相談室)
※2019年9月 ②へ移転予定
- ② 先導物質化学研究所 中央棟
- ③ 先導物質化学研究所 北棟
- ④ 先導物質化学研究所 南棟
- ⑤ 総合理工学研究院 A棟
- ⑪ グローバルイノベーションセンター
- ⑯ 福利厚生施設(食堂・売店・書店)
- ⑯ 共通管理棟
筑紫地区事務部
外国人留学生・研究者サポートセンター
グローバル学生交流センター
検収センター
情報統括本部筑紫分室
- ⑯ 中央分析センター
- ⑯ 総合理工学研究院 C棟
- ⑯ 総合理工学研究院 D棟
- ⑯ 総合理工学研究院 E棟
- シングルトロン光利用研究センター(1F)
グリーンテクノロジー研究教育センター(1F~2F)
キャンパスアジア(3F)
放送大学 福岡学習センター(4F~5F)

- ⑯ 自動体外式除細動器(AED)の設置場所
- ① キャンパスライフ・健康支援センター筑紫分室
 - ⑤ 総合理工学研究院 A棟 1階
 - ⑪ グローバルイノベーションセンター玄関ホール
 - ⑯ 福利厚生施設玄関ホール
 - ⑯ 共通管理棟玄関
 - ⑯ 総合理工学研究院 C棟 1階
 - ⑯ 総合理工学研究院 D棟 1階
 - ⑯ 総合理工学研究院 E棟 1階
 - ⑯ 総合理工学研究院 F棟 1階
 - ⑯ 総合理工学研究院 G棟 1階
 - ⑯ 総合理工学研究院 H棟 1階
 - ⑯ クエスト実験棟2階
 - ⑯ 総合研究棟(C-CUBE)正面玄関
 - ⑯ 応用力学研究所玄関ホール

●番号は、筑紫キャンパス内に設置された総合案内板の番号と一致しています。



- ① 管理棟
事務部
外国人留学生・研究者サポートセンター
グローバル学生交流センター
検収センター
- ② 多次元デザイン実験棟
(多次元ホール、ソーシャルアートラボ)
- ③ 情報基盤室(情報統括本部大橋分室)
- ④ デザインコモン(食堂・売店・書店)
キャンパスライフ・健康支援センター大橋分室
(健康相談室・学生相談室)
- ⑤ 芸術工学図書館
- ⑥ 8号館
- ⑦ グローバルイノベーションセンター
アドバンストデザインプロジェクト棟
- ⑧ 7号館
- ⑨ 6号館
- ⑩ 5号館
- ⑪ 共用施設棟(4階/応用知覚科学研究センター)
- ⑫ 4号館
- ⑬ 2号館(6階/環境設計グローバル・ハブ)
- ⑭ 画像特殊棟
- ⑮ 音響特殊棟
- ⑯ 3号館
- ⑰ 1号館(応用生理人類学研究センター)
- ⑱ 工作工房
- ⑲ 環境実験棟
- ⑳ 印刷実験棟
- ② 総合研究棟(大橋地区)
(未来デザイン学センター、デジタル工房、4階/ラス＆椎木ソーシャル・ビジネス研究センター)
- ② 環境適応研究実験施設
- ③ 設備棟
- ④ 車庫
- ⑤ 守衛所
- ⑥ サークル共用施設
- ⑦ 体育館
- ⑧ テニスコート
- ⑨ 運動場
- ⑩ 居住空間実験住宅
- ⑪ 管理棟1階玄関
- ⑫ 5号館1階玄関
- ⑬ 守衛所

- ① 自動体外式除細動器(AED)の設置場所
- ① 管理棟1階玄関
 - ⑩ 5号館1階玄関
 - ⑫ 守衛所



- ① 外来診療棟
(1階/事務室 2階/外来受付)
- ② 中央診療棟
- ③ 病棟
- ④ 理療棟
- ⑤ 研究棟
- ⑥ 視聴覚ホール
- ⑦ 図書室
- ⑧ 動物実験室
- ⑨ RI研究棟
- ⑩ 高エネルギー放射線治療棟
- ⑪ MR検査室
- ⑫ 薫幸寮

- | 自動体外式除細動器(AED)の設置場所 | |
|---------------------|--|
| ② 中央診療棟1階 | |
| ③ 病棟(2階入口, 4階入口) | |
| ④ 理療棟1階 | |

- | 自動体外式除細動器(AED)の設置場所 | |
|------------------------------|--|
| ① 旧工学部本館
総合研究博物館
大学文書館 | |
| ② 本部第一庁舎 | |
| ③ 本部第二庁舎 | |
| ④ 本部第三庁舎 | |

箱崎キャンパス跡地
〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1



- ① 旧工学部本館
総合研究博物館
大学文書館
- ② 本部第一庁舎
- ③ 本部第二庁舎
- ④ 本部第三庁舎

- | 自動体外式除細動器(AED)の設置場所 | |
|---------------------|--|
| ① 旧工学部本館1階玄関 | |
| ② 本部第一庁舎1階玄関 | |
| ③ 本部第二庁舎1階職員用入口 | |

- | IN 車両入口 | OUT 車両出口 |
|---------|----------|
|---------|----------|

- 歴代総長／運営組織
- 役員等／経営協議会委員
- 教育研究評議会評議員
- 沿革
- 学府・研究院制度について
- 大学の組織
- 部局長等
- 教育研究組織
- 学生定員及び在籍学生数
- 入学状況
- 学位取得者数等
- 学部卒業・大学院修了後の進路状況
- 教職員数等
- 社会との連携
- 国際交流
- 収入・支出
- 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況
- 伊都キャンパスについて
- キャンパスマップ
- その他の地区
- 土地・建物・諸施設
- 案内図

歴代総長／
運営組織役員等／
経営協議会委員教育研究
評議会評議員

沿革

学府・研究院
制度について

大学の組織

部局等

教育研究組織

学生定員及び
在籍学生数

入学状況

学位取得者数等

学部卒業・
大学院修了後
の進路状況

教職員数等

社会との連携

国際交流

収入・支出

研究プログラム
及び教育プログラム
の採択状況伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

案内図

(令和元年5月1日現在)

■ その他の地区的部局等所在地

部局等	所在地	電話番号
国際交流会館 香椎浜	〒813-0016 福岡市東区香椎浜4-5-7	092-681-3061
西新プラザ	〒814-0002 福岡市早良区西新2-16-23	092-831-8104
日本橋サテライト	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング9階904号室	080-3362-5427
農学部附属演習林(早良実習場)	〒819-0055 福岡市西区生の松原1-23-2	092-881-0216
農学部附属農場	〒811-2307 福岡県糟屋郡柏原町大字原町111	092-612-2862
農学部附属演習林(福岡演習林)	〒811-2415 福岡県糟屋郡篠栗町津波黒394	092-948-3101
薬学部附属薬用植物園	〒811-2415 福岡県糟屋郡篠栗町大字津波黒字大浦394	092-947-0089
生物資源環境科学府附属水産実験所	〒811-3304 福岡県福津市津屋崎4-46-24	0940-52-0163
シンクロトロン光利用研究センター	〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘8-7	0942-83-5175
理学研究院附属地震火山観測研究センター	〒855-0843 長崎県島原市新山2-5643-29	0957-62-6621
理学部附属天草臨海実験所	〒863-2507 熊本県天草郡苓北町富岡2231	0969-35-0003
九州地区国立大学九重共同研修所	〒879-4912 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600-1	0973-79-2617
九重研修所(山の家)	〒879-4912 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600-1	0973-79-2617
農学部附属農場(高原農業実験実習場)	〒878-0201 大分県竹田市久住町大字久住4045-4	0974-76-1377
農学部附属演習林(宮崎演習林)	〒883-0402 宮崎県東臼杵郡椎葉村大河内949	0983-38-1116
農学研究院附属遺伝子資源開発研究センター 指宿試験地	〒891-0404 鹿児島県指宿市東方8886	0993-22-2471
農学部附属演習林(北海道演習林)	〒089-3705 北海道足寄郡足寄町北5条1-85	0156-25-2608
東京オフィス	〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル6階605-606区	03-3211-8825
大阪オフィス	〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-600 大阪駅前第1ビル6階1-117号	06-4797-6280
博多駅オフィス	〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1 JR博多シティ10階	092-409-6891
産学官連携イノベーションプラザ	〒814-0001 福岡市早良区百道浜3-8-34	092-832-2120
法科大学院	〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 六本松421 3階	092-712-0385

■ 海外オフィス (9カ所)

	所在地
ロンドンオフィス	ロンドン／英国
カリフォルニアオフィス	サンノゼ／米国
ミュンヘンオフィス	ミュンヘン／ドイツ
ソウルオフィス	ソウル／韓国
北京事務所	北京／中国
ワシントンD.C.オフィス	ワシントンD.C.／米国
カairoオフィス	カairo／エジプト
ハノイオフィス	ハノイ／ベトナム
台北オフィス	台北／台湾

■ プロジェクト拠点 (2カ所)

	プロジェクト	所在地
アンカラオフィス	日本留学海外拠点連携推進事業(中東・北アフリカ)	アンカラ／トルコ
クイーンズランド大学内 UQ-KU研究教育交流プロジェクト拠点	UQ-KU研究教育交流プロジェクト	ブリスベン／オーストラリア

■ ブランチオフィス (2カ所)

	所在地
ガジャマダ大学内 ブランチオフィス	ジョグジャカルタ／インドネシア
マヒドン大学内 ブランチオフィス	バンコク／タイ

■ 土地・建物

区分	土地(m ²)	建物(m ²)		備考
		建面積	延面積	
伊都地区	2,717,130	36,763	102,164	基幹研究院、共創学部、カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、次世代燃料電池産学連携研究センター、キャンパスライフ・健康支援センター、大学本部等
		91,938	310,843	工学部・学府・研究院、理学部・学府・研究院、農学部・学府・研究院、数理学研究院等
		30,197	94,655	文学部・大学院人文科学府・大学院人文科学研究院、地球社会統合科学府・比較社会文化研究院、言語文化研究院、中央図書館等
		小計	2,717,130	158,898 507,662
箱崎地区	442,104	64,699	173,801	
病院地区	311,239	83,042	338,331	医・歯・薬学部・学府・研究院、生体防御医学研究所、九州大学病院
筑紫地区	257,334	31,960	81,361	総合理工学府・研究院、応用力学研究所、先導物質化学研究所、グローバルイノベーションセンター、中央分析センター等
大橋地区	63,058	15,889	48,808	芸術工学部・学府・研究院、井戸学生寄宿舎、国際交流会館、弥永宿舎
別府地区	100,217	7,230	16,990	九州大学病院、宿舎等
計	3,891,082	361,718	1,166,953	
農学部附属農場	392,708	10,818	11,361	高原農業実験実習場を含む
福岡演習林	4,638,364	2,514	3,415	
早良実習場	324,749	87	87	
宮崎演習林	29,161,473	1,346	1,870	人吉試験地及び宿舎を含む
北海道演習林	37,132,393	1,358	2,092	北海道演習林宿舎を含む
その他	236,954	15,197	41,425	
合計	75,777,723	393,038	1,227,203	

■ 教育研究施設

地区	名称	構造	面積(m ²)	備考
伊都	共進化社会システムイノベーション施設	RC3	7,742	事務室、研究室、実験室、ミーティングルーム等
	次世代燃料電池産学連携研究施設	SRC4-1	3,991	研究室、実験室、セミナー室等
	カーボンニュートラル・エネルギー 国際研究所 第1研究棟	SRC4-1	5,568	研究室、実験室、ラウンジ、ミーティングルーム等
	カーボンニュートラル・エネルギー 国際研究所 第2研究棟	RC4	5,014	研究室、実験室、ラウンジ、ミーティングルーム等
病院	工学系総合研究棟(コラボ・スペース)	RC3	1,961	研究室、実験室、スタッフルーム、リフレッシュルーム、ミーティングコーナー等
	コラボステーション I	RC9	5,123	セミナー室、講義室、ラウンジ、共同実験室、スタッフルーム、データ解析室、リフレッシュコーナー等
	コラボステーション II	RC7	8,130	コミュニケーションラウンジ、セミナー室、情報サロン、共同実験室、研究室、レンタルラボ、レンタルオフィス等
筑紫	総合研究棟(病院地区)	SRC9	12,054	講義室、セミナー室、リフレッシュコーナー、共同研究室、共同実験室等
	グローバルイノベーションセンター	RC3 RC6	1,999 4,502	レンタルラボ、会議室(大会議室、小会議室)、研修室、ミーティングルーム、情報資料コーナー、交流コーナー、技術相談室、リフレッシュスペース、ラウンジ
	総合研究棟(筑紫地区)	SRC7	8,924	リフレッシュ交流コーナー、実験室、研究室等
大橋	総合研究棟(大橋地区)	RC4-1	1,030	研究室、マルチデジタルデザイン室、多次元キャプチャ室等
百道浜	産学官連携イノベーションプラザ	RC4	2,906	事務室、レンタルラボ、会議室等

伊都キャンパス
について

キャンバスマップ

その他の地区

案内図

伊都キャンバス
について

キャンバスマップ

その他の地区

土地・建物・
諸施設

■ 課外活動共用施設

地区	名称	構造	面積(m ²)	備考
伊都	課外活動施設Ⅰ	RC4	1,214	
	課外活動施設Ⅱ	RC3	4,089	
	小体育館(多目的練習室)	R2	323	
病院	医学部サークル棟A・B	S1	480	学内サークル練習室等
	歯学部学生サークル棟	S2	210	
大橋	サークル共用施設	RC2	364	

■ 学内・学外合宿施設

地 区	名 称	構 造	面積(m ²)	利 用 者
九 重	九重研修所(山の家)	W1	397	九州大学学生、教職員、元教職員、九州大学同窓会連合会に加入している同窓会会員である卒業生 九大会員 九州大学学生後援会会員

九州地区国立大学九重共同研修所

地 区	名 称	構 造	面積(㎡)	利 用 者
九 重	宿泊棟	RC3	1,166	収容定員80人(宿泊棟) 九州地区国立大学学生、教職員
	体育館	RC1	880	
	研修棟	RC2	704	

課外活動施設

地 区	施 設 内 容
伊 都	総合体育館、屋内プール、総合グラウンド、弓道場、テニスコート14面、野球場、多目的グラウンド、課外活動施設Ⅱ、小体育館、洋弓場、イーストグラウンド、松濤鍊成場等
病 院	体育館、運動場、弓道場、テニスコート11面、合宿室、サークル共用室等
筑 紫	運動場、テニスコート4面等
大 橋	体育館、運動場、テニスコート2面、合宿室、サークル共用室等
その他の施設	ヨット艇庫(東区西戸崎)、ボート艇庫(東区名島)、馬場(糟屋郡粕屋町)

■ 学生寄宿舍等

地 区	名 称	構 造	面積(㎡)	備 考
伊 都	ドミトリーⅠ	RC10	5,569	单身室254(うち留学生126)
	ドミトリーⅡ	RC10	7,158	单身室248(うち留学生等58),留学生等シェア・夫婦室(2人部屋)26
	ドミトリーⅢ	RC5	2,652	ルームシェア型(4人部屋)34ユニット(うち留学生半数)
	伊都協奏館	RC9	14,522	单身室551(うち留学生257),留学生等シェア・夫婦室(2人部屋)30
病 院	伊都ゲストハウス	W3	2,112	单身室27,夫婦室4,家族室2
	外国人研究員等宿泊施設	RC5	1,003	单身室14,夫婦室3,家族室2
大 橋	井尻寮	RC4	2,515	男子のみ110人収容
	井尻留学生会館	RC5	1,633	单身室65(うち留学生59,外国人研究者6)

同窓会館

地 区	名 称	構 造	面積(㎡)	備 考
病 院	同窓会館	RC3.1	1.049	大・小会議室、多目的室、附属小講堂

■ キャンパスライフ・健康支援センター

地区	名称	構造	面積(m ²)	備考
伊都	キャンパスライフ・健康支援センター	RC2	622	
	〃 伊都センター分室	RC6	322	
病院	〃 伊都ウエスト分室	RC9	141	
	〃 病院分室	RC2	293	
筑紫	〃 筑紫分室	RC2	148	2019年9月 先導物質化学研究所 中央棟に移転予定
大橋	〃 大橋分室	RC2	161	



■ 交通アクヤス

福國空港

【主な空港からの所要時間】 ● 札幌(新千歳)/約2時間30分 ● 東京(羽田)/約1時間50分

